

---

# PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール (日本) 9.1 PeopleBook

---

2010 年 12月

## 商標と登録商標について

OracleはOracle Corporationおよびその関連企業の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

## ライセンス制約の保証と結果的に生じる損害の免責

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

## 保証免責

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクル社までご連絡ください。

## 制限付権利

このソフトウェアまたは関連ドキュメントが、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供される場合は、次のNoticeが適用されます。

### U.S. GOVERNMENT RIGHTS

Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, the use, duplication, disclosure, modification, and adaptation shall be subject to the restrictions and license terms set forth in the applicable Government contract, and, to the extent applicable by the terms of the Government contract, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software License (December 2007). Oracle USA, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

### **危険な用途への使用について**

このソフトウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアは、危険が伴うアプリケーション（人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む）への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、このソフトウェアを安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性

（redundancy）、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアを危険が伴うアプリケーションで使用了ことに起因して損害が発生しても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

### **第三者のコンテンツ、製品、サービスに対する免責**

このソフトウェアおよびドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても、一切の責任を負いかねます。



# 目次

## まえがき

|  |            |
|--|------------|
| <b>PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール (日本) - まえがき</b> ..... | <b>xix</b> |
| 対象の PeopleSoft 製品 .....                                    | xix        |
| PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎 .....               | xix        |
| グローバル ペイロールのドキュメンテーション .....                               | xix        |
| グローバル ペイロール アプリケーションの構成 .....                              | xx         |
| グローバル ペイロール ドキュメンテーションの構成 .....                            | xx         |
| ドキュメンテーション ロードマップ .....                                    | xxi        |
| PeopleBook と PeopleSoft オンライン ライブラリ .....                  | xxii       |

## 第 1 章

|                                      |          |
|--------------------------------------|----------|
| <b>グローバル ペイロール (日本) - はじめに</b> ..... | <b>1</b> |
| グローバル ペイロール (日本) の概要 .....           | 1        |
| グローバル ペイロール (日本) のビジネス プロセス .....    | 1        |
| グローバル ペイロール (日本) の統合 .....           | 2        |
| グローバル ペイロール (日本) の導入 .....           | 3        |

## 第 2 章

|                                    |          |
|------------------------------------|----------|
| <b>グローバル ペイロール (日本) について</b> ..... | <b>5</b> |
| グローバル ペイロール (日本) .....             | 5        |
| グローバル ペイロール (日本) のビジネス プロセス .....  | 5        |
| グローバル ペイロール (日本) の統合 .....         | 8        |
| 配布エレメント .....                      | 8        |
| 配布エレメントの作成 .....                   | 9        |
| エレメントの所有者および管理者 .....              | 10       |

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| エレメントの名称指定規則 .....                | 11 |
| 日本用の機能分野コード .....                 | 13 |
| エレメント タイプ コード (PIN_TYPE) .....    | 14 |
| 日本用エレメント名の省略形 .....               | 16 |
| 日本用サフィックス .....                   | 19 |
| 産業および地域機能 .....                   | 19 |
| グローバル ペイロール (日本) のデータのアーカイブ ..... | 19 |
| エレメント用のクエリー .....                 | 20 |

### 第 3 章

|                                      |           |
|--------------------------------------|-----------|
| <b>国データの定義 .....</b>                 | <b>21</b> |
| グローバル ペイロール (日本) システムの設定について .....   | 21        |
| 基本給およびその他のヒューマン リソース管理のデータの使い方 ..... | 22        |
| 支給元の定義 .....                         | 22        |
| 支給タイプの設定 .....                       | 23        |
| カレンダー グループ ID の設定 .....              | 23        |
| 遡及支払い計算について .....                    | 24        |
| 配布された書き込み可能アレイの使い方 .....             | 26        |
| 支給エレメントの属性の設定 (給与) .....             | 27        |
| 支給エレメントの属性の設定 (賞与) .....             | 28        |
| 時間管理用変数の設定 .....                     | 28        |
| ファイル ハンドルの設定 .....                   | 30        |
| ファイル ハンドルの設定に使用するページ .....           | 30        |
| ファイル ハンドルの割り当て .....                 | 30        |

### 第 4 章

|                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| <b>保険、税、および給与明細書の設定 .....</b> | <b>33</b> |
| この章で使用する共通フィールド .....         | 33        |
| 配布されたエレメントの表示 .....           | 34        |
| 納付元事業所と保険事業所の設定 .....         | 34        |
| 納付元事業所と保険事業所について .....        | 34        |

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 納付元事業所と保険事業所の設定に使用するページ ..... | 35 |
| 納付元業所の定義 .....                | 35 |
| 社会保険事業所の定義 .....              | 37 |
| 労働保険事業所の定義 .....              | 39 |
| 社会保険処理に関する設定 .....            | 40 |
| 事前設定 .....                    | 41 |
| 社会保険データの設定に使用するページ .....      | 41 |
| 標準報酬月額表の値および等級の表示 .....       | 41 |
| 社会保険料率の設定 .....               | 42 |
| 住民税処理に関する設定 .....             | 44 |
| 住民税処理に関する設定について .....         | 44 |
| 住民税の設定に使用するページ .....          | 44 |
| 自治体コードの給与支払者への関連付け .....      | 45 |
| 自治体コードの郵便番号への関連付け .....       | 46 |
| 給与明細書の設定 .....                | 46 |
| 給与明細書の設定について .....            | 47 |
| 給与明細書の設定に使用するページ .....        | 47 |
| 給与明細書の配置の定義 .....             | 48 |
| 給与明細書テンプレートの定義 .....          | 50 |
| 給与明細書テンプレートと支給グループの関連付け ..... | 51 |

## 第 5 章

|                                 |           |
|---------------------------------|-----------|
| <b>給与および賞与の利用 .....</b>         | <b>53</b> |
| 給与および賞与のルールについて .....           | 53        |
| 基本給の設定 .....                    | 54        |
| 超過勤務手当 .....                    | 54        |
| 休暇欠勤減額 .....                    | 55        |
| 賞与 .....                        | 55        |
| 支給の累計 .....                     | 55        |
| 給与処理に関する設定 .....                | 56        |
| 支給および控除のレポート .....              | 58        |
| 配布された給与エレメントおよび賞与エレメントの参照 ..... | 58        |
| 配布エレメントの表示 .....                | 60        |

## 第 6 章

|                           |           |
|---------------------------|-----------|
| <b>時間データの管理 .....</b>     | <b>61</b> |
| 時間データ ルールについて .....       | 61        |
| 超過勤務時間変数および休暇欠勤時間変数 ..... | 61        |
| 有給休暇 .....                | 62        |
| 配布されたエレメントの表示 .....       | 63        |
| 時間データ入力の準備 .....          | 63        |
| 時間データの入力 .....            | 63        |
| 時間データのレポート .....          | 64        |

## 第 7 章

|  |           |
|--|-----------|
| <b>雇用終了の処理 .....</b>                   | <b>65</b> |
| 雇用終了処理について .....                       | 65        |
| 配布されたエレメントの表示 .....                    | 66        |
| 雇用終了従業員の処理 .....                       | 66        |
| 雇用終了の職務レコードの挿入 .....                   | 66        |
| 雇用終了従業員の年末調整データの管理 .....               | 67        |
| 給与計算の処理 .....                          | 67        |
| 雇用終了従業員の源泉徴収票の作成 .....                 | 67        |
| 雇用終了従業員の源泉徴収票の作成に使用するページ .....         | 68        |
| 雇用終了従業員の年末調整レポート データのロード .....         | 68        |
| 年末調整レポート データの確認および税務署提出インジケータの更新 ..... | 69        |
| 雇用終了従業員の源泉徴収票の印刷 .....                 | 70        |

## 第 8 章

|                                      |           |
|--------------------------------------|-----------|
| <b>離職証明書と 60 歳到達時等賃金証明書の管理 .....</b> | <b>73</b> |
| 離職証明書について .....                      | 73        |
| 配布されたエレメントの表示 .....                  | 74        |
| 離職証明書データのロード .....                   | 74        |



|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 離職証明書データのロード プロセスについて .....    | 74 |
| 離職証明書データのロードに使用するページ .....     | 75 |
| 離職証明書データのロード .....             | 76 |
| 受給者リストの定義 .....                | 77 |
| 離職証明書データの確認および更新 .....         | 78 |
| 離職証明書データの更新について .....          | 78 |
| 離職証明書データの更新に使用するページ .....      | 78 |
| 賃金支払い状況の入力 .....               | 79 |
| 離職理由の入力 .....                  | 81 |
| 離職証明書の作成 .....                 | 84 |
| 離職証明書の作成について .....             | 84 |
| 離職証明書の作成に使用するページ .....         | 84 |
| 離職証明書の作成 .....                 | 85 |
| 60 歳到達時等賃金証明書の管理 .....         | 86 |
| 60 歳到達時等賃金証明書について .....        | 86 |
| 60 歳到達時等賃金証明書の管理に使用するページ ..... | 87 |
| 60 歳到達時等賃金証明書データのロード .....     | 87 |
| 60 歳到達時等賃金証明書データの確認および更新 ..... | 88 |
| 60 歳到達時等賃金証明書の印刷 .....         | 89 |

## 第 9 章

|                         |           |
|-------------------------|-----------|
| <b>退職金の処理 .....</b>     | <b>91</b> |
| 退職金の処理について .....        | 91        |
| 退職金用の配布エレメント .....      | 91        |
| 配布エレメントの表示 .....        | 92        |
| 控除処理ルール .....           | 92        |
| 退職金の設定および処理 .....       | 93        |
| 退職金データの入力 .....         | 93        |
| 退職金データの入力に使用するページ ..... | 94        |
| 退職金データの入力 .....         | 94        |
| 退職金の入力と処理 .....         | 96        |
| 退職金明細書の設定 .....         | 97        |
| 退職金源泉徴収票の実行 .....       | 98        |

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 退職金源泉徴収票 (GPJP_RA_WH) について ..... | 98 |
| 事前設定 .....                       | 98 |
| 退職金源泉徴収票の実行に使用するページ .....        | 98 |

## 第 10 章

### 通勤手当の管理 ..... 99

|                           |     |
|---------------------------|-----|
| 通勤手当について .....            | 99  |
| 通勤手当の周期 .....             | 99  |
| 現金通勤手当および現物通勤手当 .....     | 100 |
| 通勤手当の入力方法 .....           | 100 |
| 課税通勤手当および非課税通勤手当 .....    | 101 |
| 複数雇用レコードに対する通勤手当 .....    | 101 |
| 配布された通勤手当支給エレメント .....    | 102 |
| 通勤手当データの入力 .....          | 102 |
| 通勤手当データの設定 .....          | 103 |
| 通勤手当データの入力に使用するページ .....  | 103 |
| 総額による通勤手当の入力 .....        | 103 |
| 通勤区間による通勤手当の入力 .....      | 105 |
| 支給期間中の通勤手当の変更に対する調整 ..... | 106 |

## 第 11 章

### 社会保険の管理 ..... 109

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| 社会保険ルールについて .....                     | 109 |
| 標準報酬の計算 .....                         | 109 |
| 保険料の計算 .....                          | 111 |
| 社会保険用に配布された支給エレメントおよび控除エレメントの参照 ..... | 113 |
| 事前設定 .....                            | 115 |
| 従業員の社会保険データの準備 .....                  | 115 |
| 従業員の社会保険データの準備の概要 .....               | 116 |
| 従業員の社会保険データの準備に使用するページ .....          | 118 |
| 従業員の社会保険データの入力および更新 .....             | 118 |

|   |     |
|---|-----|
| 社会保険扶養者情報の管理 .....                      | 125 |
| 報酬月額関連レポートの準備 .....                     | 125 |
| 報酬月額関連レポートについて .....                    | 126 |
| 報酬月額関連レポートの準備に使用するページ .....             | 126 |
| 報酬月額ロード結果プロセスの実行 .....                  | 127 |
| 報酬月額計算結果の表示および編集 .....                  | 128 |
| 従業員の社会保険データの更新 .....                    | 130 |
| 社会保険料の計算の確認 .....                       | 131 |
| 社会保険料の計算の確認について .....                   | 131 |
| 社会保険料レポートの実行に使用するページ .....              | 132 |
| 社会保険料サマリ レポートの作成 .....                  | 132 |
| 社会保険料照会レポートの作成 .....                    | 133 |
| 社会保険レポートの実行 .....                       | 135 |
| 社会保険レポートについて .....                      | 135 |
| 社会保険レポートの実行に使用するページ .....               | 137 |
| 社会保険レポート データ ファイルの作成 .....              | 138 |
| レポート データ ファイルについて .....                 | 138 |
| 社会保険レポート データ ファイルの作成に使用するページ .....      | 140 |
| 社会保険月変・算定届ファイルの作成 .....                 | 141 |
| 社会保険賞与支払届ファイルの作成 .....                  | 143 |
| 資格取得届、資格喪失届、および住所変更届のレポート ファイルの作成 ..... | 144 |
| 社会保険料の支払いの準備 .....                      | 145 |

## 第 12 章

|                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| <b>労働保険の管理 .....</b>             | <b>147</b> |
| 労働保険ルールについて .....                | 147        |
| 労働保険料の計算のために配布されたエレメント .....     | 147        |
| 年齢による免除の決定のために配布されたエレメント .....   | 148        |
| 短時間労働被保険者の管理のために配布されたエレメント ..... | 148        |
| 配布されたエレメントの表示 .....              | 149        |
| 労働保険情報の入力 .....                  | 149        |
| 労働保険情報の設定について .....              | 149        |
| 労働保険データの入力に使用するページ .....         | 150        |

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| 労働保険データの入力 .....                      | 150 |
| 労働保険レポート データの入力および確認 .....            | 151 |
| 労働保険レポート データについて .....                | 152 |
| このセクションで使用する共通フィールド .....             | 153 |
| 労働保険レポート データの入力および確認に使用するページ .....    | 153 |
| 労働保険レポートの一般データの入力 .....               | 154 |
| 資格取得届データの表示 .....                     | 155 |
| 氏名変更届および資格喪失届データの表示 .....             | 156 |
| 転勤届および区分変更届データの表示 .....               | 156 |
| 労働保険レポートの実行 .....                     | 157 |
| 雇用保険料免除者一覧表 (GPJPLA01) について .....     | 157 |
| 概算・確定保険料申告書基礎資料 (GPJPLA02) について ..... | 157 |
| 雇用保険資格取得届 (GPJPLA03) について .....       | 157 |
| 雇用保険資格取得届ファイル作成の実行のための事前設定 .....      | 158 |
| 労働保険レポートの実行に使用するページ .....             | 159 |

## 第 13 章

|  |            |
|--|------------|
| <b>住民税の管理 .....</b>                    | <b>161</b> |
| 住民税ビジネス プロセス処理について .....               | 161        |
| 住民税テーブルの管理方法について .....                 | 162        |
| 事前設定 .....                             | 164        |
| 住民税テーブルの設定 .....                       | 165        |
| 住民税額レコード初期作成プロセスについて .....             | 165        |
| 住民税テーブルの設定に使用するページ .....               | 167        |
| 郵便番号 JPN テーブルに未登録の自治体コードの特定および訂正 ..... | 168        |
| 住民税額レコード初期作成プロセスの実行 .....              | 168        |
| 住民税データのロード .....                       | 169        |
| 住民税データのロードについて .....                   | 169        |
| 住民税データのロードに使用するページ .....               | 170        |
| 住民税データの更新と税額の手動入力 .....                | 171        |
| 住民税の年間累計額の確認 .....                     | 172        |
| 電子ファイルからの住民税額のロード .....                | 174        |
| 住民税レポートの印刷 .....                       | 175        |

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| 住民税納付先別一覧表の印刷に使用するページ ..... | 175 |
| 住民税納付ファイルの管理 .....          | 175 |
| 住民税納付ファイルについて .....         | 176 |
| 住民税納付ファイルの管理に使用するページ .....  | 176 |
| 住民税納付ファイルのロード プロセスの要求 ..... | 177 |
| 住民税納付データの表示および管理 .....      | 177 |
| 住民税納付ファイルの 作成 .....         | 179 |

## 第 14 章

|                               |            |
|-------------------------------|------------|
| <b>源泉所得税 .....</b>            | <b>181</b> |
| 所得税の源泉徴収について .....            | 181        |
| 事前設定 .....                    | 182        |
| 所得税の源泉徴収の準備 .....             | 183        |
| 所得税の源泉徴収の準備について .....         | 183        |
| 扶養控除について .....                | 183        |
| 所得税の源泉徴収の設定に使用するページ .....     | 184        |
| 従業員の所得税データの入力 .....           | 185        |
| 所得税の扶養親族データの入力 .....          | 186        |
| 所得税源泉徴収簿の処理 .....             | 188        |
| 所得税源泉徴収簿について .....            | 189        |
| 所得税源泉徴収簿レポートの実行に使用するページ ..... | 189        |
| 配布された所得税控除エレメントの参照 .....      | 189        |

## 第 15 章

|                            |            |
|----------------------------|------------|
| <b>財形貯蓄控除の管理 .....</b>     | <b>191</b> |
| 財形貯蓄プランについて .....          | 191        |
| 財形貯蓄控除の設定 .....            | 194        |
| 財形貯蓄控除のエレメント カテゴリの設定 ..... | 194        |
| 財形貯蓄控除の設定に使用するページ .....    | 194        |
| カテゴリの定義 .....              | 195        |
| 共通設定の定義 .....              | 196        |

|                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 控除名の入力 .....                   | 197 |
| 計算の設定 .....                    | 198 |
| 累計の設定 .....                    | 199 |
| 受給者への財形貯蓄控除の割り当て .....         | 200 |
| 受給者への財形貯蓄控除の割り当てに使用するページ ..... | 200 |
| 受給者別エレメントの割り当て .....           | 201 |
| エレメント詳細の設定 .....               | 202 |

## 第 16 章

|  |            |
|--|------------|
| <b>年末調整の準備 .....</b>                       | <b>203</b> |
| 年末調整について .....                             | 203        |
| 配布された年末調整エレメント .....                       | 204        |
| 配布されたエレメントの表示 .....                        | 204        |
| 単独年調の過不足税額の繰り越し .....                      | 204        |
| 年末調整レポート .....                             | 205        |
| セルフサービスによる年末調整データ収集 .....                  | 205        |
| 印刷されたレポートからの年末調整データ収集 .....                | 206        |
| 扶養控除等申告書および保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書の出力 .....    | 207        |
| 扶養控除等申告書と保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書について .....     | 207        |
| このセクションで使用する共通フィールド .....                  | 208        |
| 扶養控除等申告書、保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書の出力に使用するページ .. | 208        |
| 扶養控除等申告書の実行 .....                          | 209        |
| 保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書の実行 .....               | 210        |
| 年末調整控除データの入力 .....                         | 210        |
| 年末調整控除データの入力について .....                     | 211        |
| 複数雇用レコードに対する手動による年末調整について .....            | 212        |
| 年末調整控除データの入力に使用するページ .....                 | 213        |
| セルフサービスの控除データのロード .....                    | 214        |
| 年末調整控除データの入力と年調区分の指定 .....                 | 214        |
| 前職データの入力 .....                             | 215        |
| レポートから収集した従業員の課税控除データの入力 .....             | 216        |
| レポートから収集した扶養控除データの入力 .....                 | 216        |
| 年末調整レポートの準備 .....                          | 217        |

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| 年末調整レポート データ JPN の準備について .....  | 217 |
| 年末調整レポートの準備に使用するページ .....       | 218 |
| 自治体コードおよび受給者番号の更新 .....         | 218 |
| 年末調整レポート データのロード .....          | 219 |
| 年末調整レポート データ テーブルの確認および更新 ..... | 220 |
| 年末調整レポートの実行 .....               | 221 |
| 年末調整レポートの実行に使用するページ .....       | 222 |
| 源泉徴収票の実行 .....                  | 222 |
| 給与支払報告書の実行 .....                | 223 |
| 法定調書合計表の実行 .....                | 224 |

## 第 17 章

|  |            |
|--|------------|
| <b>銀行振込処理 .....</b>                          | <b>225</b> |
| 銀行振込処理について .....                             | 225        |
| 用語と定義 .....                                  | 225        |
| 配布エレメント .....                                | 226        |
| 銀行振込処理の設定 .....                              | 226        |
| 銀行振込処理設定の詳細 .....                            | 226        |
| 代替送金元銀行の設定 .....                             | 228        |
| 代替送金元銀行について .....                            | 228        |
| 代替送金元銀行の設定に使用するページ .....                     | 228        |
| 代替送金元銀行の定義 .....                             | 229        |
| FB ファイルとレポートの作成 .....                        | 229        |
| FB の処理フローについて .....                          | 230        |
| 処理手順について .....                               | 230        |
| 事前設定 .....                                   | 232        |
| 銀行振込プロセスおよび FB プロセスの実行とレポートの出力に使用するページ ..... | 232        |
| 銀行振込処理の実行 .....                              | 233        |
| 給与振込 FB の作成 .....                            | 235        |

**第 18 章**

|                         |            |
|-------------------------|------------|
| <b>給与明細書の作成 .....</b>   | <b>237</b> |
| 事前設定 .....              | 237        |
| 配布されたエレメントの表示 .....     | 237        |
| 給与明細書の作成 .....          | 238        |
| 給与明細書の作成について .....      | 238        |
| 給与明細書の作成に使用されるページ ..... | 239        |
| 給与明細書の実行 .....          | 239        |

**第 19 章**

|                           |            |
|---------------------------|------------|
| <b>オフサイクル支給の管理 .....</b>  | <b>243</b> |
| オフサイクル処理について .....        | 243        |
| オフサイクル処理 .....            | 244        |
| オフサイクル トランザクションのタイプ ..... | 244        |
| 配布エレメント .....             | 244        |
| 手動支給について .....            | 245        |
| 手動支給 .....                | 245        |
| 訂正 .....                  | 246        |
| 不定期支給 .....               | 247        |
| 前払給与 .....                | 247        |

**付録 A**

|   |            |
|---|------------|
| <b>プログラムに対するエレメントのマッピング .....</b>           | <b>249</b> |
| プログラム エレメントのマッピングについて .....                 | 249        |
| プログラム エレメントのマッピングの変更 .....                  | 249        |
| プログラム エレメントのマッピングの変更に使用するページ .....          | 250        |
| アプリケーション エンジン プログラムのフィールドへのエレメントの割り当て ..... | 250        |



**付録 B**

|                                      |            |
|--------------------------------------|------------|
| <b>グローバル ペイロール (日本) のレポート群 .....</b> | <b>253</b> |
| グローバル ペイロール (日本) のレポートについて .....     | 253        |
| グローバル ペイロール (日本) の汎用レポートの実行 .....    | 258        |
| 日本用の汎用レポート テンプレート .....              | 258        |
| <br>                                 |            |
| <b>索引 .....</b>                      | <b>259</b> |



# PeopleSoft Enterprise グローバル ペイ ロール (日本) - まえがき

この章では、以下の内容について説明します。

- 対象の PeopleSoft 製品
- PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎
- グローバル ペイロールのドキュメンテーション

---

## 対象の PeopleSoft 製品

この PeopleBook では、PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール (日本) について説明します。

---

## PeopleSoft Enterprise HRMS アプリケーションの基礎

システムのセットアップと設計についてのその他の基本的な情報は、『PeopleSoft Enterprise HRMS 9.1 アプリケーションの基礎 PeopleBook』という手引書に記載されています。各 PeopleSoft 製品ラインには、このドキュメンテーションの専用バージョンがあります。

---

## グローバル ペイロールのドキュメンテーション

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- グローバル ペイロール アプリケーションの構成
- グローバル ペイロール ドキュメンテーションの構成
- ドキュメンテーション ロードマップ

## グローバル ペイロール アプリケーションの構成

グローバル ペイロールのドキュメンテーションの構成は、アプリケーションの構成とよく似ています。そのためドキュメンテーションを理解するにはアプリケーション自体の構成を知ることが一番です。

グローバル ペイロールは、以下に挙げる 2 つの構成要素から成り立っています。

- コア アプリケーション。コア アプリケーションには、以下のものが含まれています。
  - 給与計算ルール エンジン
  - 給与計算プロセス フレームワーク
  - 全ての国別アプリケーションに共通のプロセス、設定手順
- 国別拡張機能。国別拡張機能には、以下のものが含まれています。
  - 各国の法令、慣習に対応するオブジェクト (給与計算ルール、給与計算プロセス、レポート、追加の国別ページ、セルフ サービス アプリケーションなど)
  - 国別ルールおよびエレメント

## グローバル ペイロール ドキュメンテーションの構成

グローバル ペイロールのドキュメンテーションは、アプリケーションと同様にコア ドキュメンテーションと国別拡張機能のドキュメンテーションの 2 つから成り立っています。

### コア ドキュメンテーション

コア アプリケーションは全ての国で使用可能で、所在地に関係なくルールを設定したり給与計算を実行したりすることができます。コア ドキュメンテーションも同様に、その内容は全ての国に共通します。そのため、給与計算を使用する上で中心となるツール セットについての説明はありますが、各国に特有のルールなどについては説明していません。特定地域の要件に対応するために PeopleSoft から提供されている国別拡張機能の情報については、各国別拡張機能の PeopleBook を参照してください。

### 国別拡張機能のドキュメンテーション

国別拡張機能のアプリケーションが国ごとの要件を満たしているのと同様に、国別拡張機能のドキュメンテーションは国ごとの機能について説明しています。この機能には以下のものが含まれます。

- 国別拡張機能を持つコア機能
- 国別ルール設定
- PeopleSoft によりあらかじめ設定されているルールおよびテーブル
- 国別ページ
- 国別レポート
- PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理システム (PeopleSoft HRMS) の設定 (銀行定義など、国によって異なるもの)
- 国別の導入情報

## ドキュメンテーション ロードマップ

コア ドキュメンテーションと国別拡張機能のドキュメンテーションは相互に内容を補完し合っているため、両方のドキュメンテーションを一読されることをお勧めします。

### ドキュメンテーションの参照方法

以下のガイドラインに従って、ドキュメンテーションを使用してください。

- プロセスがコア アプリケーションと国別拡張機能の両方で設定される場合、最初にコア ドキュメンテーションを、その後に国別拡張機能のドキュメンテーションをお読みください。

たとえば銀行振込処理を設定する場合、まずコア アプリケーションで定義してから、国別拡張機能を設定し、その国特有の銀行振込情報を設定します。したがって、まずコア ドキュメンテーションの銀行振込に関する章を読み、その後で国別拡張機能のドキュメンテーションの銀行振込に関する章を読みます。

- プロセスがコア アプリケーションでのみ設定される場合は、コア ドキュメンテーションを確認します。
- プロセスが国別拡張機能でのみ設定される場合は、国別拡張機能のドキュメンテーションを確認します。

### ドキュメンテーションの対象読者

ドキュメンテーションでは主に以下の読者を対象にしています。

- 技術

アプリケーションの技術的な設計知識を必要とされる場合、コア ドキュメンテーションの「コア アプリケーションのアーキテクチャについて」のセクションや、他のセクションで頻繁に説明されているバッチ処理に関する情報を一読されることをお勧めします。

参照: PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「コア アプリケーションのアーキテクチャについて。」

- 業務

ルールの設定方法などの情報を必要とされる場合、国別拡張機能のドキュメンテーションにある国別機能についての説明を一読されることをお勧めします。また、コア ドキュメンテーションにある給与計算エレメント (支給エレメントや控除エレメントなど) の定義方法に関するセクションを読むと、コア アプリケーションにおける各ツールの使用方法を知ることができます。

- 管理

管理者ユーザーの方々の場合、コア ドキュメンテーションと国別拡張機能のドキュメンテーションの両方の導入部分を一読されることをお勧めします。グローバル ペイロール製品全体を包括的に把握することができます。

---

**注意:** グローバル ペイロールを十分理解していただけるよう、製品の導入に携わる一般ユーザー/テクニカル ユーザーの方々はコア ドキュメンテーションおよびご使用になる国別拡張機能のドキュメンテーションをよくお読みください。

---

---

## PeopleBook と PeopleSoft オンライン ライブラリ

姉妹編の PeopleBook (PeopleBook と PeopleSoft オンライン ライブラリと呼ばれる) に以下のような一般情報が含まれています。

- PeopleSoft オンライン ライブラリと関連ドキュメンテーションについて
- PeopleSoft ドキュメンテーションへのご意見やご要望を Oracle に送信する方法
- ホストされている PeopleBook 、ダウンロード可能な HTML 形式の PeopleBook や PDF 形式の PeopleBook および更新版ドキュメンテーションにアクセスする方法
- PeopleBook の構成について
- PeopleBook で使用する表記規則

- ISO 標準の国コードおよび通貨コード
- 複数のアプリケーション間で共通の PeopleBook
- PeopleBook で使用する共通フィールド
- PeopleBook インターフェイスのナビゲートと PeopleSoft オンライン ライブラリの検索
- PeopleBook 内のスクリーン ショットおよびグラフィックの表示と印刷
- ローカルにインストールされた PeopleSoft オンライン ライブラリの管理方法 (Web サイトフォルダなど)
- ドキュメンテーション統合について、およびカスタマイズされたドキュメンテーションのライブラリへの統合方法
- アプリケーション フィールドで検出されるアプリケーション省略名

ご使用のPeopleTools リリースに対して、オンライン PeopleBook ライブラリ内で PeopleBook と PeopleSoft オンライン ライブラリを入手できます。





## 第 1 章

# グローバル ペイロール (日本) - はじめに

この章では、以下の内容について説明します。

- グローバル ペイロール (日本) の概要
- グローバル ペイロール (日本) のビジネス プロセス
- グローバル ペイロール (日本) の統合
- グローバル ペイロール (日本) の導入

---

## グローバル ペイロール (日本) の概要

グローバル ペイロール (日本) には、グローバル ペイロール コア アプリケーションと連携して日本向けの給与計算パッケージを構成するエレメント、ルール、ページ、プロセス、およびレポートが用意されています。

グローバル ペイロール (日本) では、月給、日給月給、日給、時間給などの支給タイプに応じた給与や賞与に対する支給エレメントおよび控除エレメントが用意されています。また、月次の給与計算に通勤手当を含め、超過勤務および休暇欠勤に対して給与を調整し、法律で規定された社会保険料と労働保険料、所得税、および住民税を控除することができます。有給休暇の管理および年末調整の計算ができます。退職金の計算、銀行振込処理の設定と実行、給与明細書の作成、および複数の職務レコードの処理ができます。

### 関連項目:

第 2 章、「グローバル ペイロール (日本) について」、5 ページ

---

## グローバル ペイロール (日本) のビジネス プロセス

グローバル ペイロール (日本) には、以下のビジネス プロセスが用意されています。

- 給与と賞与
- 時間データ入力
- 雇用終了処理
- 通勤手当
- 退職金明細書
- 社会保険
- 労働保険
- 住民税
- 財形貯蓄控除の管理
- 所得税
- 年末調整
- 銀行振り込み
- 給与明細書

この PeopleBook のビジネス プロセスの章では、これらのビジネス プロセスについて説明します。

---

## グローバル ペイロール (日本) の統合

グローバル ペイロール (日本) には、グローバル ペイロールのコア アプリケーションを通して、以下のアプリケーションが統合されています。

- PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理
- PeopleSoft Enterprise 勤務管理

統合については、『PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「受給者データの使い方」

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「PeopleSoft Enterprise 勤務管理との統合」

---

## グローバル ペイロール (日本) の導入

PeopleSoft セットアップ マネージャを使用すると、導入する機能に基づいて、実行する必要のある設定タスクのリストを生成できます。この設定タスクには、設定する必要のあるコンポーネントが、テーブルにデータを入力すべき順番でリストされます。また、関連する PeopleBook ドキュメンテーションへのリンクも含まれます。

**その他の情報ソース**

導入プランの設定段階では、導入ガイド、テーブルへのデータ ロードの順序、データ モデル、ビジネス プロセス マップなど、PeopleSoft 内にある全ての情報を活用してください。

**関連項目:**

Enterprise PeopleTools PeopleBook: PeopleSoft Setup Manager

Enterprise PeopleTools PeopleBook: PeopleSoft Component Interfaces



## 第 2 章

# グローバル ペイロール (日本) について

この章では、以下の内容について説明します。

- グローバル ペイロール (日本)
- グローバル ペイロール (日本) のビジネス プロセス
- グローバル ペイロール (日本) の統合
- 配布エレメント
- エレメントの名称指定規則
- グローバル ペイロール (日本) のデータのアーカイブ
- エレメント用のクエリー

---

## グローバル ペイロール (日本)

グローバル ペイロール (日本) は、グローバル ペイロールのコア アプリケーションの**国別拡張機能**です。グローバル ペイロール (日本) では、日本の給与計算に必要な給与計算ルールとエレメントを提供します。

---

## グローバル ペイロール (日本) のビジネス プロセス

グローバル ペイロール (日本) では、以下のビジネス プロセスをサポートしています。

- 給与と賞与

グローバルペイロール (日本) では、4 種類の支給タイプ (月給、日給月給、日給、時間給) で給与と賞与の支給および控除を計算するためのエレメントを提供しています。グローバルペイロール (日本) システムを従業員の給与パッケージの固定的賃金の給与レートコードにマッピングし、ポジティブ入力で賞与金額を入力できます。月次の給与計算に通勤手当を含め、超過勤務および休暇欠勤に対して給与を調整し、法律で規定された社会保険料と労働保険料、所得税、および住民税を控除できます。

- 時間データ

柔軟性のあるルールにより、給与計算と有給休暇の追跡に使用する時間データを管理することができます。勤務日数、超過勤務、休日、遅刻早退、欠勤、有給休暇、病欠、および特別休暇の処理には、変数を使用します。有給休暇の付与、取得、残数を管理するには、用意されているフォーミュラを使用します。前年から繰り越された有給休暇の処理を組織の慣行に従って定義できます。

- 雇用終了処理

グローバルペイロール (日本) では、雇用終了従業員の年末調整 (YEA) を自動的に計算するためのルールと手順を提供しています。

- 通勤手当

グローバルペイロール (日本) では、1 日、1 か月、3 か月、6 か月周期の現金支給、現物支給、課税対象、および非課税の通勤手当支給額を計算し、追跡するために必要なエレメントを提供しています。通勤手当は、周期ごとの合計金額で定義することも、通勤区間ごとに定義することもできます。通行料等非課税限度額のデフォルト値は、システムによって提供されます。各従業員ごとに通行料等非課税限度額を定義し、各従業員の通勤手当コンポーネントの値を入力できます。該当する月に支給される通勤手当額を計算するだけでなく、報酬月額計算に必要な通勤手当月額値も算出されます。

- 退職金

グローバルペイロール (日本) では、従業員の退職金を入力して、退職時の支給に関連する所得税および住民税 (都道府県民税や市町村民税) を自動的に計算し、控除することができます。また、退職所得の源泉徴収票や明細書を作成することもできます。

- 社会保険

グローバルペイロール (日本) では、あらゆる状況の社会保険料を計算して追跡するための変数、フォーミュラ、支給、控除、およびその他のルールが提供されています。健康保険料、厚生年金保険料、および介護保険料が計算されます。また、定時決定処理をサポートし、随時改定の対象となる従業員を特定するために、平均報酬月額も計算して追跡されます。一連の社会保険レポートは、社会保険業務の処理に役立ちます。

- 労働保険

グローバル ペイロール (日本) では、業種ごとに適切な保険料率を使用して、従業員の賃金から雇用保険の負担額を計算します。また、短時間就労の労働保険被保険者の追跡管理、従業員の雇用保険料免除の判定、および労働保険のレポート作成のサポートを行います。

- 住民税

グローバル ペイロール (日本) では、自治体に提出する給与支払報告書およびその総括表の作成、自治体から受領した住民税額のロード、月額給与からの住民税額の控除、および住民税納付先別一覧表の作成に使用するルール、ページ、プロセス、およびレポートを提供しています。

- 所得税

グローバル ペイロール (日本) では、給与と賞与の両方から所得税を計算して控除するためのルールや年の最後の支給で所得税を調整するためのルールを提供しています。所得税源泉徴収簿は、法定の月次レポート要件を満たすために使用します。

- 財形貯蓄控除

グローバル ペイロール (日本) では、財形貯蓄口座をサポートする配布エレメントを提供しています。

- 年末調整

PeopleSoftが配布するルールを使用することで、暦年の最後の給与あるいは賞与の支給時に行われる年末調整や単独年調に必要な、日本独自の法定要件や業務要件に対応できます。年末調整が完了し、データ テーブルの準備が整ったら、必要なレポートを作成して年末調整のビジネス プロセスを完了します。

- 銀行振り込み

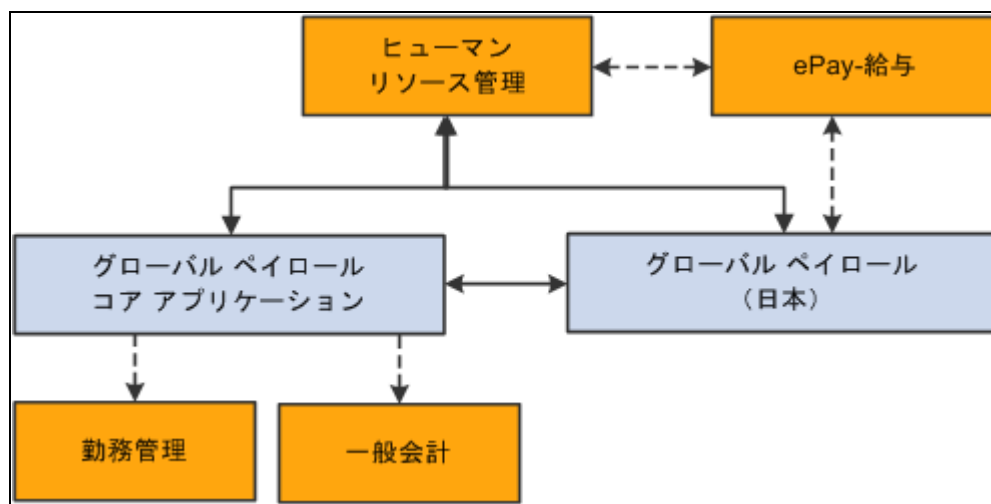
グローバル ペイロール (日本) では、会社の複数の銀行口座から従業員の複数の銀行口座への送金をサポートしています。従業員ごとに、給与、賞与、単独年調、および退職金に対し、個別にその配分額を複数の銀行に定義できます。銀行振り込みファイルは、全銀協フォーマットで用意されます。

- 給与明細書

グローバル ペイロール (日本) を使用して、月給、賞与、単独年調、および退職金に対する給与明細書を印刷することができます。給与明細書のフォーマットは会社によって大きく異なるため、参考例として 1 つのフォーマットが提供されています。また、組織で使用する給与明細書のスタイルに合うフォーマットにカスタマイズ可能なテンプレートも用意されています。

## グローバル ペイロール (日本) の統合

次の図は、HR、ePay、グローバル ペイロール コア、勤務管理、一般会計など、グローバル ペイロール (日本) が統合するアプリケーションを示したものです。



グローバル ペイロール (日本) アプリケーションの統合

## 配布エレメント

グローバル ペイロールでは、日本用の各プロセスは、PeopleSoft によって配布されているエレメントとルールによって定義されています。これらのエレメントとルールには、法定要件を満たすために特別に設計されているものや、一般的または慣例的な給与計算をサポートするものがあります。

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- 配布エレメントの作成
- エレメントの所有者および管理者



## 配布エレメントの作成

国別拡張機能の一部として配布されたエレメントとルールは全て、コア アプリケーションを使用して作成されています。このアプリケーションは、新たなエレメントやルールの作成、およびグローバル ペイロール システムの一部として配布された既存のエレメントの設定で使用するアプリケーションと同じです。給与計算エレメントの再定義や新規作成に必要なツールについては、コア アプリケーションの PeopleBook で詳しく説明されているので、このセクションでは改めてこの情報は取り上げません。代わりに、このセクションでは、コア アプリケーション (独自のエレメントやルールの作成に必要なツールを含む) と国別拡張機能 (PeopleSoft であらかじめ定義されている各国特有のルールやエレメントを含む) の関係について簡単に説明します。

コア アプリケーションの特徴は、以下のとおりです。

- コア アプリケーションは、給与計算システムのルールやエレメントを定義したり、給与計算や休暇欠勤計算を実行したりできるフレキシブルな給与計算ルール エンジンで構成されています。

グローバル ペイロールでは、特別な給与計算ロジックや算定数値はアプリケーション コードに埋め込まれていません。代わりに、支給、控除、休暇欠勤、および累計などの全てのビジネス アプリケーション ロジックを、給与計算のルールおよびエレメントで指定します。グローバル ペイロールでは、ユーザーが一連のページから給与計算ルールを入力および管理することが可能であり、ユーザーが指定した言語や通貨で処理できる包括的な機能群を提供しています。

- コア アプリケーションでは、カレンダー、実行タイプ、支給期間、プロセス リストなど、給与計算や休暇欠勤計算でのプロセス フローをフレキシブルに定義、実行できる給与計算プロセス フレーム ワークを提供しています。

国別拡張機能の特徴は、以下のとおりです。

- 国別拡張機能は、コア アプリケーションを使って作成されます。
- 国別拡張機能は、各国の法令および慣習に対応するオブジェクト (各国特有の給与計算ルール、エレメント、給与計算プロセス、レポート、ページ、セルフサービス アプリケーションなど) から構成されています。

## エレメントの所有者および管理者

グローバル ペイロールの国別拡張機能の配布エレメントとルールは、その所有者と管理者 (ユーザーまたは PeopleSoft) に基づいて分類されます。PeopleSoft によって排他的に管理され、ユーザーによる修正または再設定ができないルールやエレメントがある一方で、ユーザーが設定して組織固有の要件を満たすことができるルールやエレメントもあります。

### グローバル ペイロールのエレメント所有者

グローバル ペイロールでは、エレメント所有者について以下の 5 つのカテゴリがあります。

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <b>PS 配布/管理</b>          | PeopleSoft によって随時配布、管理されるエレメントです。  |
| <b>PS 配布/管理なし</b>        | PeopleSoft によって配布されますが、ユーザーが管理する必要のあるエレメントです。このカテゴリの主なエレメントは、法定ではなく慣例のルール、またはユーザーがそのルールを別の解釈で定義したい場合の法定エレメントのどちらかです。PS 配布/管理なしとして定義されているエレメントは PeopleSoft によって更新されることがありますが、これらの更新は必ずしも適用する必要はありません。 |
| <b>ユーザー管理</b>            | ユーザーの組織で作成および管理されるエレメントです。ユーザー管理として定義されているルールが PeopleSoft によって配布されることはありません。   |
| <b>PS 配布/ユーザーにより修正済み</b> | もともとは PS 配布/管理エレメントだったエレメントを、ユーザーが管理することにしたものです (この変更は元に戻せません)。  |
| <b>PS 配布/管理/保護</b>       | ユーザーが決して修正および管理できない配布エレメントです。  |

### グローバル ペイロール (日本) のエレメント所有者

次の表は、グローバル ペイロール (日本) のエレメント所有者と管理者について表しています。

| 機能分野        | 所有者/管理者    | クラス |
|-------------|------------|-----|
| 休暇欠勤および超過勤務 | PS 配布/管理なし | 慣例  |

| 機能分野        | 所有者/管理者    | クラス     |
|-------------|------------|---------|
| 通勤手当        | PS 配布/管理   | 法定      |
| 支給 - 基本給項目  | PS 配布/管理なし | 慣例      |
| 支給 - その他の項目 | PS 配布/管理なし | 法定および慣例 |
| 所得税         | PS 配布/管理   | 法定      |
| 住民税         | PS 配布/管理   | 法定      |
| 労働保険        | PS 配布/管理   | 法定      |
| 社会保険        | PS 配布/管理   | 法定      |
| 年末調整        | PS 配布/管理   | 法定      |
| 財形貯蓄控除      | PS 配布/管理なし | 慣例      |

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「エレメントの一般情報の定義」、エレメント名の定義

---

## エレメントの名称指定規則

PeopleSoft 配布エレメント用に作成された名称指定規則について知っておくと、エレメントの使用方法、エレメント タイプ、およびそのエレメントが使用される機能を判断するのに役立ちます。そのエレメントが主要エレメントなのか、主要エレメントのコンポーネントなのか、サポートエレメントなのかによって、以下の名称指定規則の 1 つが適用されます。

- サポート エレメント
- 主要エレメント

- コンポーネント名のサフィックス

このセクションでは、以下についても説明します。

- 日本用の機能分野コード
- エLEMENT タイプ コード (PIN\_TYPE)
- 日本用ELEMENT名の省略形
- 日本用サフィックス
- 産業および地域機能

## サポート エLEMENT

グローバルペイロール (日本) では、アレイ、ブラケット、カウント、日付、デューレーション、フォーミュラ、給与レートコード、変数、再計算/履歴抽出ルール、仮再計算ルール、比例配分ルール、端数処理ルール、累計、セクション、ELEMENT グループ、およびジェネレーションコントロール条件に対し、名称指定規則 FF TT NAME が使用されます。以下は、この名称指定規則の構成要素についての説明です。

|             |                  |
|-------------|------------------|
| <b>FF</b>   | 機能分野コード          |
| <b>TT</b>   | サポート ELEMENTのタイプ |
| <b>NAME</b> | ELEMENTの名称       |

たとえば、社会保険変数 SC VR MONTH REM の場合、SC は機能分野 (社会保険: social insurance) を表し、VR はELEMENT タイプ (変数: variable) を表し、MONTH REM は報酬月額 (monthly remuneration) を表しています。

## 主要ELEMENT

グローバルペイロールでは、主要ELEMENT名にはタイプコードは使用されません。グローバルペイロール (日本) では、主要ELEMENTである支給ELEMENTおよび控除ELEMENTに対し、名称指定規則 FF NAME が使用されます。以下は、この名称指定規則の構成要素についての説明です。

|             |            |
|-------------|------------|
| <b>FF</b>   | 機能分野コード    |
| <b>NAME</b> | ELEMENTの名称 |

たとえば、支給エレメント CM TX ALW では、CM は機能分野である通勤手当 (commuting allowance) を表し、TX ALW は課税通勤手当 (taxable commuting allowance) を表します。支給エレメント ER BASE PAYM では、ER は機能分野の支給項目 (earnings contributions: 支給項目に関連し、他のどの機能分野にも関連付けられていないエレメントに対して使用) を表し、BASE PAYM は基本給月額 (monthly base pay) を表します。

## コンポーネント名のサフィックス

グローバル ペイロールで支給エレメントまたは控除エレメントを作成するときは、ベース、レート、ユニット、およびパーセントなどの、そのエレメントを構成するコンポーネントを定義する必要があります。エレメントに対するこれらのコンポーネントおよび累計は、計算ルールまたは累計期間を基に自動的に作成されます。また、エレメント名にサフィックスが付加され、これらのコンポーネントおよび累計に対し、自動的に名前が指定されます。

たとえば、名前が EARN1 で、計算ルールがユニット×レートの支給エレメントを定義するとします。この場合、この計算ルールで使用されているコンポーネントに対し、EARN1\_RATE という名前のレート エレメントと EARN1\_UNIT という名前のユニット エレメントの 2 つの追加エレメントが自動的に作成されます。

グローバル ペイロール (日本) では、サフィックスは全て、以下のタイプのいずれかになります。

- 区切り文字
- 支給/控除のコンポーネント サフィックス
- 支給/控除の累計サフィックス
- 控除延滞のコンポーネント サフィックス

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「エレメントの一般情報の定義」

## 日本用の機能分野コード

次の表は、日本用エレメントの名前で使用されている機能分野コードを表しています。

| 機能分野コード | 説明          |
|---------|-------------|
| AO      | 休暇欠勤および超過勤務 |

| 機能分野コード | 説明  |
|---------|---|
| CM      | 通勤手当  |
| ER      | 支給項目 (支給項目に関連し、他のどの機能分野にも関連付けられていないエレメントに対して使用) |
| IH      | 住民税   |
| IN      | 所得税   |
| LA      | 労働保険  |
| SC      | 社会保険  |
| YE      | 年末調整  |
| ZK      | 財形貯蓄控除  |

## エレメント タイプ コード (PIN\_TYPE)

次の表は、全てのエレメント タイプを表しています。日本用に配布されていないエレメント タイプもあるので、日本用エレメントの名前では表示されないコードもあります。

| エレメント タイプ コード | 説明   |
|---------------|------|
| AE            | 休暇付与 |
| AT            | 休暇取得 |
| AC            | 累計   |
| AR            | アレイ  |

| エレメント タイプ コード | 説明              |
|---------------|-----------------|
| AA            | 自動割り当て          |
| BR            | ブラケット           |
| CT            | カウント            |
| DT            | 日付              |
| DD            | 控除              |
| DR            | デューレーション        |
| ER            | 支給              |
| EG            | エレメント グループ      |
| EM            | エラー メッセージ       |
| FC            | 仮再計算            |
| FM            | フォーミュラ          |
| GC            | ジェネレーション コントロール |
| HC            | 再計算/履歴抽出ルール     |
| PP            | 過去の期間ルール        |
| PR            | プロセス            |
| PO            | 比例配分ルール         |

| エレメント タイプ コード | 説明         |
|---------------|------------|
| RC            | 給与レート コード  |
| RR            | 端数処理ルール    |
| SE            | セクション      |
| SY            | システム エレメント |
| VR            | 変数         |

## 日本用エレメント名の省略形

次の表は、日本用エレメントの名前に使用されている一般的な省略形の一部を表しています。

| 省略形 | 説明    |
|-----|-------|
| ABS | 休暇欠勤  |
| AC  | 実際の結果 |
| ADJ | 調整済み  |
| ALW | 手当    |
| ANU | 年次    |
| BAL | 残数    |
| BON | 賞与    |
| CD  | コード   |



| 省略形        | 説明       |
|------------|----------|
| CHG        | 変更       |
| CU         | 現在       |
| D          | 日数       |
| DED        | 控除       |
| DFT        | デフォルト    |
| EST        | 事業所      |
| GR または GRD | 等級       |
| HRS または H  | 時間数、時間単位 |
| JDG        | 判定、評価、決定 |
| M          | 月次       |
| MON        | 月        |
| MX         | 最大       |
| NO         | 番号       |
| NOM        | 正常       |
| NX         | 次        |
| O          | 随時       |

| 省略形           | 説明       |
|---------------|----------|
| PR            | 前回       |
| PRM           | 保険料、特別給与 |
| PTO           | 有給休暇     |
| RED           | 減額       |
| REM           | 報酬       |
| RET           | 退職       |
| R             | 基本       |
| SAL           | 給与       |
| SK L または SCLE | 傷病欠勤     |
| SP L または SPLE | 特別休暇     |
| STA           | 標準       |
| T             | 時間単位     |
| TM            | 時刻       |
| TTL           | 合計       |
| WRK           | 勤務       |
| YR            | 年        |

## 日本用サフィックス

グローバル ペイロール (日本) では、グローバル ペイロール コアのデフォルトのサフィックスが使用されています。

## 産業および地域機能

日本用エレメントの定義では、産業および地域機能は使用しません。

---

## グローバル ペイロール (日本) のデータのアーカイブ

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール (日本) は、結果データを大量に生成します。データのサイズを管理しやすい状態に維持するには、データを定期的にアーカイブします。

PeopleSoft PeopleTools には、データ アーカイブ マネージャと呼ばれるアーカイブ ツールが用意されています。データ アーカイブ マネージャによる結果データのアーカイブを支援することを目的として、PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール (日本) では、あらかじめ定義されたアーカイブ オブジェクト (GPJP\_RSLT\_ARCHIVE) とアーカイブ テンプレート (GPJPRSLT) を用意しています。このアーカイブ テンプレートでは、カレンダー グループ ID (CAL\_RUN\_ID フィールド) によってデータを選択するクエリーを使用します。

---

**注意:** 標準で用意されているアーカイブ オブジェクト、アーカイブ クエリー、またはアーカイブ テンプレートに変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。変更によって重要なデータが失われる可能性があります。

---

参照: PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「データのアーカイブ。」

### 関連項目:

Enterprise PeopleTools PeopleBook: Data Management の「Using PeopleSoft Data Archive Manager」

---

## エレメント用のクエリー

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」

## 第 3 章

# 国データの定義

この章では、グローバル ペイロール (日本) システムの設定の概要およびファイル ハンドルの設定方法について説明します。

---

## グローバル ペイロール (日本) システムの設定について

このセクションでは、グローバル ペイロール (日本) の配布エレメントがどのように設定されているかについての一般情報を説明します。また、システムの使用法および設定方法についての注意や警告もいくつか説明します。

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 基本給およびその他の PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理のデータの使用
- 支給元の定義
- 支給タイプの設定
- カレンダー グループ ID の設定
- 遡及支払い計算
- 配布された書き込み可能アレイの使用
- 支給の属性の設定 (給与)
- 支給の属性の設定 (賞与)
- 時間管理用変数の設定

## 基本給およびその他のヒューマン リソース管理のデータの使い方

グローバル ペイロール (日本) のアプリケーションは、ヒューマン リソース管理のアプリケーションで入力された会社データおよび従業員の個人データや職務データを使用するように設計されています。PeopleSoft では、給与計算処理に必要なヒューマン リソース管理のデータを管理するために使用するグローバル ペイロールのルール、SQR (Structured Query Reports)、およびアプリケーション エンジン プログラムを提供しています。

### 基本給の給与レート コードのマッピング

基本給の計算において、グローバル ペイロール (日本) では、ヒューマン リソース管理で給与レート コードを使用して定義された、従業員の給与パッケージが使用されます。サンプル データとして、PeopleSoft から 3 つの汎用レート コード (J08 ~ J10) がグローバル ペイロール (日本) 用に提供されています。これらの給与レート コードは、ヒューマン リソース管理の 3 つの汎用基本給レート コード (J08 ~ J10) にマッピングされています。マッピング先となるヒューマン リソース管理の給与レート コードが、給与レート コード テーブルのページで基本給 (固定的賃金) として設定されていれば、必要に応じてこれらの給与レート コードを追加、再マッピング、および修正できます。

#### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「データ取得エレメントの定義」、給与レート コード エレメントの定義

第 5 章、「給与および賞与の利用」、53 ページ

## 支給元の定義

支給元とは、給与計算の観点から組織を法的に定義したもので、受給者に支給を行う責任のある組織のことです。この組織と支給元は同一である場合がよくあります。それぞれの組織の支給元を定義するには、グローバル ペイロール コア アプリケーションの支給元コンポーネントを使用します。

組織の社会保険事業所、労働保険事業所、および所得税/住民税の納付元事業所が支給元より小さい組織の場合、他の章で説明する納付元事業所ページでこれを定義します。定義されている支給元が、社会保険、労働保険、所得税、および住民税のそれぞれの納付元事業所と同一であっても、これらに対する納付元事業所を少なくとも 1 つずつ定義する必要があります。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「組織構造の定義」

## 支給タイプの設定

グローバル ペイロール (日本) では、従業員の支給タイプを指定するために変数 ER VR PAY TYPE を使用しています。PeopleSoft 配布のフォーミュラ ER FM BASE RATE は、ヒューマン リソース管理の職務データの給与レコードにある従業員の給与周期を基に、この変数に値を割り当てます。日本用の有効なヒューマン リソース管理の給与周期には以下のものがあります。

|                     |                                  |
|---------------------|----------------------------------|
| <b>M (月次)</b>       | 超過勤務手当の支給対象外であり、月単位で給与を支給される従業員用 |
| <b>JM (月次 - 日本)</b> | 超過勤務手当の支給対象であり、月単位で給与を支給される従業員用  |
| <b>D (日次)</b>       | 日給ベースで給与が支給される従業員用               |
| <b>H (時間毎)</b>      | 時給ベースで給与が支給される従業員用               |

---

**注意:** 超過勤務手当の支給対象であり、月単位で給与が支給される従業員に対し、ヒューマン リソース管理の [職務データ] の給与データ ページで JM の周期が割り当てられていることを確認する必要があります。

---

## カレンダー グループ ID の設定

それぞれの組織および給与計算処理期間にとって意義のあるカレンダー グループ ID を設定する必要があります。カレンダー グループで持つことができる実行タイプは、それぞれ 1 つだけです。これは、通常の給与、賞与、年末調整、または退職金のそれぞれの給与計算ごとに、固有のカレンダー グループ ID を設定する必要があることを意味します。サンプル データとして、PeopleSoft から、給与、賞与、賞与年調、給与年調、単独年調、および退職金の 6 つの実行タイプが提供されています。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「カレンダーの使い方」

## 遡及支払い計算について

グローバル ペイロール (日本) のアプリケーションでは、基本給の遡及変更を処理するために必要なエレメントが提供されています。以下は、遡及変更がアプリケーションによってどのように処理されるかをまとめたものです。

- ヒューマン リソース管理の職務データの給与レコード (COMPENSATION) が変更されると、基本給の遡及処理が行われます。

このレコードは職務データ レコードの子レコードなので、給与レコードと職務データ レコードのどちらかが変更されると、遡及処理が行われます。



- 以下のエレメントが、遡及処理で調整されます。
  - ER BASE PAYM
  - ER BASE PAYD
  - ER BASE PAYH
  - ER OVERTIME
  - ER OT ABVLMT
  - ER NIGHT
  - ER HOLIDAY
  - ER HOLNIG
  - ER TAED RED
  - ER SPLE RED
  - ER ABS RED
  - ER SCLE RED
  - SC REM S01
  - SC REM S02
  - SC REM S03
  - SC REM S04
  - SC REM S05
  - SC REM S06
  - SC REM S07
  - SC REM S08
  - SC REM S09
  - SC REM S10
  - SC REM S11
  - SC REM S12

- 社会保険処理では、報酬月額計算および随時改定の資格判定の際に遡及変更の履歴が調査されます。

---

**注意:** ヒューマン リソース管理のレコードに遡及データ行を追加する場合は、新しい行に繰り越すデータを持つ行にカーソルを合わせておく必要があります。挿入した行に入力した新しいデータを、その行の後に来る既存のデータ行に繰り越したい場合は、既存のデータ行を手動で更新する必要があります。

---

## 支給キー

日本の組織において、日本用の給与計算を設定している場合は、支給キーを使用しないことをお勧めします。

## エレメント分割に関する注意

グローバル ペイロールの分割機能は使用しないことをお勧めします。分割はレポートに出力されるデータに影響を与える恐れがあるため、分割を使用する場合は、問題が起こらないように全てのレポート出力を十分に検討する必要があります。

## 関連項目:

PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.1 PeopleBook: 人事・労務管理、「個人情報と職務情報の更新」

## 配布された書き込み可能アレイの使い方

グローバル ペイロール (日本) では、次のような書き込み可能アレイが用意されています。

- GPJP 書き込み可能アレイ (GPJP WA)

このアレイには、PeopleSoft アプリケーション エンジンおよび SQR プログラムで使用されるデータが格納されます。

- 社会保険レポート給与データ書き込み可能アレイ (GPJP WA SC RPT SAL)

このアレイには、社会保険レポートの作成で使用される給与データが格納されます。

- 社会保険レポート賞与データ書き込み可能アレイ (GPJP WA SC RPT BON)

このアレイには、社会保険レポートの作成で使用される賞与データが格納されます。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「データ取得エレメントの定義」

**支給エレメントの属性の設定 (給与)**

グローバル ペイロール (日本) で使用する支給エレメントを新しく作成する場合、その属性も設定する必要があります。給与の支給エレメントには、以下のような属性があります。

- 課税対象または課税対象外
- 現金支給または現物支給
- 現金報酬または現物報酬
- 賃金
- 固定的賃金
- 超過勤務手当計算基準
- 減額計算基準

これらの属性は、支給エレメントを適切な累計に追加することで設定します。次の表は、属性とそれに対応する累計を表しています。

| 属性    | 累計                 | 説明           |
|-------|--------------------|--------------|
| 課税対象  | ER AC TAX PAY SAL  | 課税対象の給与支給総額  |
| 課税対象外 | ER AC NTAX PAY SAL | 課税対象外の給与支給総額 |
| 現金支給  | ER AC CASH SAL     | 給与の現金支給総額    |
| 現物支給  | ER AC NCASH SAL    | 給与の現物支給総額    |
| 現金報酬  | ER AC CASH REM SAL | 給与の現金報酬総額    |
| 現物報酬  | ER AC NCSH REM SAL | 給与の現物報酬総額    |
| 賃金    | ER AC TTL WAGE SAL | 給与の賃金総額      |
| 固定的賃金 | ER AC FIX WAGE SAL | 給与の固定的賃金総額   |

| 属性         | 累計                 | 説明             |
|------------|--------------------|----------------|
| 超過勤務手当計算基準 | ER AC PRM BASE SAL | 給与の超過勤務割り増し基礎額 |
| 減額計算基準     | ER AC RED BASE SAL | 給与の減額基礎額       |

たとえば、課税対象、現物支給、現物報酬、賃金、固定的賃金、および超過勤務手当計算基準の属性を持つ支給エレメントの場合、このエレメントを累計 ER AC TAX PAY SAL、ER AC NCASH SAL、ER AC NCSH REM SAL、ER AC TTL WAGE SAL、ER AC FIX WAGE SAL、ER AC PRM BASE SAL に追加します。

## 支給エレメントの属性の設定 (賞与)

グローバル ペイロール (日本) で使用する賞与の支給エレメントを新しく作成する場合、その属性も設定する必要があります。賞与の支給エレメントには、以下のような属性があります。

| 属性   | 累計                 | 説明          |
|------|--------------------|-------------|
| 課税対象 | ER AC TAX PAYN     | 課税対象の賞与支給総額 |
| 賃金   | ER AC TTL WAGE BON | 賞与の賃金総額     |
| 現金支給 | ER AC CASH BON     | 賞与の現金支給総額   |
| 現物支給 | ER AC NCASH BON    | 賞与の現物支給総額   |
| 現金報酬 | ER AC CASH REM BON | 賞与の現金報酬総額   |
| 現物報酬 | ER AC NCASH REM BO | 賞与の現物報酬総額   |

賞与の支給エレメントには、課税対象および賃金の属性が必要です。賞与の支給エレメントは、必ず累計 ER AC TAX PAY BON (課税対象の賞与支給総額) および ER AC TTL WAGE BON (賞与の賃金総額) に追加する必要があります。さらに、現金の賞与の場合は、ER AC CASH BON および ER AC CASH REM BON に追加する必要があります。現物の賞与の場合は、ER AC NCASH BON および ER AC NCASH REM BO に追加する必要があります。

## 時間管理用変数の設定

配布された変数をそれぞれの組織のビジネス ルールに適合させるためには、変数の環境設定をする必要があります。この設定を行うと、支給期間ごとに各従業員の時間データが入力できるようになり、給与計算が実行できます。

ここでは、変数の設定方法を説明します。

1. 超過勤務および休暇欠勤に対する変数を設定します。

- PeopleSoft では、4 つの超過勤務の変数と 4 つの休暇欠勤による減額の変数を配布しています。変数を追加して、追加の超過勤務および休暇欠勤タイプを管理することができます。
- PeopleSoft ではその他に、有給休暇取得や代替休暇など、時間データを管理するための 5 つの変数が配布されています。また、PeopleSoft では、ポジティブ入力で時間データを入力するために、これらの変数のそれぞれに対し、ダミーの支給エレメントを配布しています。
- 超過勤務の割り増し率および減額率に対応する変数を定義します。
- 超過勤務手当、休暇欠勤減額、またはその他の給与計算を計算するために変数を追加して使用する場合は、その内容に応じて、フォーミュラおよびその他のルールの作成や変更を行う必要があります。

2. 当年度から先に有給休暇を消費する組織の場合、変数 AO VR PR PRI FLAG の配布時の値を変更します。

3. 10 月以外の月に有給休暇を付与している組織の場合、変数 AO VR ENT MONTHS の配布時の値を変更します。

4. それぞれの組織の有給休暇の付与スケジュールを設定します。

PeopleSoft では、勤務期間に応じた有給休暇付与のスケジュールを設定するために、4 つの変数が配布されています。

- それぞれの組織の休暇付与スケジュールに適合させるために、必要に応じて勤務期間を評価する新しい変数を追加したり、ルールを定義したりします。
- それぞれの変数に関連付けられた有給休暇付与の日数を定義します。
- 前年度の未取得の有給休暇が有給休暇付与の時点で無効になる場合は、変数 AO VR PTO EXP FLAG のデフォルト値を変更します。

**関連項目:**

第 6 章、「時間データの管理」、61 ページ

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「計算エレメントの定義」

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「上書きの設定」

## ファイル ハンドルの設定

フラット ファイルの読み込みや書き込みを行う場合は、ファイル ハンドルを設定する必要があります。ファイル ハンドルによって、使用するファイル名および文字セットがアプリケーション エンジン プログラムに指示されます。

このセクションでは、ファイル ハンドルの割り当ての方法について説明します。

### ファイル ハンドルの設定に使用するページ

| ページ名          | 定義名             | ナビゲーション  | 用途  |
|---------------|-----------------|--|---|
| ファイル ハンドル JPN | GPJP_FILE_HANDL | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[レポート]、[ファイル ハンドル JPN]、[ファイル ハンドル JPN] | ファイル ハンドルを割り当てます。インポートまたはエクスポートをしたい外部ファイルごとに、ハンドルを割り当てます。 |

### ファイル ハンドルの割り当て

ファイル ハンドル JPN ページにアクセスします □([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[レポート]、[ファイル ハンドル JPN]、[ファイル ハンドル JPN])。

ファイル ハンドル JPN

ファイル ハンドル:

定義

\*ファイル名:

JFH1.txt

名称:

Salary Payment EFT

\*文字セット:

JIS\_X0201

🔍

Japanese Half-width Katakana

ファイル ハンドル JPN ページ

**ファイル ハンドル**

インポートまたはエクスポートをしたい各ファイルに、重複しない 2 文字のファイル ハンドルを割り当てます。ファイル ハンドルは、任意の英数字の組み合わせです。

**ファイル名**

ファイルにアクセスするための、ファイル名を含んだ正確なパスを指定します。使用しているオペレーティング システムでの正規の記述方法を使用します。

**文字セット**

そのファイルのインポートまたはエクスポートで使用する文字セットを選択します。

銀行振り込みに関係するファイル ハンドルには、JIS\_X0201 を選択します。





## 第 4 章

# 保険、税、および給与明細書の設定

この章では、税と保険に関する共通フィールドと、以下の内容について説明します。

- 配布されたエレメントの表示
- 納付元事業所と保険事業所の設定
- 社会保険処理に関する設定
- 住民税処理に関する設定
- 給与明細書の設定

## この章で使用する共通フィールド

|                    |  |
|--------------------|--|
| <b>対象年度</b>        | 通常は、プロセスやレポートの実行対象となる暦年を指します。対象年度とカレンダー年は一致しない場合があります。たとえば、労働保険の対象年度は、選択した年度の前年の 4 月 1 日から選択した年度の 3 月 31 日までで、住民税の対象年度は、選択した年度の 6 月 1 日から翌年の 5 月 31 日までです。 |
| <b>納付元事業所</b>      | 会社またはその会社に属する支社などで、所得税や住民税を従業員から徴収 (控除) し、所得税取扱機関や自治体に支払う義務を持つ団体を指します。   |
| <b>給与支払者</b>       | 給与支払者は、納付元事業所として定義します。   |
| <b>給与支払者整理番号</b>   | 所得税取扱機関から給与支払者に割り当てられる番号です。  |
| <b>特別徴収義務者指定番号</b> | 自治体から給与支払者に割り当てられる番号です。  |
| <b>労働保険事業所</b>     | 会社またはその会社に属する支社などで、労働保険料を従業員から徴収 (控除) し、各地方労働局に支払う義務を持つ団体を指します。  |

**社会保険事業所**

会社またはその会社に属する支社などで、社会保険料を従業員から徴収（控除）し、社会保険事務所に支払う義務を持つ団体を指します。

---

## 配布されたエレメントの表示

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」、配布されたエレメントの表示方法について

---

## 納付元事業所と保険事業所の設定

このセクションでは、納付元事業所および保険事業所についての概要と以下の方法について説明します。

- 納付元事業所の定義
- 社会保険事業所の定義
- 労働保険事業所の定義

### 納付元事業所と保険事業所について

納付元事業所テーブルには、所得税取扱機関、社会保険庁、各地方労働局によって割り当てられた事業所番号が保存されています。これらの番号は、それぞれの組織全体またはその組織の一部に与えられます。給与計算処理を始める前に、それぞれの事業所番号を設定し、それらの追加情報を指定する必要があります。

この章では、事業所 ID の定義方法について説明します。この後の章では、これらの事業所 ID を個別の従業員に関連付ける方法について説明します。

## 納付元事業所と保険事業所の設定に使用するページ

| ページ名              | 定義名             | ナビゲーション   | 用途  |
|-------------------|-----------------|---|---|
| 納付元事業所テーブル<br>JPN | GPJP_TAX_ESTAB  | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[税]、[納付元事業所テーブル JPN]、[納付元事業所テーブル JPN] | 納付元事業所を定義します。所得税取扱機関から組織に割り当てられた事業所番号を登録します。住所やそれぞれの事業所に関連する追加情報を指定します。 |
| 社会保険事業所 JPN       | GPJP_TAX_ESTAB2 | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険事業所 JPN]、[社会保険事業所 JPN]    | 社会保険事業所を定義します。社会保険庁から組織に割り当てられた事業所番号を登録します。住所やそれぞれの事業所に関連する追加情報を指定します。  |
| 労働保険事業所 JPN       | GPJP_TAX_ESTAB3 | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[労働保険事業所 JPN]、[労働保険事業所 JPN]    | 労働保険事業所を定義します。地方労働局から組織に割り当てられた事業所番号を登録します。住所やそれぞれの事業所に関連する追加情報を指定します。  |

## 納付元業所の定義

納付元事業所テーブル JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[税]、[納付元事業所テーブル JPN]、[納付元事業所テーブル JPN])。

### 納付元事業所テーブル JPN

事業所 ID: KJID000000001

| 事業所情報  |                                   | 検索   全件表示 | 最初                   | 1/1 | 最後 |
|--|-----------------------------------|-----------|----------------------|-----|----|
| *有効日:  | 2001/01/01                        |           |                      |     |    |
| 名称:  | Carrot Soft Corp.                 | 略称:       |                      |     |    |
| *事業主の氏名:   | Asano,Bunji                       |           |                      |     |    |
| 事業主の肩書:  | President                         |           |                      |     |    |
| 国:   | JPN  日本                           |           |                      |     |    |
| 住所:  | 154-0004<br>東京都 世田谷区<br>太子堂 4-4-1 |           | <a href="#">住所編集</a> |     |    |
| 電話番号:  | 035/432-7700                      |           |                      |     |    |
| 事業所名:  |                                   |           |                      |     |    |
| 事業所所在地:  |                                   |           |                      |     |    |
| <b>詳細とオプション</b>  |                                   |           |                      |     |    |
| *計算方法:   | 機械計算                              |           |                      |     |    |
| <b>年末調整オプション</b>   |                                   |           |                      |     |    |
| <input type="checkbox"/> 12 月で退職する従業員に対して年末調整を実行<br><input checked="" type="checkbox"/> 前職データを常に追加<br><input checked="" type="checkbox"/> 生命保険/損害保険の控除データを常に印刷 |                                   |           |                      |     |    |

納付元事業所テーブル JPN ページ

## 詳細とオプション

### 計算方法

この給与支払者、つまり所得税納付元事業所での甲種の従業員の所得税計算が、コンピュータによって計算されているのか、あるいは税表引きによって行われているのかを選択します。有効値は、[機械計算] と [表引き] です(注: 平成 17 年 4 月より表引きは使用できません)。

### 12 月で退職する従業員に対して年末調整を実行

このチェック ボックスは、デフォルトではオフに設定されています。12 月の支給日より前に雇用が終了する従業員に対して年末調整を実行する場合は、このチェック ボックスをオンにします。

**前職データを常に追加**

このチェック ボックスは、デフォルトではオンに設定されています。このチェック ボックスをオフにすると、受給者が年末調整の対象外と判断された場合に、前の勤務先での給与合計、源泉徴収税、社会保険料控除額が、現在の勤務先におけるこれらの総額から除外されます。

**生命保険/損害保険の控除データを常に印刷**

このチェック ボックスは、デフォルトではオンに設定されています。このチェック ボックスをオフにすると、受給者が年末調整の対象外と判断された場合に、源泉徴収票に生命保険/損害保険の控除データが印刷されません。

**社会保険事業所の定義**

社会保険事業所 JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険事業所 JPN]、[社会保険事業所 JPN])。

社会保険事業所 JPN

事業所 ID: KJS0000001

事業所情報

検索 | 全件表示 最初 1/1 最後

\*有効日: 2001/01/01 31

名称: Carrot Soft Corp. 略称:

\*事業主の氏名: Asano,Bunji

事業主の肩書: President

国: JPN 日本

住所: 154-0004 東京都 世田谷区 太子堂 4-4-1

電話番号: 035/432-7700

住所編集

詳細とオプション

事業所整理記号: 01 1234

従業員厚生年金基金事業所番号: 0000000000001

事業所番号:

☐ 協会管掌

☐ 厚生年金基金加入

社会保険事業所 JPN ページ

詳細とオプション

- 事業所整理記号

社会保険庁から事業所に割り当てられた番号を入力します。この値は、レポート作成で使用されます。
- 従業員厚生年金基金事業所番号

厚生年金基金から事業所に割り当てられた番号を入力します。
- 事業所番号

行政機関から割り当てられた事業所番号を入力します。

**協会管掌**

この社会保険事業所のメンバーが協会管掌で働いている場合は、このチェック ボックスをオンにします。

このオプションがオンで、社会保険扶養者情報テーブル (GPJP\_SC\_DEP\_DTA) に受給者データがある場合、健康保険扶養者届を提出するように指示するフラグが資格取得届に作成されます。

**厚生年金基金加入**

この社会保険事業所が厚生年金基金に加入している場合は、このチェック ボックスをオンにします。

このフィールドの設定と、受給者の性別によって、各種の社会保険届で使用される種別が決まります。

**労働保険事業所の定義**

労働保険事業所 JPN ページにアクセスします([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[労働保険事業所 JPN]、[労働保険事業所 JPN])。

労働保険事業所 JPN

事業所 ID: KJL0000000001

事業所情報

検索 | 全件表示 最初 1/1 最後

\*有効日: 2005/04/01

名称: Carrot Soft Corp. 略称:

\*事業主の氏名: Asano,Bunji

事業主の肩書: President

国: JPN 日本

住所: 154-0004 東京都 世田谷区 太子堂 4-4-1

電話番号: 035/432-7700

詳細とオプション

労働保険事業所番号: 1234-567890-1

業種: 業種 A

\*計算方法: 機械計算

労災保険料率: 0.00500

☐ 0.501 以上は切上げ

労働保険事業所 JPN ページ

Copyright © 1988, 2010, Oracle and/or its affiliates. All Rights Reserved.

39

## 事業所情報

### 事業主の肩書

事業主の肩書きを入力します。この値は、レポート作成で使用されます。

## 詳細とオプション

### 労働保険事業所番号

この事業所の労働保険事業所番号を入力します。

### 計算方法

この労働保険事業所での労働保険料の計算が、コンピュータによって計算されているのか、あるいは表引きによって行われているのかを選択します。有効値は、[機械計算] と [表引き] です(注: 平成 17 年 4 月より表引きは使用できません)。

### 業種

この労働保険事業所が、[業種 A]、[業種 B]、[業種 B - 建設] のどれなのかを選択します。

### 労災保険料率

労災保険料率を入力します。

### 0.501 以上は切上げ

このチェック ボックスは、デフォルトではオフに設定されています。このチェック ボックスをオフにすると、雇用保険料の端数がその額に関係なく丸められます。このチェック ボックスをオンにすると、受給者負担分の雇用保険料の端数が0.501以上の場合は端数が切り上げられ、0.501 未満の場合は切り捨てられます。

---

## 社会保険処理に関する設定

このセクションでは、事前設定および以下の方法について説明します。

- 標準報酬等級の表示
- 社会保険料率の設定

### 関連項目:

第 11 章、「社会保険の管理」、109 ページ



## 事前設定

社会保険料率を設定する前に、社会保険事業所を定義する必要があります。

参照: 第 4 章、「保険、税、および給与明細書の設定」、納付元事業所と保険事業所の設定、 34 ページ。

## 社会保険データの設定に使用するページ

| ページ名            | 定義名               | ナビゲーション  | 用途                                  |
|-----------------|-------------------|--|-------------------------------------|
| 標準報酬月額保険料額表 JPN | GPJP_SC_STD_REMUN | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[標準報酬月額保険料額表 JPN]、[標準報酬月額保険料額表 JPN] | 標準報酬月額表の値および等級が表示されます。              |
| 社会保険料率 JPN      | GPJP_SC_EST_DATA  | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険料率 JPN]、[社会保険料率 JPN]           | 社会保険料率の設定それぞれの社会保険事業所の社会保険料率を入力します。 |

## 標準報酬月額表の値および等級の表示

標準報酬月額保険料額表 JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[標準報酬月額保険料額表 JPN]、[標準報酬月額保険料額表 JPN])。

## 標準報酬月額保険料額表 JPN

## 標準報酬月額

有効日: 2001/01/01

## 標準報酬月額保険料額表

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 1-5/41 最後

| 下限      | 健康保険等級 | 厚生年金等級 | 健康保険標準報酬月額 | 厚生年金標準報酬月額 |
|---------|--------|--------|------------|------------|
| 0       | 0      | 0      | 98,000     | 98,000     |
| 95,000  | 1      | 1      | 98,000     | 98,000     |
| 101,000 | 2      | 2      | 104,000    | 104,000    |
| 107,000 | 3      | 3      | 110,000    | 110,000    |
| 114,000 | 4      | 4      | 118,000    | 118,000    |

## 標準報酬月額保険料額表 JPN ページ

標準報酬月額表の情報が表示されます。この表は、健康保険料および厚生年金保険料の計算で従業員の標準報酬月額および等級を決定するために使用されます。

## 社会保険料率の設定

社会保険料率 JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険料率 JPN]、[社会保険料率 JPN])。

社会保険料率 JPN

社会保険事業所番号:

KJS0000001

Carrot Soft Corp.

社会保険料率

検索 | 全件表示

最初 1/1 最後

\*有効日:

2001/01/01

☐ 0.51 以上は切上げ

従業員負担分 (給与)

|         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 健康保険    | 介護保険    | 厚生年金    | 厚生年金基金  |
| 0.04250 | 0.00545 | 0.06925 | 0.01750 |

従業員負担分 (賞与)

|         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 健康保険    | 介護保険    | 厚生年金    | 厚生年金基金  |
| 0.00300 | 0.00000 | 0.00500 | 0.00000 |

会社負担分 (給与)

|         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 健康保険    | 介護保険    | 厚生年金    | 厚生年金基金  |
| 0.00000 | 0.00000 | 0.00000 | 0.00000 |

会社負担分 (賞与)

|         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 健康保険    | 介護保険    | 厚生年金    | 厚生年金基金  |
| 0.00000 | 0.00000 | 0.00000 | 0.00000 |

社会保険料率 JPN ページ

給与および賞与に対する、従業員および会社の負担分の計算に使用する保険料率を入力します。

0.51 以上は切上げ

このチェック ボックスをオンにすると、受給者負担分の社会保険料の端数が 0.51 以上の場合は端数が切り上げられます。このチェック ボックスをオフにすると、端数が 0.6 以上の場合に端数が切り上げられます。

関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「計算エレメントの定義」

## 住民税処理に関する設定

このセクションでは、住民税処理に関する設定の概要と以下の方法について説明します。

- 自治体コードの給与支払者への関連付け
- 自治体コードの郵便番号への関連付け

### 住民税処理に関する設定について

ここでは、住民税処理に関する設定方法を説明します。

1. 自治体テーブル ページで、自治体コードを給与支払者整理番号および特別徴収義務者指定番号に関連付けます。
2. 郵便番号 JPN ページで、自治体コードを郵便番号に関連付けます。
3. PeopleSoft の住民税テーブルに直接データをロードする、各自治体の電子ファイルのファイルハンドルを定義します。

ファイル ハンドル JPN ページを使用します。

住民税額を手動でロードする場合は、この手順を省略できます。

#### 関連項目:

[第 13 章、「住民税の管理」、161 ページ](#)

[第 3 章、「国データの定義」、ファイル ハンドルの設定、30 ページ](#)

### 住民税の設定に使用するページ

| ページ名        | 定義名           | ナビゲーション   | 用途   |
|-------------|---------------|---|--|
| 自治体テーブル JPN | GPJP_IH_MUNIC | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[税]、[自治体テーブル JPN]、[自治体テーブル JPN] | 自治体コードを定義し、それを給与支払者に関連付けます。給与支払者ごとに、自治体から割り当てられた特別徴収義務者指定番号を登録します。 |

| ページ名          | 定義名             | ナビゲーション   | 用途   |
|---------------|-----------------|---|--|
| 郵便番号 JPN      | POSTAL_TBL_JPN  | [HRMS 基本設定]、<br>[インストール]、[製品<br>/国別設定]、[郵便番号<br>JPN]、[郵便番号 JPN]   | 自治体コードを郵便番号<br>に関連付けます。                              |
| ファイル ハンドル JPN | GPJP_FILE_HANDL | [HRMS 基本設定]、[製<br>品/業務別定義]、[グロー<br>バル ペイロール/休暇欠<br>勤管理]、[レポート]、<br>[ファイル ハンドル<br>JPN]、[ファイル ハンド<br>ル JPN] | インポートまたはエクス<br>ポートをしたい外部ファ<br>イルごとに、ハンドルを<br>割り当てます。 |

## 自治体コードの給与支払者への関連付け

自治体テーブル JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[税]、[自治体テーブル JPN]、[自治体テーブル JPN])。

### 自治体テーブル JPN

自治体コード:

\*名称:       略称:

給与支払者情報

検索 | 全件表示   最初 1/1 最後

\*給与支払者整理番号:  Carrot Soft Corp. + -

自治体情報

検索 | 全件表示   最初 1/1 最後

\*有効日:  31      ステータス:  + -

\*特別徴収義務者指定番号:

自治体テーブル JPN ページ

### 給与支払者整理番号

この自治体に関連付ける所得税納付元事業所ごとに、それぞれの給与支払者整理番号を選択します。

**特別徴収義務者指定番号** 自治体によって、特別徴収のために給与支払者に割り当てられた番号を入力します。

## 自治体コードの郵便番号への関連付け

郵便番号 JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[インストール]、[製品/国別設定]、[郵便番号 JPN]、[郵便番号 JPN])。

**郵便番号 JPN**

|             |  |
|-------------|--|
| 郵便番号:       | 105-0023                               |
| 自治体コード:     | <input type="text" value="000004"/> 🔍  |
| 都道府県:       | <input type="text" value="13"/> 🔍 東京都  |
| 市区町村:       | <input type="text" value="Minato-ku"/> |
| 住所 1:       | <input type="text" value="Shibaura"/>  |
| 市区町村のフリガナ:  | <input type="text" value="Minato-ku"/> |
| 住所 1 のフリガナ: | <input type="text" value="Shibaura"/>  |

郵便番号 JPN ページ

**自治体コード** この郵便番号に関連付ける自治体コードを選択します。

---

## 給与明細書の設定

このセクションでは、給与明細書の設定の概要と以下の方法について説明します。

- 給与明細書の配置の定義
- 給与明細書テンプレートの定義
- 給与明細書テンプレートと支給グループの関連付け

**関連項目:**

第 18 章、「給与明細書の作成」、237 ページ

**給与明細書の設定について**

グローバル ペイロール (日本) を使用すると、組織でのさまざまなニーズに合うように給与明細書を設定できます。

ここでは、給与明細書の設定方法を説明します。

1. テンプレート配置 JPN ページで、給与明細書の各データ エLEMENTの配置を定義します。

PeopleSoft から配置リストが用意されていますが、その維持管理はユーザーが行う必要があります。必要に応じてリストに値を追加できます。

2. テンプレート JPN ページで、給与明細書テンプレートを定義します。

どのELEMENTをどの配置に表示させるか、テンプレートごとに指定します。

3. 支給グループ別明細書割当 JPN ページで、給与明細書テンプレートを支給グループと実行タイプに割り当てます。

**給与明細書の設定に使用するページ**

| ページ名         | 定義名              | ナビゲーション   | 用途   |
|--------------|------------------|---|--|
| テンプレート配置 JPN | GPJP_PP_POSVAL   | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[給与明細書]、[テンプレート配置 JPN]、[テンプレート配置 JPN] | 給与明細書の配置を定義します。給与明細書またはテンプレート上の全てのデータの配置を、セクション、行、列を使用して、参照および定義します。 |
| テンプレート JPN   | GPJP_PP_TEMPLATE | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[給与明細書]、[テンプレート JPN]、[テンプレート JPN]     | 給与明細書の印刷に使用するテンプレートを定義します。   |

| ページ名             | 定義名              | ナビゲーション   | 用途                               |
|------------------|------------------|---|----------------------------------|
| 支給グループ別明細書割当 JPN | GPJP_PP_PAYGROUP | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[給与明細書]、[支給グループ別明細書割当 JPN]、[支給グループ別明細書割当 JPN] | 支給グループと実行タイプを給与明細書テンプレートに関連付けます。 |

## 給与明細書の配置の定義

テンプレート配置 JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[給与明細書]、[テンプレート配置 JPN]、[テンプレート配置 JPN])。



テンプレート配置 JPN

| セクション | 行  | 列  | 配置     |   |   |
|-------|----|----|--------|---|---|
| 01    | 01 | 01 | 010101 | + | - |
| 01    | 01 | 02 | 010102 | + | - |
| 01    | 01 | 03 | 010103 | + | - |
| 01    | 01 | 04 | 010104 | + | - |
| 01    | 01 | 05 | 010105 | + | - |
| 01    | 01 | 06 | 010106 | + | - |
| 01    | 01 | 07 | 010107 | + | - |
| 01    | 01 | 08 | 010108 | + | - |
| 01    | 01 | 09 | 010109 | + | - |
| 01    | 02 | 01 | 010201 | + | - |
| 01    | 02 | 02 | 010202 | + | - |
| 01    | 02 | 03 | 010203 | + | - |
| 01    | 02 | 04 | 010204 | + | - |
| 01    | 02 | 05 | 010205 | + | - |
| 01    | 02 | 06 | 010206 | + | - |

テンプレート配置 JPN ページ (部分)

- セクション

給与明細書のセクションの番号です。たとえば、日時、支給、控除、支払いごとに別々にセクションを作成することができます。
- 行

セクションのデータ行です。セクションの最初の行は、常に 01 です。
- 列

行のデータ列です。行ごとに、列は 01 から 09 までの番号を持ちます。
- 配置

セクション、行、列を連結したものです。たとえば、配置が "010203" の場合、最初のセクションの 2 番目の行の 3 列目を表しています。

配置の追加

PeopleSoft では、配置リストがあらかじめ用意されています。リストに値を追加するには、2 桁の数字を [セクション]、[行]、[列] の各フィールドに入力します。追加する配置のそれぞれに対し、セクション、行、列の値を必ず入力してください。ページを保存すると、[配置] フィールドが更新されます。

**注意:** 配置リストの値を削除することは可能ですが、柔軟性を維持するために削除しないことをお勧めします。

給与明細書テンプレートの定義

テンプレート JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[給与明細書]、[テンプレート JPN]、[テンプレート JPN])。

テンプレート JPN

給与明細書 ID:

KJL2003B

\*名称:

賞与支払明細

\*略称:

賞与明細

テンプレート定義

検索

全件表示

1/1

最後

\*有効日:

2003/01/01

31

テンプレート詳細

加減

検索

全件表示

1-3/8

最後

| 配置     | 入力タイプ | エレメント名            | 見出し              |   |   |
|--------|-------|-------------------|------------------|---|---|
| 010101 | 支給    | ER BONUS          | BASE BONUS       | + | - |
| 010307 | 累計    | ER AC GROSS BONUS | TOTAL AMT BONUS  | + | - |
| 020101 | 控除    | SC HEL BON        | HEALTH INSURANCE | + | - |

テンプレート JPN ページ

給与明細書 ID

定義する給与明細書テンプレートの ID です。

略称

略称を入力しない場合、このページの保存時に、[名称] フィールドに入力された文字列の最初の 10 文字が自動的に挿入されます。

50

Copyright © 1988, 2010, Oracle and/or its affiliates. All Rights Reserved.

## テンプレート詳細

### 配置

給与明細書でのフィールドの配置を選択します。

### 入カタイプ

指定した配置に表示させるエレメントのタイプとして、[支給]、[控除]、[累計]、または[変数]を選択します。

分割またはスライスがある場合は、変数の最終的な値のみが表示されます。このため、累計対象となる値は全て保存しておく必要があります。

### エレメント名

選択したエレメント タイプのエレメントを選択します。

### 見出し

給与明細書の各データに対するラベルを指定します。見出しを入力しない場合、そのフィールドのエレメント名の最初の 10 文字が給与明細書に出力されます。

## 給与明細書テンプレートと支給グループの関連付け

支給グループ別明細書割当 JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[給与明細書]、[支給グループ別明細書割当 JPN]、[支給グループ別明細書割当 JPN])。

支給グループ別明細書割当 JPN ページ

### 支給グループ

このページを開いた時に指定した支給グループです。複数の受給者に対し、特定の給与明細書テンプレートを指定する場合、その受給者のグループを固有の支給グループとして定義する必要があります。このページで指定されていない支給グループに対する給与明細書は作成できません。

**実行タイプ**

実行タイプごとに行を追加します。このページで指定されていない実行タイプに対する給与明細書は作成できません。

**給与明細書 ID**

実行タイプごとに、給与明細書の印刷時に使用する給与明細書テンプレートを選択します。

## 第 5 章

# 給与および賞与の利用

この章では、給与および賞与のルールの概要と、以下の方法について説明します。

- 給与処理に関する設定
- 支給および控除のレポート
- 配布された給与エレメントおよび賞与エレメントの参照

---

## 給与および賞与のルールについて

PeopleSoft から配布される給与および賞与を決定するルールは、日本の法定要件およびビジネス上の要件を満たしています。このセクションでは、いくつかの要件について確認し、ルールがこれらの要件をどのように満たすのかを一般的な用語で説明します。従業員の差引支給額に影響する、追加の支給および控除については、別の章で説明します。

このセクションでは、以下の項目について概要を説明します。

- 基本給の設定
- 超過勤務手当
- 休暇欠勤減額
- 賞与
- 支給の累計

## 基本給の設定

基本給の計算において、グローバル ペイロール (日本) では、PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理で給与レート コードを使用して定義された、従業員の給与パッケージが使用されます。基本給レート フォーミュラ ER FM BASE RATE により、従業員の基本給の給与レート コードが取得され、その従業員の支給タイプの周期に換算されます。また、その値は、変数 ER VR BASE RATE の値を算出するために合計されます。

基本給は、従業員の支給タイプに従って個別に計算されます。従業員の支給タイプが日次または時間毎の場合は、基本給が計算されるときに時間データも使用されます。グローバル ペイロールのポジティブ入力のページで、月ごとの時間データを入力します。

### 関連項目:

第 3 章、「国データの定義」、21 ページ

第 6 章、「時間データの管理」、61 ページ

## 超過勤務手当

超過勤務の割増基礎額および割増率に対する変数の値を定義します。従業員の割増基礎単価は自動的に計算されます。その後、その従業員に対して入力された超過勤務時間に従って、超過勤務手当が計算されます。

PeopleSoft には、以下の超過勤務の割増率が用意されています。

- 普通
- 休日
- 深夜
- 休日深夜

---

**注意:** 日本の労働基準法では、1 日の労働時間は 8 時間以下に定められています。1 日の労働時間が 8 時間を超えると、超過勤務手当が支払われます。超過勤務手当の割増基礎額は 25% 以上です。予定労働時間を超えているが法定労働時間に達していない場合は、超過勤務手当を割増基礎額に従って支払うかどうかは会社側の判断に委ねられます。割増基礎額に従わない超過勤務手当は、PeopleSoft アプリケーションではサポートされません。

---

**関連項目:**

第 3 章、「国データの定義」、21 ページ

**休暇欠勤減額**

減額基礎額および減額率に対する変数の値を定義します。従業員の減額基礎単価は自動的に計算されます。その後、その従業員に対して入力された休暇欠勤時間に従って、減額する金額が計算されます。

PeopleSoft には、以下の休暇欠勤の減額率が用意されています。

- 遅刻および早退
- 特別休暇
- 一般欠勤
- 傷病欠勤

**賞与**

PeopleSoft には、賞与の支給エレメント ER BONUS が用意されています。ポジティブ入力を使用して、このエレメントにそれぞれの従業員の賞与額を入力します。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「ポジティブ入力の使い方」

**支給の累計**

税金および保険料の処理のために、累計を使用して、それぞれの従業員に対する以下の給与および賞与の金額を管理します。

- 課税対象
- 課税対象外
- 現金支給
- 現物支給

- 社会保険料の対象報酬
- 労働保険料の対象賃金

累計を追加して、支給のその他の詳細および合計を管理できます。

---

## 給与処理に関する設定

支給タイプが月給以外の従業員の給与を計算する場合は、いくつかのデータを事前に入力しておく必要があります。

1. ヒューマン リソース管理に設定されている給与レート コードを、グローバル ペイロール (日本) の給与レート コードにマッピングします。



2. カテゴリ別変数ページで、超過勤務手当および休暇欠勤減額を計算するための変数のデフォルト値を入力または更新します。

次の表は、PeopleSoft配布の変数およびその変数に関連付けられているカテゴリを表しています。この関連付けは、カテゴリ別変数ページで確認することができます。

| 変数                 | 説明                 | カテゴリ             |
|--------------------|--------------------|------------------|
| ER VR WRK DAYS YR  | 年間労働日数             | 割増/減額基礎情報 (ERBS) |
| ER VR WRK HRS DAY  | 時間内所定労働時間          | 割増/減額基礎情報 (ERBS) |
| ER VR OVR PRM RAT  | 普通残業時間に対する割増率      | 割増率 (ERPR)       |
| ER VR HOL PRM RAT  | 休日残業時間に対する割増率      | 割増率 (ERPR)       |
| ER VR NIG PRM RAT  | 深夜残業時間に対する割増率      | 割増率 (ERPR)       |
| ER VR HOLN PRM RAT | 休日深夜勤務時間に対する割増率    | 割増率 (ERPR)       |
| ER VR TAED RAT     | 遅刻および早退に対する休暇欠勤減額率 | 減額率 (ERRD)       |
| ER VR SPLE RAT     | 特別休暇に対する休暇欠勤減額率    | 減額率 (ERRD)       |
| ER VR ABS RAT      | 一般欠勤に対する休暇欠勤減額率    | 減額率 (ERRD)       |
| ER VR SCLE RAT     | 傷病欠勤に対する休暇欠勤減額率    | 減額率 (ERRD)       |

3. 変数のデフォルト値は、各レベルで必要に応じて、適切なサポート エlement 上書きのページで上書きします。
4. それぞれの従業員の超過勤務および休暇欠勤のデータは、ポジティブ入力を使用して入力します。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「データ取得エレメントの定義」、給与レート コード エレメントの定義

第 3 章、「国データの定義」、支給タイプの設定、 23 ページ

第 6 章、「時間データの管理」、 61 ページ

---

## 支給および控除のレポート

グローバル ペイロールでは、それぞれの従業員の支給および控除をリストできる汎用レポートが用意されています。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「汎用レポートの設定と実行」

---

## 配布された給与エレメントおよび賞与エレメントの参照

グローバル ペイロール (日本) では、給与および賞与の計算用の支給エレメントおよびプロセスリストを以下のとおり提供しています。

**給与および賞与の支給エレメント**

次の表は、給与および賞与の支給エレメントの一覧です。

| 支給エレメント      | 説明         |
|--------------|------------|
| ER BASE PAYM | 固定的賃金 (月給) |
| ER BASE PAYD | 固定的賃金 (日給) |
| ER BASE PAYH | 固定的賃金 (時給) |

| 支給エレメント      | 説明                   |
|--------------|----------------------|
| ER OT ABVLMT | 月間限度を超える時間に対する超過勤務手当 |
| ER OVERTIME  | 普通残業手当               |
| ER NIGHT     | 深夜勤務手当               |
| ER HOLIDAY   | 休日勤務手当               |
| ER HOL NIG   | 休日深夜勤務手当             |
| ER TAED RED  | 遅刻/早退による減額 (マイナス支給)  |
| ER SPLE RED  | 特別休暇による減額 (マイナス支給)   |
| ER ABS RED   | 一般欠勤による減額 (マイナス支給)   |
| ER SCLE RED  | 傷病欠勤による減額 (マイナス支給)   |
| ER BONUS     | 賞与                   |

### 給与および賞与のプロセス リスト

次の表は、給与および賞与のプロセス リストの一覧です。

| プロセス リスト | 説明         |
|----------|------------|
| JPRSAL   | 基本給与計算プロセス |
| JPRBON   | 基本賞与計算プロセス |

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」

**配布エレメントの表示**

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」、配布されたエレメントの表示方法について

## 第 6 章

# 時間データの管理

この章では、時間データ ルールの概要と、以下の方法について説明します。

- 時間データ入力の準備
- 時間データの入力
- 時間データのレポート

---

## 時間データ ルールについて

PeopleSoft から配布されている時間データを処理するルールは、日本の法定要件およびビジネス上の要件を満たしています。このセクションでは、以下の事項について説明します。

- 超過勤務時間変数および休暇欠勤時間変数
- 有給休暇 (PTO)
- 配布エレメント

## 超過勤務時間変数および休暇欠勤時間変数

グローバル ペイロール (日本) には、さまざまなタイプの超過勤務および休暇欠勤のデータを入力するための変数が用意されています。それぞれの組織で超過勤務および休暇欠勤のタイプを追加して管理したい場合は、変数を追加して作成することができます。

それぞれの支給期間で、給与計算を実行する前に従業員ごとに時間データを入力します。

### 関連項目:

第 6 章、「時間データの管理」、時間データの入力、 63 ページ

## 有給休暇

以下は、有給休暇の付与、繰り越し、および取得のためのルールの概要です。

### 有給休暇の付与

有給休暇の付与のルールは以下のとおりです。

- PeopleSoft では、休暇付与をスケジュールするための一連の変数およびフォーミュラが用意されています。

それぞれの組織の休暇付与のスケジュールに適応させるために、配布されたエレメントを再定義したり、変数およびフォーミュラを追加したりできます。

- 有給休暇が付与される月の配布時の設定値は、10 月になっています。

支給元レベル、支給グループ レベル、または受給者レベルで、この値を再定義したり、上書きしたりできます。

### 有給休暇の繰り越し

有給休暇の繰り越しのルールは以下のとおりです。

- 累計では、前年度および当年度に付与された有給休暇の残日数が個別に管理されています。
- 有給休暇の繰り越しが発生したときに、前年度の未取得の有給休暇が時効になるかどうかは、有効期限変数 (AO VR PTO EXP FLAG) によって判断されます。

この変数の配布時の値は Yes です。前年度の未取得の有給休暇は、有給休暇の付与の時点で時効になります。

- 変数の値が Yes の場合、前年度の未取得の有給休暇は削除され (つまり、時効となり)、当年度の未取得の有給休暇だけが、前年度の未取得の有給休暇として新しい付与期間に繰り越されます。
- 変数の値が No の場合、前年度の未取得の有給休暇が当年度の未取得の有給休暇に累計され、この累計された値が前年度の未取得の有給休暇として新しい付与期間に繰り越されます。

## 有給休暇の取得

当年度の有給休暇を先に使用するのか、前年度から繰り越された有給休暇を先に使用するのかは、優先順位変数 (AO VR PR PRI FLAG) によって判断されます。この変数の配布時の値は、前年度に付与された有給休暇を先に使用するように設定されています。支給元レベル、または支給グループレベルで、この配布時の値を再定義したり、上書きしたりできます。

## 配布されたエレメントの表示

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリが提供されています。このクエリの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」、配布されたエレメントの表示方法について

---

## 時間データ入力の準備

配布された変数をそれぞれの組織のビジネス ルールに適合させるためには、変数の環境設定をする必要があります。この設定を行うと、支給期間ごとに各従業員の時間データが入力できるようになり、給与計算が実行できます。

---

## 時間データの入力

従業員の時間データは、ポジティブ入力として入力します。多数の従業員のデータを入力する場合は、「ポジティブ入力 - テンプレート別」の「テンプレート別 PI」ページを使用することで処理のスピードを上げられます。

ここでは、テンプレートを使用した時間データの入力方法を説明します。

1. "ポジティブ入力テンプレート" の "PI - テンプレート" ページで時間データの入力に使用するテンプレートを設定します。
  - 時間データが 7 個以上必要な場合は、複数のテンプレートを設定します。
  - 支給期間ごとに同じテンプレートを使用するか、または必要に応じてテンプレートを変更します。
2. 支給グループおよびカレンダー ID に対する各従業員の時間データは、"テンプレート別ポジティブ入力" ページで入力します。

このページに入力するときに、支給グループおよびカレンダー ID をテンプレートに関連付けます。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「ポジティブ入力の使い方」

---

## 時間データのレポート

グローバル ペイロールでは、それぞれの従業員の時間データおよび有給休暇残日数をリストできる汎用レポートが用意されています。

**関連項目:**

付録 B、「グローバル ペイロール (日本) のレポート群」、グローバル ペイロール (日本) の汎用レポートの実行、258 ページ



## 第 7 章

# 雇用終了の処理

この章では、雇用終了の処理の概要と、以下の方法について説明します。

- 雇用終了従業員の処理
- 雇用終了従業員の源泉徴収票の作成

---

## 雇用終了処理について

PeopleSoft では、死亡により雇用が終了した従業員の年末調整 (YEA) を自動的に計算するためのルールと手順を提供しています。

雇用終了判定フォーミュラ (基本給与に対する YE FM YEA ELIG、基本賞与に対する YE FM ELIG BON、および 12 月の給与と賞与に対する YE FM ELIG YE) によって、以下の判断が行われます。

1. 受給者が雇用終了しているかどうか。

給与計算対象の受給者が、現在の支給期間内に雇用終了しているかどうか判断されます。

YE FM YEA ELIG では、従業員が現在の支給期間内に雇用終了しているかどうか判断されます。YE FM ELIG BON と YE FM ELIG YE では、従業員が支給日の時点で雇用終了しているかどうか判断されます。

この判断は、給与に対する給与計算の場合は期間終了日時点、賞与または 12 月の給与に対する給与計算の場合はその支給日時点の従業員の職務レコードの異動区分が雇用終了 (TER) になっているかどうかに基づいて決定されます。

## 2. 最後の支給計算の時点で、受給者が年末調整計算の対象になっているかどうか。

この判断は、前の手順で選択された、異動区分が雇用終了 (TER) になっている従業員の職務レコードに、異動理由として死亡 (DEA) が指定されているかどうかに基づいて決定されます。

---

**注意:** フォーミュラ YE FM YEA ELIG、YE FM ELIG BON および YE FM ELIG YE を修正して新たな異動理由を追加すれば、海外赴任など、死亡以外の理由で雇用が終了する従業員の年末調整を自動的に計算できます。

---

フォーミュラ YE FM YEA ELIG、YE FM ELIG BON、または YE FM ELIG YE から、受給者が年末調整計算の対象であることを示す値 1 が返されると、給与および賞与のプロセス リストの年末調整計算セクションが処理されます。年末調整計算セクションには、年末調整の初期処理の YE SE INIT、給与支給に対する年末調整処理の YE SE TAX ADJ SAL、賞与支給に対する年末調整処理の YE SE TAX ADJ BON があります。

## 配布されたエレメントの表示

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」、配布されたエレメントの表示方法について

---

## 雇用終了従業員の処理

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 雇用終了の職務レコードの挿入
- 雇用終了従業員の年末調整データの管理
- 給与計算の処理

## 雇用終了の職務レコードの挿入

雇用終了の職務レコードは、受給者の最後の支給を処理する前に挿入する必要があります。

たとえば、従業員の最終勤務日が 5 月 10 日、最後の支給の支給期間が 4 月 16 日から 5 月 15 日であるとし、給与計算は 5 月 20 日に行われます。この場合は、5 月 20 日に最後の支給が処理される前に、5 月 11 日を有効日とする、この従業員の雇用終了の職務レコードを入力する必要があります。

## 雇用終了従業員の年末調整データの管理

標準の手順に従って、雇用終了従業員の税、扶養家族、および年末調整の控除に関する情報を入力します。

### 関連項目:

第 16 章、「年末調整の準備」、203 ページ

## 給与計算の処理

雇用終了従業員の給与計算を処理するために特別な処理を行う必要はありません。死亡により支給期間内に従業員の雇用が終了した場合、給与に対する年末調整計算は自動的に処理されます。

賞与に対しては、支給日時点で受給者が死亡しているかどうか判断されます。死亡日が支給日と同じかそれより前の日付の場合は、年末調整計算が行われます。

ルールを修正すれば、他の雇用終了理由に対する年末調整も自動的に処理することができます。

### 関連項目:

第 7 章、「雇用終了の処理」、雇用終了処理について、65 ページ

---

## 雇用終了従業員の源泉徴収票の作成

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 雇用終了従業員の年末調整レポート データのロード
- 年末調整レポート データの確認および税務署提出インジケータの更新
- 雇用終了従業員の源泉徴収票を印刷します。

## 雇用終了従業員の源泉徴収票の作成に使用するページ

| ページ名                    | 定義名              | ナビゲーション  | 用途  |
|-------------------------|------------------|--|---|
| 年末調整レポート データ<br>ロード JPN | GPJP_RC_YEALOAD  | [グローバル ペイロール<br>/休暇欠勤管理]、[雇用終<br>了処理]、[年末調整レ<br>ポート データ ロード<br>JPN]、[年末調整レポー<br>ト データ ロード JPN] | 雇用終了従業員の年末調<br>整データをロードするプ<br>ロセスを実行します。  |
| 年末調整データ確認/更<br>新 JPN    | GPJP_YEA_TABLE   | [グローバル ペイロール<br>/休暇欠勤管理]、[雇用終<br>了処理]、[年末調整デー<br>タ確認/更新 JPN]、[年<br>末調整データ確認/更新<br>JPN]         | 雇用終了従業員の年末調<br>整データ ロード プロセ<br>スの結果を表示します。<br>データを確認して、[税<br>務署提出] チェック ボッ<br>クスや [摘要] フィール<br>ドを更新します。     |
| 源泉徴収票 JPN               | GPJP_RC_YEAWHRPT | [グローバル ペイロール<br>/休暇欠勤管理]、[雇用終<br>了処理]、[源泉徴収票<br>JPN]、[源泉徴収票 JPN]                               | 雇用終了従業員の源泉徴<br>収票を印刷します。死亡<br>により雇用終了した従業<br>員の最後の支給で年末調<br>整処理が行われていた場<br>合、源泉徴収票には年末<br>調整の結果が出力されま<br>す。 |

## 雇用終了従業員の年末調整レポート データのロード

年末調整レポート データ ロード JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[年末調整レポート データ ロード JPN]、[年末調整レポート データ ロード JPN])。

## 年末調整レポート データ ロード JPN

ラウ コントロール ID: 1

[レポート マネージャ](#)
[プロセス モニター](#)

実行

言語コード:

日本語

プロセス リクエスト パラメータ

\*給与支払者整理番号:

KJID000000001

Carrot Soft Corp.

\*カレンダー グループ ID:

GJ200411S08

ビジネス ユニット:

JPN01

Japan Business Unit

部門:

10000

Human Resources

従業員 ID:

### 年末調整レポート データ ロード JPN ページ

**注意:** このページは、[年末調整] メニューからアクセスする年調データ ロード ページとほぼ同じです。雇用終了従業員の年末調整データをロードする場合は、[雇用終了処理] メニューからこのページにアクセスする必要があります。処理する支給のタイプにより、さまざまな日付と雇用終了日が比較されます。給与の場合は、期間終了日と雇用終了日が比較されます。雇用終了日が期間終了日より前の日付の場合、その従業員は雇用終了していると見なされます。賞与の場合は、雇用終了日が支給日より前の日付だと、その従業員は雇用終了していると見なされます。

**カレンダー グループ ID**      最後の給与または賞与の支給時のカレンダー グループ ID を選択します。

[ビジネス ユニット]、[部門]、および [従業員 ID] は、特定のビジネス ユニットや部門に所属する雇用終了従業員、または特定の従業員の年末調整レポート データを作成する場合に使用するオプションのパラメータです。

## 年末調整レポート データの確認および税務署提出インジケータの更新

年末調整データ確認/更新 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[年末調整データ確認/更新 JPN]、[年末調整データ確認/更新 JPN])。

参照: 第 16 章、「年末調整の準備」、年末調整レポート データ テーブルの確認および更新、[220 ページ](#)。

## 雇用終了従業員の源泉徴収票の印刷

源泉徴収票 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[源泉徴収票 JPN]、[源泉徴収票 JPN])。

源泉徴収票 JPN

ラン コントロール ID: 1

レポート マネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード: 日本語

レポートリクエスト パラメータ

|                 |              |                     |
|-----------------|--------------|---------------------|
| *給与支払者整理番号:     | KJ1000000001 | Carrot Soft Corp.   |
| *カレンダー グループ ID: | GJ200411S08  |                     |
| 対象従業員:          | 全従業員         |                     |
| 支給元:            | KJPE01       | Tokyo Headquarters  |
| ビジネス ユニット:      | JPN01        | Japan Business Unit |
| 所在地コード:         | KJ01         | Tokyo               |
| 部門:             | 10000        | Human Resources     |
| 従業員 ID:         |              |                     |

ソート順序

☐ ビジネス ユニット > ☐ 所在地コード > ☐ 部門

源泉徴収票 JPN ページ

**注意:** このページは、[年末調整] メニューからアクセスする源泉徴収票 JPN ページとほぼ同じです。雇用終了従業員の源泉徴収票を印刷する場合は、[雇用終了処理] メニューからこのページにアクセスする必要があります。

**カレンダー グループ ID**      最後の給与または賞与の支給時のカレンダー グループ ID を選択します。

**対象従業員**      源泉徴収票の印刷を、全ての雇用終了従業員に対して行うか、または年末調整データ確認/更新 JPN ページの [税務署提出] チェックボックスがオンになっている従業員に対してのみ行うかを選択します。

[支給元]、[ビジネス ユニット]、[所在地コード]、[[部門]、および [従業員 ID] は、雇用終了従業員のグループまたは特定の従業員に対象を絞る場合に使用するオプションのパラメータです。

[ソート基準] グループ ボックスを使用すると、ビジネス ユニット、所在地コード、および部門でレポートをソートすることができます。

---

**注意:** 源泉徴収票を印刷する前に、年末調整レポート データ ロード JPN プロセスを実行する必要があります。

---





## 第 8 章

# 離職証明書と 60 歳到達時等賃金証明書の管理

この章では、離職証明書と 60 歳到達時等賃金証明書の概要と、以下の方法について説明します。

- 離職証明書データのロード
- 離職証明書データの確認および更新
- 離職証明書の作成
- 60 歳到達時等賃金証明書データのロード
- 60 歳到達時等賃金証明書データの確認および更新
- 60 歳到達時等賃金証明書の印刷

---

## 離職証明書について

雇用終了従業員は会社に対し、彼らに代わって離職証明書を適切な職業安定所に提出するように要求することができます。離職証明書が提出されると、離職票が職業安定所から会社に送られてきます。この離職票は、該当する従業員に必ず渡す必要があります。

---

**注意:** 全ての職業安定所で、コンピュータ出力された離職証明書を受け付けているわけではありません。手で記入されたものしか受け付けないところもあります。離職証明書をコンピュータ出力にするかどうかは、個別に判断する必要があります。

---

離職証明書は 3 つのセクションで構成されます。最初のセクションには、見出し、個人情報、および労働保険事業所情報が含まれます。2 つ目のセクションには、従業員の賃金支払い状況が含まれます。3 つ目のセクションには、離職理由が含まれます。

グローバル ペイロール (日本) を使用すると、以下の作業を行うことができます。

- 従業員の雇用終了の職務レコード行の追加

---

**注意:** 雇用終了の職務レコードの有効日は、従業員の離職日 (最終勤務日) の翌日の日付にする必要があります。

---

- 離職証明書データのロード
- 離職証明書データの確認および更新
- 離職証明書の作成

---

## 配布されたエレメントの表示

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール PeopleBook』で説明されています。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」、配布されたエレメントの表示方法について

---

## 離職証明書データのロード

このセクションでは、離職証明書データのロード プロセスの概要と以下の方法について説明します。

- 離職証明書データのロード
- (省略可) 受給者リストの定義

## 離職証明書データのロード プロセスについて

グローバル ペイロール (日本) では、離職証明書の作成に必要な情報を取得するプロセスが提供されています。この中には、グローバル ペイロールの結果テーブルに格納されている情報もあります。また、この他にも手動で入力する必要のある情報や、PeopleSoft Enterprise 勤務管理またはサードパーティの勤務時間管理システムなど、会社で使用している勤務時間管理システムから取得する情報もあります。

グローバル ペイロールの結果テーブルからロードされた情報、および結果テーブル以外の場所に格納されている情報の両方を格納するために、離職証明書データ テーブルと呼ばれる中間テーブルが作成されています。

ロード プロセスでは、雇用終了従業員の賃金支払い状況データをグローバル ペイロールの計算結果データから抽出し、中間レポート テーブルにロードします。

**注意:** 賃金支払い状況データは、離職証明書データのロード プロセスによって自動的にロードされます。その後、手動で変更することができます。データを再ロードする場合、手動で変更したデータを保持することができます。

離職証明書データのロード プロセスでは、以下のことが行われます。

1. 従業員 ID、雇用レコード番号、雇用終了日を取得します。
2. 取得した従業員データに対応する雇用日を特定します。
3. 離職証明書の対象となる、グローバル ペイロールのカレンダー ID を取得します。
4. 必要に応じて、この従業員が短時間労働者から短時間以外の労働者になった日付、またはその逆の日付を探します。

離職証明書に必要な賃金支払い状況情報の期間は従業員タイプによって変わるため、この情報は必要です。

5. 被保険者期間算定対象期間開始日および終了日のリストを作成します。
6. 離職証明書データ テーブルにロードする値を、カレンダー ID ごとに計算します。
7. 離職証明書データ テーブルにデータをロードします。

## 離職証明書データのロードに使用するページ

| ページ名         | 定義名             | ナビゲーション  | 用途                                  |
|--------------|-----------------|--|-------------------------------------|
| 離職証明書ロード JPN | GPJP_RC_UC_LOAD | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[離職証明書ロード JPN]、[離職証明書] | 離職証明書の作成に必要な給与計算情報および勤務時間情報をロードします。 |

| ページ名                  | 定義名            | ナビゲーション                                 | 用途                   |
|-----------------------|----------------|---|----------------------|
| 受給者リスト - 離職証明書ロード JPN | GPJP_RC_UC_SEC | 離職証明書ロード JPN ページの [受給者リスト] リンクをクリックします。 | 離職証明書を出力する受給者を選択します。 |

## 離職証明書データのロード

離職証明書ロード JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[離職証明書ロード JPN]、[離職証明書ロード JPN])。

**離職証明書ロート JPN**

ラン コントロール ID: PS      [レポート マネージャ](#)      [プロセス モニター](#)      [実行](#)

言語コード: 日本語 ▼

---

**レポートリクエスト パラメータ**

|              |   |   |
|--------------|---|---|
| *労働保険事業所:    | <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">JL300000000001</span> 🔍 | CarrotSoft, Tokyo   |
| ビジネス ユニット:   | <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">JCS01</span> 🔍          | CarrotSoft  |
| 部門:          | <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">J200</span> 🔍           | Sales Division  |
| *退職日対象期間開始日: | <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">2005/01/01</span> 📅     | *終了日: <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">2005/12/31</span> 📅 |

☐ 上書き      ☒ 受給者リスト

移動: [受給者リスト](#)

離職証明書ロード JPN ページ

**労働保険事業所** 従業員の労働保険事業所番号を入力します。

**ビジネス ユニット** (省略可) ビジネス ユニットを入力します。

**部門** (省略可) 部門を入力します。

**退職日対象期間開始日、終了日** ここで指定する期間中に雇用終了日を迎える従業員がレポートに出  
力されます。

**[上書き] チェック ボックス** 賃金支払い状況データは、離職証明書データのロード プロセスによって自動的にロードされます。その後、手動で変更することができます。データを再ロードする場合、手動で変更したデータを保持することができます。手動で更新されたデータを含め、ロード プロセスで全てのデータを上書きする場合は、このチェック ボックスをオンにします。このチェック ボックスがオンの場合、従業員データのロード プロセスを複数回実行すると、手動で更新されたデータは削除されます。

**注意:** [上書き] チェック ボックス フィールドの設定にかかわらず、プロセスによって自動的にロードされた前回の賃金支払い状況データは常に、グローバル ペイロールの最新の計算結果データで上書きされます。


## 受給者リスト

このリンクをクリックすると、離職証明書を出力する受給者のリストのページにアクセスできます。

[受給者リスト] チェック ボックスがオンの場合、"受給者リスト"2 次ページで 1 つ以上の従業員 ID が選択されていることを表します。このチェック ボックスがオフの場合、"受給者リスト"2 次ページで従業員 ID が選択されていないことを表します。

## 受給者リストの定義

受給者リスト - 離職証明書ロード JPN ページにアクセスします (離職証明書ロード JPN ページの [受給者リスト] リンクをクリック)。

| 離職証明書ロード JPN  |   |  |                  |                                  |                                  |
|---|---|--|------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 受給者リスト  |   |  |                  |                                  |                                  |
| 受給者リスト <span>加減   検索    最初 1-3/3 最後</span> |   |  |                  |                                  |                                  |
|   | 従業員 ID  | 雇用コード  | 名前               |                                  |                                  |
| 1   | <input type="text" value="GJ0110"/>  | <input type="text" value="0"/>  | Susumu Satonaka  | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| 2   | <input type="text" value="GJ0307"/>  | <input type="text" value="0"/>  | Hidehiko Yotsuya | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |
| 3   | <input type="text" value="GJ0310"/>  | <input type="text" value="0"/>  | Hiroo Yamamoto   | <input type="button" value="+"/> | <input type="button" value="-"/> |

受給者リスト - 離職証明書ロード JPN ページ

**従業員 ID**

離職証明書を出力する受給者の従業員 ID を選択します。[受給者リスト] に登録する従業員は、離職証明書ロード JPN ページで定義されている条件を満たしている必要があります。これは、[受給者リスト] 上の従業員は、離職証明書ロード JPN ページで指定された労働保険事業所および支給元に属している必要があることを意味します。また、[退職日対象期間開始日] および [終了日] フィールドに入力された日付の期間に雇用終了している必要があります。

---

## 離職証明書データの確認および更新

このセクションでは、離職証明書データの更新の概要と以下の方法について説明します。

- 賃金支払い状況の入力
- 離職理由の入力

### 離職証明書データの更新について

ロード プロセスによって、離職証明書に必要な賃金支払い状況の情報が作成されます。しかし、この情報は離職証明書に必要な情報の一部でしかありません。離職理由など、雇用終了従業員の個人情報を入力する必要があります。この情報は、離職証明書更新 JPN コンポーネントで入力することができます。このコンポーネントでは、必要に応じて従業員の賃金支払い状況情報を入力することができます。

### 離職証明書データの更新に使用するページ

| ページ名   | 定義名               | ナビゲーション  | 用途                      |
|--------|-------------------|--|-------------------------|
| 賃金支払状況 | GPJP_UC_WPMT_HIST | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[離職証明書更新 JPN]、[賃金支払状況] | 賃金支払い状況に関する情報を入力します。    |
| 離職理由   | GPJP_UC_TERM_RSN  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[離職証明書更新 JPN]、[離職理由]   | 離職理由についての情報を入力および確認します。 |

## 賃金支払い状況の入力

賃金支払状況ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[離職証明書更新 JPN]、[賃金支払状況])。

---

**注意:** [離職証明書印刷対象] フィールドの上にある、[離職証明書] のスクロール領域を使用して、1 人の従業員に対する複数の離職証明書データにアクセスすることができます。

---

### 離職年月日

従業員が雇用終了した日が表示されます。

---

**注意:** このページで離職年月日を変更することはできません。ただし、離職年月日が正しくない場合の対応策はあります。従業員の離職年月日を変更する方法は、この後の削除ボタンのフィールド説明を参照してください。

---

### 離職証明書印刷対象

特定の従業員に対する離職証明書データの保持のみをして印刷はしない場合は、このチェック ボックスをオフにします。デフォルトの値はオンです。

### 59 歳以上

離職証明書データのロード プロセスで、受給者が 59 歳以上であることが検証される場合、このチェック ボックスは自動的にオンになります。このチェック ボックスがオンの場合、受給者からのリクエストに関係なく、離職証明書を職業安定所に提出する必要があります。

### 削除

離職証明書の離職年月日の値が正しくない場合、削除ボタンをクリックします。次に、従業員の職務レコードの雇用終了日を訂正します。その後、この従業員に対する離職証明書データのロード プロセスをもう一度実行します。

---

**注意:** この場合、離職証明書データ レコードに対して行われた手動の変更内容は保持されません。この手順の終了後に、再度変更を行う必要があります。

---

## [被保険者期間算定対象期間] タブ

### 算定対象

この行の情報を離職証明書に出力しない場合は、このチェック ボックスをオフにします。デフォルトの値はオンです。

|  |   |
|--|---|
| <b>カレンダー ID</b>                                  | このフィールドの値は、ロード プロセスによって設定されます。これは、同じ行の被保険者期間算定対象期間に該当する、GP 結果テーブルのカレンダーを検索して行われます。  |
| <b>短時間労働者</b>                                    | 従業員が短時間労働者の場合、このチェック ボックスをオンにします。   |
| <b>被保険者期間算定対象期間<br/>開始日、被保険者期間算定<br/>対象期間終了日</b> | 最初の行の [被保険者期間算定対象期間終了日] が雇用終了日です。他の行の終了日は、直前の行の終了日より 1 か月前の日付になります。開始日 のフィールドの日付は、同じ行の開始日から終了日までの期間が 1 か月になるよう、システムによって設定されます。                  |
| <b>算定対象期間の賃金支払基<br/>礎日数</b>                      | 被保険者期間算定対象期間の開始日から終了日までの日数を入力します。この情報は、従業員の支給タイプに関係なく、自動的に初期値がロードされます。この従業員の支給タイプが月給でない場合、この基礎日数を手動で入力する必要があります。                                |
| <b>賃金支払対象期間開始日、<br/>賃金支払対象期間終了日</b>              | 同じ行の [被保険者期間算定対象期間終了日] の日付が含まれる賃金支払対象期間の開始日と終了日です。  |
| <b>賃金支払対象期間の基礎日<br/>数</b>                        | 賃金支払対象期間の基礎日数は、フォーミュラ SC FM BASE DAYS によって計算され、自動的にこのフィールドにロードされます。   |
| <b>賃金に関する特記事項</b>                                | 必要に応じて、従業員の賃金についての特記事項を入力します。   |
| <b>最終更新</b>                                      | このフィールドの値は、システムによって自動的に更新されます。プロセスが賃金支払い状況データをロードすると、このフィールドは "システム" に設定されます。ユーザーが [賃金支払状況] グリッドの外部の情報を変更すると、システムは [最終更新] フィールドを "ユーザー" に変更します。 |



**更新年月日**

[最終更新] フィールドの値が "システム" にセットされている場合、このフィールドにはロード プロセスが実行された日付が表示されます。[最終更新] フィールドの値が "ユーザー" にセットされている場合、このフィールドにはデータが変更された日付が表示されます。

---

**注意:** [更新年月日] フィールドの変更は、[離職の日以前 (被保険者区分変更の日前) の賃金支払状況等] グリッド以外で情報が更新された場合にのみ適用されます。[離職の日以前 (被保険者区分変更の日前) の賃金支払状況等] グリッド上で情報を変更しても、[更新年月日] フィールドの値は変更されません。

---

**[賃金額] タブ**

前に定義した共通フィールドに加えて、[賃金額] タブでは、以下のフィールドが含まれます。

**賃金額 (A)**

月給者の賃金の合計額を入力します。

**賃金額 (B)**

日給者および時間給者の賃金の合計額を入力します。

**計**

[賃金額 (A)] と [賃金額 (B)] の合計額が表示されます。

**備考**

必要に応じて、この期間に関する注記 (無給など) を入力します。

**離職理由の入力**

離職理由ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[離職証明書更新 JPN]、[離職理由])。

賃金支払状況

離職理由

従業員 ID: GJ0303

名前: Emiko Nakano

雇用コード: 1

離職証明書

検索 | 全件表示 | 最初 1/1 最後

離職年月日: 2004/04/29

離職理由

1. 事業所の倒産等によるもの

☐ (1) 倒産手続開始、手形取引停止による離職

☐ (2) 事業所の廃止または事業活動停止後事業再開の見込みがないため離職

2. 定年、労働契約期間満了等によるもの

☐ (1) 定年による離職 (次のフィールドに定年年齢を入力)

定年年齢:

☐ (2) 採用または定年後の再雇用時等にあらかじめ定められた雇用期限到来による離職

☐ (3) 労働契約期間満了による離職

1 回の契約期間 (月):

通産契約期間 (月):

契約更新回数:

契約非更新意思決定者:

☐ (4) 早期退職優遇制度、選択定年制度等により離職

☐ (5) 移籍出向

離職理由ページ (1/3)

82

Copyright © 1988, 2010, Oracle and/or its affiliates. All Rights Reserved.

3. 事業主からの働きかけによるもの

- ☐ (1) 解雇（重責解雇を除く）
- ☐ (2) 重責解雇（労働者の責めに帰すべき重大な理由による解雇）
- ☐ (3) 早期希望退職への応募、または会社側による退職勧奨
  - ☐ (3-1) 事業の縮小または一部休業止に伴う人員整理を行うためのもの
  - ☐ (3-2) その他（具体的な理由を下部の「理由」フィールドに入力）

4. 労働者の判断によるもの

- ☐ (1) 職場における事情による離職
  - ☐ (1-1) 労働条件にかかわる重大な問題（賃金低下、賃金遅配、過度な時間外労働、採用条件との相違等）があったと労働者が判断したため
  - ☐ (1-2) 就業環境にかかわる重大な問題（故意の排斥、嫌がらせ等）があったと労働者が判断したため
  - ☐ (1-3) 事業所での大規模な人員整理があったことを考慮した離職
  - ☐ (1-4) 職種転換等に適應することが困難であったため
- ☐ 教育訓練の有無： ☐
  - ☐ (1-5) 事業所移転により通勤困難になった（なる）ため（以下のフィールドに旧所在地と新所在地を簡潔に入力）
 

旧所在地： 
新所在地：
  - ☐ (1-6) その他（具体的な理由を下部の「理由」フィールドに入力）
- ☐ (2) 労働者の個人的な事情による離職（一身上の都合、転職希望等）

離職理由ページ (2/3)

⑤ 5. その他（1-4 のいずれにも該当しない場合、具体的な理由を次の「理由」フィールドに入力）

理由：

具体的状況記載欄：

離職理由ページ (3/3)

**注意:** [離職年月日] フィールドの上にある、離職証明書データのスクロール領域 を使用して、1 人の従業員に対する複数の離職証明書データにアクセスすることができます。

離職年月日 従業員が雇用終了した日が表示されます。

|          |   |
|----------|---|
| 離職理由     | 雇用終了の理由を選択します。値は、[事業所の倒産等によるもの]、[定年、労働契約期間満了等によるもの]、[事業主からの働きかけによるもの]、[労働者の判断によるもの]、および [その他] です。何を選択するかにより、さらに詳細な理由の定義が必要な場合があります。 |
| 理由       | 離職理由または 3. (3-2)、4. (1)(1.6)、または 5, を選択する場合は、具体的な理由の説明を入力できます。  |
| 具体的状況記載欄 | 必要に応じて、離職の具体的な状況を追加で入力します。  |

## 離職証明書の作成

このセクションでは、離職証明書の作成の概要と離職証明書の作成方法について説明します。

### 離職証明書の作成について

ロード プロセスを実行して情報を取得したら、中間レポート テーブルにあるデータに基づいて離職証明書を作成することができます。離職証明書には、労働保険事業所、従業員の賃金支払い状況、および離職理由など、雇用終了従業員の情報が出力されます。

これらの情報は、職業安定所で配布される空白の離職証明書フォームに印刷します。

**注意:** 雇用終了従業員が雇用保険の給付対象となるには、雇用期間など、いくつかの条件を満たす必要があります。

### 離職証明書の作成に使用するページ

| ページ名      | 定義名            | ナビゲーション   | 用途           |
|-----------|----------------|---|--------------|
| 離職証明書 JPN | GPJP_RC_UC_RPT | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[離職証明書 JPN]、[離職証明書 JPN] | 離職証明書を作成します。 |

## 離職証明書の作成

離職証明書 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[離職証明書 JPN]、[離職証明書 JPN])。

## 離職証明書 JPN

ラン コントロール ID: PS      [レポート マネージャ](#)    [プロセス モニター](#)    実行

言語コード: 英語 ▼

---

**レポート リクエスト パラメータ**

|              |   |  |   |
|--------------|---|--|---|
| *労働保険事業所:    | <input type="text" value="JL0300000001"/> |  | CarrotSoft, Tokyo                             |
| ビジネス ユニット:   | <input type="text"/>                      |  |   |
| 部門:          | <input type="text"/>                      |  |   |
| *退職日対象期間開始日: | <input type="text" value="2005/01/01"/>   |  | *終了日: <input type="text" value="2005/12/31"/> |

☐ 受給者リスト

移動: [受給者リスト](#)

離職証明書 JPN ページ

**注意:** このページに表示されるフィールドやパラメータ設定は、この章で前に説明した離職証明書ロード JPN の離職証明書のページで使用されているものと同じです。離職証明書データのロードと印刷の両方で同じ設定を使用する場合、同じパラメータを再入力する必要はありません。データロードの際にラン コントロール ページで定義した設定を保存して、印刷時にロード時と同じラン コントロール ID を使用することができます。

**関連項目:**

第 8 章、「離職証明書と 60 歳到達時等賃金証明書の管理」、離職証明書データのロード、 74  
ページ

## 60 歳到達時等賃金証明書の管理

このセクションでは、60 歳到達時等賃金証明書の概要と以下の方法について説明します。

- 60 歳到達時等賃金証明書データのロード
- 60 歳到達時等賃金証明書データの確認および更新
- 60 歳到達時等賃金証明書の印刷

### 60 歳到達時等賃金証明書について

雇用が終了した従業員が雇用終了前の特定期間の賃金に応じた失業保険給付を受給できるのと同様に、高齢の従業員は 60 歳になるまでの特定期間の賃金に応じた高年齢雇用継続給付を受給できます。60 歳到達時等賃金証明書と離職証明書は、どちらも受給資格を得るために必要です。これらの証明書のフォーマットは、有効日を除いては基本的に同じものです。離職証明書は、雇用終了日における情報に基づいて作成されます。60 歳到達時等賃金証明書は、従業員が 60 歳に到達したと見なされる日付における情報に基づいて作成されます。この日付は、基本的には従業員が 60 歳になる日ですが、厳密には以下の両方の条件を満たすようになる最初の日付です。

- 従業員の年齢が 60 歳以上 65 歳未満であること。
- 従業員が雇用保険に登録してから少なくとも 5 年経過していること。

#### 60 歳到達時等賃金証明書の有効日の例

受給者の誕生日が 1945 年 5 月 10 日で、雇用保険登録日が 1968 年 4 月 1 日の場合、60 歳到達時等賃金証明書の有効日は 2005 年 5 月 9 日になります。

受給者の誕生日が 1945 年 5 月 10 日で、雇用保険登録日が 2003 年 4 月 1 日の場合、この受給者は 2008 年 3 月 31 日に 60 歳に達すると見なされます。その理由は、この受給者はこの日付において上記の両方の条件を満たすためです。

グローバル ペイロール (日本) を使用すると、以下の作業を行うことができます。

- 個人情報コンポーネントの誕生日と、労働保険レポート データ コンポーネントの登録行の有効日に基づいて、レポート データをロードします。
- レポート データを確認および更新します。
- 60 歳到達時等賃金証明書を作成します。

## 60 歳到達時等賃金証明書の管理に使用するページ

| ページ名                   | 定義名             | ナビゲーション   | 用途                                |
|------------------------|-----------------|---|-----------------------------------|
| 60 歳時賃金証明書の<br>ロード JPN | GPJP_RC_UC_LOAD | [グローバル ペイロール<br>/休暇欠勤管理]、[社会保<br>険]、[60 歳時賃金証明<br>書のロード JPN]、[60<br>歳時賃金証明書のロード<br>JPN] | 60 歳到達時等賃金証明<br>書のデータをロードしま<br>す。 |
| 60 歳時賃金証明書の更<br>新 JPN  | GPJP_RC_UC_UPD  | [グローバル ペイロール<br>/休暇欠勤管理]、[社会保<br>険]、[60 歳時賃金証明<br>書の更新 JPN]、[60 歳<br>時賃金証明書の更新<br>JPN]  | 賃金証明書情報を確認お<br>よび更新します。           |
| 60 歳到達時等賃金証明<br>書 JPN  | GPJP_RC_UC_RPT  | [グローバル ペイロール<br>/休暇欠勤管理]、[社会保<br>険]、[60 歳到達時等賃<br>金証明書 JPN]、[60 歳<br>到達時等賃金証明書<br>JPN]  | 60 歳到達時等賃金証明<br>書を印刷します。          |

## 60 歳到達時等賃金証明書データのロード

60 歳時賃金証明書のロード JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[60 歳時賃金証明書のロード JPN]、[60 歳時賃金証明書のロード JPN])。

60歳到達時等賃金証明書ロード JPN

ラン コントロール ID: 1

レポートマネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード:

日本語

レポート リクエスト パラメータ

\*労働保険事業所:

KJL0000000001

Carrot Soft Corp.

ビジネス ユニット:

JCS01

CarrotSoft

部門:

\*60 歳到達日:

2006/04/01

31

\*終了日:

2006/04/30

31

☐ 上書き

☐ 受給者リスト

移動:

受給者リスト

60 歳時賃金証明書のロード JPN ページ

**60 歳到達日 、 終了日** この期間中に 60 歳到達時等賃金証明書の受給資格を取得する従業員が、ロード プロセスで選択されます。

このページのその他のフィールドは、この章で説明する、離職証明書ロード JPN ページのフィールドと同じです。

参照: 第 8 章、「離職証明書と 60 歳到達時等賃金証明書の管理」、離職証明書データのロード、76 ページ。

## 60 歳到達時等賃金証明書データの確認および更新

60 歳時賃金証明書の更新 JPN ページは、この章の「離職証明書データの確認および更新」で説明した賃金支払状況ページと同じように機能しますが、[離職年月日] フィールドの代わりに [資格取得日] フィールドが表示されます。

参照: 第 8 章、「離職証明書と 60 歳到達時等賃金証明書の管理」、賃金支払い状況の入力、79 ページ。



## 60 歳到達時等賃金証明書の印刷

賃金証明書の印刷 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[60 歳到達時等賃金証明書 JPN]、[60 歳到達時等賃金証明書 JPN])。

60 歳到達時等賃金証明書 JPN

ラン コントロール ID: 1

レポートマネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード: 日本語

レポートリクエスト パラメータ

\*労働保険事業所:

KJL0000000001

Carrot Soft Corp.

ビジネス ユニット:

部門:

\*60 歳到達日:

2005/01/01

31

\*終了日:

2005/12/31

31

☐ 受給者リスト

移動: [受給者リスト](#)

賃金証明書の印刷 JPN ページ

このページに表示されるフィールドやパラメータ設定は、この章で前に説明した離職証明書ロード JPN の離職証明書のページで使用されているものと同じです。離職証明書データのロードと印刷の両方で同じ設定を使用する場合、同じパラメータを再入力する必要はありません。データ ロードの際にラン コントロール ページで定義した設定を保存して、印刷時にロード時と同じラン コントロール ID を使用することができます。

参照: 第 8 章、「[離職証明書と 60 歳到達時等賃金証明書の管理](#)」、60 歳到達時等賃金証明書データのロード、87 ページ。



## 第 9 章

# 退職金の処理

この章では、退職金の処理の概要と、以下の方法について説明します。

- 退職金データの入力
- 退職金の入力と処理
- 退職金給与明細書の設定
- 退職金源泉徴収票の実行

---

## 退職金の処理について

退職に際し、受給者は、勤続年数、基本給、離職理由、およびその他の条件などの組織の方針に基づいて、退職金を受け取ります。グローバル ペイロール (日本) では、従業員の退職金を入力して、退職時の支給に関連する所得税および住民税 (都道府県民税や市町村民税) を自動的に計算し、控除することができます。また、退職所得の源泉徴収票や明細書を作成することもできます。

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- 退職金用の配布エレメント
- 配布エレメントの表示
- 控除処理ルール
- 退職金の設定および処理

## 退職金用の配布エレメント

グローバル ペイロール (日本) では、退職金を処理するために以下のエレメントが配布されています。

- 支給エレメント ER RET ALW

ポジティブ入力を通して従業員の退職金支給額を入力する際に、このエレメントを使用します。

- 累計 ER AC RET ALW EARN

このエレメントには、退職金の支給額が格納されます。これには 2 つのメンバーがあります。1 つは支給エレメント ER RET ALW で、ポジティブ入力によって値がロードされます。もう 1 つは累計 ER AC RET CUST ERN で、配布されている累計メンバーはありません。累計 ER AC RET ALW EARN のメンバーとして支給エレメントを追加すると、この累計で追加の支給を累計できます。

- 控除エレメント IN TAX RET、IH MUNIC RET、および IH PREFT RET

退職金に対する所得税、市町村民税、および都道府県民税を計算するために、これらのエレメントを使用します。

- プロセス リスト JPRRET

配布された実行タイプ エレメントに関連付けられているプロセス リストです。

## 配布エレメントの表示

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」、配布されたエレメントの表示方法について

## 控除処理ルール

グローバル ペイロール (日本) では、退職金の支給額に対する税控除処理を以下のように行います。

- 重複勤続年数や障害による退職かどうかなどを考慮したうえで、退職金の控除額を計算します。

- 退職所得控除額控除後の退職手当等の金額を計算します。この値は、ポジティブ入力で入力した退職金の支給額と、退職金データ管理 JPN ページで入力した同一年内の退職手当等の金額を合計し、退職所得控除額を差し引いて算出されます。
- 退職金の課税対象額を計算します。
- 退職金の課税対象額に対する所得税額を、従業員が退職所得の受給に関する申告書を提出したかどうかを考慮したうえで決定します。

---

**注意:** 死亡による退職金が支給される場合は、所得税はゼロになります。

---

- 退職所得控除額控除後の退職手当等の金額に基づいて、住民税を計算します。

## 退職金の設定および処理

退職金は、不定期支給としてオフサイクル実行で処理されます。

退職金の設定と処理の大まかな手順は次のとおりです。

1. 退職金データ管理 JPN ページで、従業員の勤続年数や退職所得の受給に関する申告書のデータを含む、退職金データを入力します。

この情報に基づいて、退職金の控除額や現在の退職金に対する税額を計算します。受給者が退職所得の受給に関する申告書を提出しているかどうかにかかわらず、この手順は行う必要があります。

2. オフサイクルのコンポーネントを使用して、受給者の現在の退職金支給額を不定期支給として入力します。
3. 必要であれば、PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理の人事・労務管理ビジネス プロセスの個人情報詳細のページで、受給者の死亡日を入力します。
4. 退職金に対するオフサイクル処理を実行します。
5. 給与明細書を印刷します。
6. 退職金源泉徴収票を作成します。

---

## 退職金データの入力

このセクションでは、従業員の勤続年数および退職所得の受給に関する申告書データを入力する方法について説明します。

退職金データの入力に使用するページ

| ページ名         | 定義名              | ナビゲーション  | 用途                                  |
|--------------|------------------|--|-------------------------------------|
| 退職金データ管理 JPN | GPJP_RA_PYE_DATA | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[雇用終了]、[退職金データ管理 JPN]、[退職金データ管理 JPN] | 受給者の退職金に対する源泉徴収税額の計算に使用するデータを入力します。 |

退職金データの入力

退職金データ管理 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[雇用終了]、[退職金データ管理 JPN]、[退職金データ管理 JPN])。

退職金データ管理 JPN

Rebekah Jones

EMP

ID: KOG001

雇用コード: 0

退職金

検索 | 全件表示 | 最初 1/1 最後

\*有効日: 2009/06/04 31

☐ 障害による退職

☒ 退職所得の受給に関する申告書提出済

☐ 税務署提出

勤続年数

\*期間開始日: 1996/06/15 31

\*期間終了日: 2004/10/22 31

勤続年数: 9 ☐ 上書き

同一年内の退職手当等の収入金額

収入金額:

勤続年数:

源泉徴収税額:

住民税額

市町村民税:

道府県民税:

前年以前 4 年内の退職手当等の収入金額

収入金額:

重複年数:

退職金データ管理 JPN ページ

有効日

受給者の退職日を入力します。

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <b>死亡日</b>               | このフィールドは、人事・労務管理の個人情報詳細のページで、受給者の死亡日が入力されている場合にのみ、表示されます。[期間終了日] フィールドと一緒に使用されます。  |
| <b>障害による退職</b>           | 障害による退職の場合は、このチェック ボックスをオンにします。  |
| <b>退職所得の受給に関する申告書提出済</b> | 退職所得の受給に関する申告書が受給者から組織に提出されている場合は、このチェック ボックスをオンにします。このチェック ボックスがオフの場合、退職金の総額に対し、20 パーセントの所得税率が適用されます。   |
| <b>税務署提出</b>             | このチェック ボックスは、法定調書合計表の印刷時に使用されます。このチェック ボックスがオンの場合、受給者の支給額および源泉徴収税額は税務署に提出されるものとして法定調書合計表の合計額に含められます。   |
| <b>勤続年数</b>              |  |
| <b>期間開始日</b>             | デフォルト値として、職務情報のページで定義された受給者の採用日または再雇用日が表示されます。デフォルト値と異なる日付を入力することもできます。  |
| <b>期間終了日</b>             | <p>デフォルト値として、職務情報のページで定義された受給者の雇用終了日が表示されます。デフォルト値と異なる日付を入力することもできます。</p> <p>このページに受給者の死亡日が表示され、死亡日と期間終了日が一致する場合、退職金は受給者の死亡により支給されるものと判断され、所得税と住民税はゼロになります。また、この退職金に対しては、退職金源泉徴収票も作成されません。</p> |
| <b>勤続年数</b>              | 期間開始日と期間終了日の差に基づいて、勤続年数が算出および表示されます。[上書き] チェック ボックスを使用して、このフィールドに手動で年数を入力することができます。  |
| <b>上書き</b>               | 勤続年数を手動で入力するには、このチェック ボックスをオンにして [勤続年数] フィールドを編集可能にします。  |

### 同一年内の退職手当等の収入金額

従業員が退職所得の受給に関する申告書で申告したデータを、このグループ ボックスのフィールドに入力します。これらのフィールドの値は、退職金に対する税額の計算時に参照されます。

### 前年以前 4 年内の退職手当等の収入金額

従業員が退職所得の受給に関する申告書で申告したデータを、このグループ ボックスのフィールドに入力します。これらのフィールドの値は、退職金に対する税額の計算時に参照されます。

従業員が 2 つの異なる組織に同時に勤務している場合、退職金の控除は、勤務が重複している期間のインスタンスの 1 つに対してのみ行われます。

---

## 退職金の入力と処理

このセクションでは、退職金の入力および処理方法を説明します。退職金の処理時には、退職金データ管理 JPN ページで入力した情報に基づいて、退職金に関連する所得税および住民税が自動的に計算されます。

退職金の入力および処理を行うには、次の手順に従います。

1. 以下の設定を使用して、オフサイクル実行のためのカレンダーを作成します。

- 受給者オプション: 全ての受給者 - 追加条件付き
- 追加条件: ポジティブ入力



2. 退職金を受け取る従業員とその退職金の額を指定するオフサイクル リクエストを作成します。
    - a. オフサイクル リクエスト コンポーネント (GP\_OFFCYCLE\_SETUP) にアクセスして、適切な支給グループおよびターゲット期間 ID を選択します。
    - b. 基本情報ページで、名称および支給日を入力します。
    - c. [不定期支給] の [期間/カレンダー] タブで、退職金を受け取る従業員ごとに行を入力します。
    - d. [不定期支給] の [関連データ リンク] タブで、[PI ターゲット カレンダー] 列のリンクをクリックして、従業員のポジティブ入力ページにアクセスします。
    - e. [ポジティブ入力] の [アクション] タブで、退職金用に配布された支給エレメント ER RET ALW を選択し、アクション タイプの [上書き] を指定します。

---

**注意:** 累計 ER AC RET CUST ERN を変更して、ER RET ALW のほかにも支給エレメントが追加されている場合、必要に応じて、これらの支給エレメントの金額も入力します。

---

  - f. [ポジティブ入力] の [メイン コンポーネント] タブで、退職金用の ER RET ALW の金額を入力します。
  - g. d から f までの手順を、退職金を受け取る従業員ごとに繰り返します。
3. カレンダー グループ コンポーネント (GP\_CALENDAR\_RUN) を使用して、オフサイクル カレンダー グループを作成します。

オフサイクル カレンダー グループの作成では、[オフサイクル] チェック ボックスをオンにして、支給グループ、期間 ID、および処理を行うオフサイクル グループを指定します。

#### 4. 処理を実行します。

オフサイクル処理を実行するには、休暇欠勤/給与計算ページを使用します。

#### 関連項目:

第 19 章、「オフサイクル支給の管理」、243 ページ

---

## 退職金明細書の設定

退職金用の給与明細書テンプレートを作成することができます。支給グループごとにこのテンプレートに対し、退職金のための実行タイプを割り当てます。

**関連項目:**

第 18 章、「給与明細書の作成」、237 ページ

## 退職金源泉徴収票の実行

このセクションでは、退職金源泉徴収票の概要とレポートの実行方法について説明します。

### 退職金源泉徴収票 (GPJP\_RA\_WH) について

退職金源泉徴収票は、カンマ区切りフォーマット (csv) のファイルで、受給者の退職金の源泉徴収税額が出力されます。レポートには、各受給者の氏名、住所、退職金支給額、所得税額、市町村民税額、都道府県民税額が出力されます。また、従業員の勤続年数、採用日、退職日、および自治体コードも出力されます。自治体コードはソートに使用するための参考情報です。受給者の死亡によって支給された退職金は出力されません。

このファイルは、Microsoft Excel で編集したり印刷したりできます。

### 事前設定

退職金源泉徴収票を作成するには、このファイルにアクセスするための、ファイル名を含んだ正確なパスを指定するファイル ハンドルをあらかじめ作成しておく必要があります。

**関連項目:**

第 18 章、「給与明細書の作成」、237 ページ

### 退職金源泉徴収票の実行に使用するページ

| ページ名         | 定義名           | ナビゲーション   | 用途                         |
|--------------|---------------|---|----------------------------|
| 退職金源泉徴収票 JPN | GPJP_RC_RA_WH | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[退職金源泉徴収票 JPN]、[退職金源泉徴収票 JPN] | 退職金の源泉徴収税額を出力するファイルを作成します。 |

## 第 10 章

# 通勤手当の管理

この章では、通勤手当の概要および以下の方法について説明します。

- 通勤手当データの入力
- 支給期間中の通勤手当の変更に対する調整

---

## 通勤手当について

PeopleSoft から配布されている通勤手当を処理するルールは、日本の法定要件およびビジネス プロセスの要件を満たしています。このセクションでは、いくつかの要件について確認し、ルールがこれらの要件をどのように満たすのかを一般的な用語で説明します。後のセクションでは、それらのルールの個別のエLEMENTについて説明します。

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- 通勤手当の周期
- 現金通勤手当および現物通勤手当
- 通勤手当の入力方法
- 課税通勤手当および非課税通勤手当
- 複数雇用レコードに対する通勤手当
- 配布された通勤手当支給ELEMENT

## 通勤手当の周期

グローバル ペイロール (日本) では、1 日、1 か月、3 か月、および 6 か月の支給サイクルの通勤手当の支給に対応しています。

- 支給サイクルが 1 日の場合、通勤手当の 1 か月の支給額として、日額に出勤日数を掛け合わせた金額が支給されます。
- 支給サイクルが 1 か月の場合、通勤手当の 1 か月の支給額として、入力された月額が支給されます。
- 支給サイクルが 3 か月または 6 か月の場合、実際の支給が行われるのは 3 か月または 6 か月に 1 度だけです。ただし、報酬月額を計算するために、現金通勤手当および現物通勤手当は、月額に比例配分して管理されます。

支給の周期は、データ入力方法によって変わります。総額登録方法の場合、従業員の通勤手当の構成要素は全て、同じ周期で支給する必要があります。区間単位登録方法の場合、通勤区間ごとに周期を指定して支給することができます。

## 現金通勤手当および現物通勤手当

PeopleSoft では、従業員の通勤手当の構成要素に対する値を入力するページが用意されています。構成要素には以下のものがあります。

- 現金支給運賃
- 現金支給通行料等
- 現物支給運賃
- 現物支給通行料等

アレイ CM AR COMM ALLOW によって、これらの値が適切な変数に割り当てられます。

入力された現物支給の値は、所得税および報酬月額の計算のためだけに使用されます。現物支給の金額は、支給として支払われる金額には加算されません。

## 通勤手当の入力方法

グローバル ペイロール (日本) では、総額または通勤区間ごとに通勤手当を保存することができます。支給サイクルに基づいて通勤手当を 1 つに合計したり (総額登録方法)、通勤区間に基づいて通勤手当の金額を分けたりして (区間単位登録方法)、従業員の通勤手当を入力することができます。

入力方法は、支給サイクルおよび税額の計算に影響します。総額登録方法を選択した従業員の場合、支給サイクルを 1 つだけ指定します。通勤手当は全て、この支給サイクルで支給されます。

区間単位登録方法を選択した従業員の場合、通勤区間ごとに支給サイクルを 1 つずつ指定します。

## 課税通勤手当および非課税通勤手当

所得税の計算のために、課税通勤手当および非課税通勤手当の金額を管理する必要があります。通勤手当総額（運賃および通行料等）の法定非課税金額（非課税限度額）は、全ての従業員で同額です。この金額は、変数 CM VR NTAX ALW MX に格納されています。

支給サイクルが 3 か月または 6 か月の場合、全期間に対する非課税限度額が計算され、その全期間に対する通勤手当金額にこの限度額が適用されます。

### 総額登録入力方法

通行料等非課税限度は、従業員ごとに異なります。通勤手当 JPN ページで、この値を入力します。

グローバル ペイロール（日本）では、運賃と通行料等の金額は分けて管理されます。まず、個別の限度額を適用して通行料等非課税額が計算されます。次に、この値を使用して、通勤手当の課税額および非課税額の合計金額が算出されます。

### 区間単位登録入力方法

区間単位登録入力方法を使用する場合、通勤手当は全て非課税と見なされます。1 か月の合計額が非課税かどうかの判断は、ユーザーの側に委ねられています。従業員の通勤手当が非課税限度月額を超えそうな場合や、グリーン運賃などの課税通勤手当が含まれる場合は、総額登録入力方法を使用します。

## 複数雇用レコードに対する通勤手当

グローバル ペイロール（日本）では、複数雇用レコード機能をサポートしています。複数の雇用レコード、つまり複数の職務を持つ従業員の場合、通勤手当は、従業員ごとではなく雇用レコードごとに計算されます。同様に非課税限度月額も、次の例で説明されているように、従業員ごとではなく職務ごとに適用されます。

### 通常の場合

従業員 Yuko Yoneda に対し、140,000 円の通勤手当を支給します。この従業員の雇用レコード番号は 1 つだけです。非課税限度月額はこの雇用レコード番号に対して適用され、100,000 円が非課税となり、40,000 円が課税となります。

## 複数雇用レコードの例

Kimi Kubota には、雇用レコード番号 1 と 2 の、2 つの雇用レコードがあります。雇用レコード番号 1 に対し、60,000 円の通勤手当が支給されます。雇用レコード番号 2 に対し、80,000 円の通勤手当が支給されます。非課税限度月額雇用レコード番号ごとに適用されるので、通勤手当は全て非課税となります。Kimi Kubota は、前の例の Yuko Yoneda と同額の通勤手当を受け取っていることに注意してください。それぞれの支給額が非課税限度月額を超えていないため、Kimi Kubota の通勤手当は全て非課税になります。

## 配布された通勤手当支給エレメント

グローバル ペイロール (日本) では、通勤手当を計算および管理するために、以下の支給エレメントが配布されています。

| 支給エレメント     | 名称        |
|-------------|-----------|
| CM TAX ALW  | 課税通勤手当    |
| CM NTAX ALW | 非課税通勤手当   |
| CM TAX ADJ  | 課税調整通勤手当  |
| CM NTAX ADJ | 非課税調整通勤手当 |

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」

## 通勤手当データの入力

このセクションでは、通勤手当データの設定の概要と以下の方法について説明します。

- 総額による通勤手当の入力
- 通勤区間による通勤手当の入力

## 通勤手当データの設定

給与計算で通勤手当を処理できるようにするには、通勤手当の非課税限度月額を入力し、従業員ごとに通勤手当金額を定義する必要があります。

- 現在の通勤手当の法定非課税限度月額を、カテゴリ別変数ページで更新します。これは、法定限度額に変更があった場合にのみ行います。
  - PeopleSoft では、100,000 円のデフォルト値で変数 CM VR NTAX ALW MX を配布しています。
  - カテゴリ別変数ページにアクセスするときは、カテゴリ **CMTX** を選択します。
  - 変数 CM VR NTAX ALW MX の新しい値は、カテゴリ別変数ページの [数値] タブで入力します。
- 従業員ごとの通勤手当データを、通勤手当詳細ページで入力します。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「計算エレメントの定義」

## 通勤手当データの入力に使用するページ

| ページ名     | 定義名              | ナビゲーション  | 用途   |
|----------|------------------|--|--|
| 通勤手当 JPN | GPJP_CM_PYE_DATA | [グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[支給と控除の割当]、[通勤手当 JPN]、[通勤手当 JPN] | 通勤手当データを入力します。従業員ごとに、総額または通勤区間別にデータを定義します。 |

## 総額による通勤手当の入力

通勤手当 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[支給と控除の割当]、[通勤手当 JPN]、[通勤手当 JPN])。

通勤手当 JPN

Fusako Endo

EMP

ID: KJ1003

雇用コード: 0

通勤手当

検索 | 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後

\*有効日: 2001/01/01

\*データ入力方法: 総額登録

総額登録

支給サイクル: 1 か月

通勤料等非課税限度月額

月額:

|         | 金額     | 備考       |
|---------|--------|----------|
| 現金運賃:   | 10,000 | JR Teiki |
| 現物運賃:   |        |          |
| 現金通行料等: |        |          |
| 現物通行料等: |        |          |

通勤手当 JPN ページ

- 雇用レコード

この通勤手当が適用される雇用レコード番号が表示されます。非課税限度月額は、従業員ごとではなく雇用レコード番号ごとに適用されます。
- データ入力方法

[総額登録] を選択すると、[総額登録] グループ ボックスにアクセスできます。
- 支給サイクル

この従業員に対する通勤手当の周期を、[1 日]、[1 か月]、[3 か月]、[6 か月] から選択します。通勤手当のすべてのコンポーネントは、同じ支給サイクル周期である必要があります。
- 金額

[現金運賃]、[現物運賃]、[現金通行料等]、[現物通行料等] の各フィールドに通勤手当の金額を入力します。

運賃とは、従業員の通勤にかかる最も合理的な通勤費用だけをいい、通常は公共の交通手段の費用を指します。通行料等は、運賃以外の全ての通勤手当に適用されます。これには、定期券代、ガソリン代、通行料、およびグリーン運賃などがあります。
- 備考

交通手段、経路などの、その通勤手当項目に対する備考を入力します。このフィールドは参照用の情報になります。



## 通行料等非課税限度月額

### 月額

従業員ごとに個別の基準でこの値を決めます。

## 通勤区間による通勤手当の入力

通勤手当 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[支給と控除の割当]、[通勤手当 JPN]、[通勤手当詳細])。

通勤手当 JPN

Daisuke Chiba EMP ID: KJ1002 雇用レコード: 0

通勤手当 検索 | 全件表示 | 最初 1/1 | 最後

\*有効日: 2010/12/10

\*データ入力方法: 区間単位登録

区間単位登録

通勤経路詳細

|   | 支給開始日      | 支給サイクル | 支給方法 | 支給タイプ | 金額  | 出発地 | 到着地 | 備考 |
|---|------------|--------|------|-------|-----|-----|-----|----|
| 1 | 2004/11/09 | 1 か月   | 現金   | 運賃    | 50  |     |     |    |
| 2 | 2004/11/09 | 1 か月   | 現金   | 運賃    | 100 |     |     |    |

通勤手当詳細 JPN ページ

### 雇用レコード

この通勤手当が適用される雇用レコード番号が表示されます。非課税限度月額は、従業員ごとではなく雇用レコード番号ごとに適用されます。

### データ入力方法

[区間単位登録] を選択すると、[区間単位登録] グループ ボックスにアクセスできます。

### 支給開始日

この通勤手当が支給される最初の日付を入力します。そうすると、支給サイクルに基づいて通勤手当が計算されます。たとえば、6 か月の支給サイクルで 1 月 1 日に支給が開始される区間では、1 月と 7 月に通勤手当が支給されます。

### 支給サイクル

この通勤経路に対する通勤手当の周期を、[1 日]、[1 か月]、[3 か月]、[6 か月] から選択します。経路セクションごとに支給サイクル周期が異なってもかまいません。

### 支給方法

[現金] または [現物] のどちらかを選択します。

|                |  |
|----------------|--|
| <b>支給タイプ</b>   | [運賃] または [通行料等] を選択します。運賃とは、従業員の通勤にかかる最も合理的な通勤費用だけをいい、通常は公共の交通手段の費用を指します。通行料等は、運賃以外の全ての通勤手当に適用されます。これには、定期券代、ガソリン代、通行料、およびグリーン運賃などがあります。 |
| <b>金額</b>      | 支給サイクルごとに支給される通勤手当の金額を入力します。   |
| <b>出発地、到着地</b> | 通勤区間の出発地と到着地を入力します。  |
| <b>備考</b>      | 通勤区間に対する備考を入力します。  |

---

## 支給期間中の通勤手当の変更に対する調整

3 か月分または 6 か月分の通勤手当を受け取った後に、従業員の通勤経路が変わることがあります。この場合、その期間の残りの月に対して、前払いとして支給された通勤手当の未使用部分を調整する必要があります。

支給済みの通勤手当を調整するには、次の手順に従います。

1. 調整金額を計算し、グローバル ペイロールの計算にポジティブ入力として入力します。

調整金額の合計額は、その従業員が会社に返済する必要がある金額になります。この金額は、前払いで支給された、以前の通勤区間に対する通勤手当の未使用部分に相当します。

PeopleSoft では、通勤手当の調整額の課税部分および非課税部分をポジティブ入力として入力するために、2 つの支給エレメントが配布されています。

2. その従業員の新しい通勤区間に対する通勤手当の値を通勤手当詳細ページで入力し、返済処理を行った月に対し、通常どおりの処理を続けます。

### 通勤手当の調整の例

1 月に、ある従業員に 3 か月分の定期券代として 360,000 円を支給したとします。2 月末に、その従業員が転勤になりました。1 か月分 (3 月分) の定期券代 120,000 円を会社に返済する必要があります。

前払いで支給された 3 月分の返済処理を行うには、以下の例のようにします。

1. ポジティブ入力で以下の金額を入力します。

| 支給エレメント     | 名称        | この例での値     |
|-------------|-----------|------------|
| CM TAX ADJ  | 課税調整通勤手当  | -20,000 円  |
| CM NTAX ADJ | 非課税調整通勤手当 | -100,000 円 |

累計 CM AC ADJUST の調整額の合計は、-120,000 円になります。

2. その後、通勤手当詳細ページで、この従業員の 3 月分の新しい通勤手当を入力し、通常通り処理します。

#### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「ポジティブ入力の使い方」



## 第 11 章

# 社会保険の管理

この章では、社会保険ルールの概要、事前設定、および以下の方法について説明します。

- 社会保険用に配布された支給エレメントおよび控除エレメントの参照
- 従業員の社会保険データの準備
- 報酬月額関連レポートの準備
- 社会保険料の計算の確認
- 社会保険レポートの実行
- 社会保険レポート データ ファイルの作成
- 社会保険料の支払いの準備

---

## 社会保険ルールについて

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- 標準報酬の計算
- 保険料の計算

## 標準報酬の計算

このセクションでは、以下の計算に使用するルールとエレメントについて説明します。

- 報酬月額
- 標準報酬月額および等級
- 定時決定または随時改定に対する資格

- 固定的賃金の遡及支給または遡及減額

## 報酬月額

PeopleSoft では、報酬月額の計算をサポートするルールとエレメントが配布されています。その一部を以下に説明します。

- 累計では、社会保険料および給与の固定的賃金部分の月次変動の対象となる、現金支給と現物支給が管理されます。
- 変数、フォーミュラ、および累計では、それぞれの支給タイプごとに、毎月の支給の支払基礎日数が管理および評価されます。
- フォーミュラによって、その従業員が基礎日数を満たして働いた算定月に対する平均報酬月額が計算されます。

## 標準報酬月額および等級

PeopleSoft では、標準報酬月額表を配布および管理しています。標準報酬月額保険料額表 JPN ページのこの表で値と等級を表示します。

## 定時決定または随時改定に対する資格

給与計算実行の際には、随時改定または定時決定の資格を管理するために、次の 4 つの値が使用されます。

|               |   |
|---------------|---|
| <b>随時改定</b>   | 随時改定の全ての条件を満たしている従業員に対し指定されます。  |
| <b>随時改定候補</b> | 2 か月前より固定的賃金総額が増加または減少している従業員に対し指定されます。過去 3 か月間に対するその従業員の標準報酬月額が計算され、随時改定の資格の有無が判定されます。 |
| <b>定時決定</b>   | 定時決定の資格のある従業員に対し指定されます。   |
| <b>非該当</b>    | この値は、システム入力値を無効にするために使用されます。  |

レポート作成でどの計算を実行し、どの従業員を選択するかを決定するために、これらの値が使用されます。

## 固定的賃金の遡及支給または遡及減額

従業員に固定的賃金の遡及支給または遡及減額がある場合、遡及支払い対象月の基礎日数が満たされれば、算定期間に対する修正平均報酬月額が計算されます。随時改定の資格は、修正平均報酬月額を基に決定されます。

## 保険料の計算

このセクションでは、以下の項目の決定方法について、注意する必要がある重要な情報を説明します。

- 給与に対する保険料計算
- 賞与に対する保険料計算
- 被保険者資格の取得者および喪失者に対する保険料控除
- 事業主負担分の保険料

### 給与に対する保険料計算

月給に対する社会保険料は、その月の月末時点の標準報酬月額に基づいて計算され、その次の月の給与から差し引かれます。

給与から控除される社会保険料は、支払いが行われる月の前月の末日時点の以下のデータの値に基づいて計算されます。

- 従業員の標準報酬月額
- 標準報酬等級表
- 社会保険料率ページで事業所に対して設定されている保険料率
- 社会保険データ管理 JPN ページに入力されている従業員の社会保険データ

これは、5 月に行われる控除には、同年の 4 月 30 日時点の有効日を持つ値が使用されることを意味します。月末時点で有効なデータが、翌月に控除される保険料の計算で使用するデータになっていることを確認する必要があります。

---

**注意:** 月給に対する社会保険料は、その月の月末時点の標準報酬月額のみに基づいて計算されます。その月の実際の給与支給額は、保険料に全く影響しません。

---

## 賞与に対する保険料計算

賞与から控除される社会保険料は、社会保険料率ページで設定されている、賞与が支給される月の月末時点の有効日を持つ事業所の保険料率の値に基づいて計算されます。計算に使用される標準賞与額は、実際の賞与総額から 1,000 円未満を切り捨てた額になります。健康保険および厚生年金保険に対し、標準賞与額には上限があります。

## 被保険者資格の取得者および喪失者に対する保険料控除

システムでは、従業員の社会保険データを参照して、支払いの月またはその前月に被保険者資格の取得または喪失の変更理由があるかどうかを確認されます。被保険者資格の取得または喪失の変更理由がある場合は、給与に対して適切な控除が計算されます。

社会保険の被保険者資格喪失データは、受給者の最後の支給が処理される前に入力する必要があります。

たとえば、従業員の最終勤務日が 5 月 10 日、最後の支給の支給期間が 4 月 16 日から 5 月 15 日で、給与計算は 5 月 20 日に行われます。この場合は、5 月 20 日に最後の支給が処理される前に、5 月 11 日を有効日とする、この従業員の社会保険の被保険者資格喪失データを入力する必要があります。

## 事業主負担分の保険料

システムには、受給者社会保険フラグ変数 SC VR CALC ER FLG が含まれています。この変数を使用して、事業主負担分の保険料を計算するかどうかを指定します。このフラグの値が真の場合、事業主および従業員に対する以下の保険料が計算されます。

- 健康保険

健康保険の事業主負担分が変数 SC VR HEL CO として計算されます。計算された値は、書き込み可能アレイ GPJP WA SC RPT SAL および GPJP WA SC RPT BON によって GPJP\_WA\_SCRPT テーブルに保存されます。

- 介護保険

介護保険の事業主負担分が変数 SC VR NUR CO として計算されます。計算された値は、書き込み可能アレイ GPJP WA SC RPT SAL および GPJP WA SC RPT BON によって GPJP\_WA\_SCRPT テーブルに保存されます。



- 厚生年金保険

厚生年金保険の事業主負担分が変数 SC VR PEN CO として計算されます。計算された値は、書き込み可能アレイ GPJP WA SC RPT SAL および GPJP WA SC RPT BON によって GPJP\_WA\_SCRPT テーブルに保存されます。

- 厚生年金基金

厚生年金基金の事業主負担分が変数 SC VR FND CO として計算されます。計算された値は、書き込み可能アレイ GPJP WA SC RPT SAL および GPJP WA SC RPT BON によって GPJP\_WA\_SCRPT テーブルに保存されます。

社会保険料率ページで、健康保険、介護保険、厚生年金保険、および厚生年金基金の保険料に対する負担率を設定することができます。

参照: [第 4 章、「保険、税、および給与明細書の設定」、社会保険料率の設定、42 ページ。](#)

また、児童手当拠出金も計算することができます。この拠出金は厚生年金報酬総額に基づいて、社会保険チェック レポートの一部として計算されます。

**関連項目:**

[第 4 章、「保険、税、および給与明細書の設定」、社会保険処理に関する設定、40 ページ](#)

[第 11 章、「社会保険の管理」、従業員の社会保険データの入力および更新、118 ページ](#)

[第 7 章、「雇用終了の処理」、65 ページ](#)

## 社会保険用に配布された支給エLEMENTおよび控除エLEMENTの参照

グローバル ペイロール (日本) では、社会保険料を計算および管理するために以下の控除エLEMENTが配布されています。

| 控除エLEMENT  | 名称            |
|------------|---------------|
| SC FND BON | 厚生年金基金掛金 (賞与) |
| SC FND SAL | 厚生年金基金掛金 (給与) |
| SC HEL BON | 健康保険料 (賞与)    |

| 控除エレメント    | 名称           |
|------------|--------------|
| SC HEL SAL | 健康保険料 (給与)   |
| SC NUR BON | 介護保険料 (賞与)   |
| SC NUR SAL | 介護保険料 (給与)   |
| SC PEN BON | 厚生年金保険料 (賞与) |
| SC PEN SAL | 厚生年金保険料 (給与) |

グローバル ペイロール (日本) では、報酬月額を管理するために以下の支給エレメントが配布されています。

| 支給エレメント    | 名称       |
|------------|----------|
| SC REM S01 | 1 月の報酬月額 |
| SC REM S02 | 2 月の報酬月額 |
| SC REM S03 | 3 月の報酬月額 |
| SC REM S04 | 4 月の報酬月額 |
| SC REM S05 | 5 月の報酬月額 |
| SC REM S06 | 6 月の報酬月額 |
| SC REM S07 | 7 月の報酬月額 |
| SC REM S08 | 8 月の報酬月額 |
| SC REM S09 | 9 月の報酬月額 |

| 支給エレメント    | 名称        |
|------------|-----------|
| SC REM S10 | 10 月の報酬月額 |
| SC REM S11 | 11 月の報酬月額 |
| SC REM S12 | 12 月の報酬月額 |

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」

---

## 事前設定

社会保険料を計算する前に、以下の設定を行う必要があります。

- 社会保険事業所の設定
- 社会保険料率の設定

**関連項目:**

第 4 章、「保険、税、および給与明細書の設定」、社会保険処理に関する設定、 40 ページ

---

## 従業員の社会保険データの準備

このセクションでは、従業員の社会保険データの準備の概要と以下の方法について説明します。

- 従業員の社会保険データを入力および更新します。
- 社会保険扶養者情報の管理

## 従業員の社会保険データの準備の概要

社会保険データ管理 JPN ページで、従業員の報酬月額およびその他の社会保険個人情報を入力または更新します。最初にシステムを設定するとき、または新しい従業員を登録するときは、この情報を手動で入力します。標準報酬月額更新プロセス (GPJP\_UPD\_REM) を実行すると、報酬月額が自動的に更新されます。その後で、データを編集することができます。

### 有効日について

以下のリストでは、標準報酬月額更新プロセスによって入力される随時改定および定時決定の有効日について説明します。

- 随時改定

改定後の標準報酬月額および標準報酬等級の有効日は、随時改定の対象となった給与計算の月の翌月の最初の日になります。

たとえば、5 月の給与計算の最終決定後に随時改定処理を行い、受給者が随時改定の対象となると、改定後の標準報酬月額および標準報酬等級の有効日は 6 月 1 日になります。6 月の社会保険料は、新しい等級で計算され、7 月の給与計算で受給者の給与から控除されます。

- 定時決定

改定後の標準報酬月額および標準報酬等級の有効日は、9 月 1 日です。9 月の社会保険料は、新しい等級で計算され、10 月の給与計算で受給者の給与から控除されます。

### 複数雇用レコードに対する標準報酬月額および保険料の計算

複数の職務、つまり雇用レコードから給与を受け取る従業員の場合、法律により、標準報酬月額は、全ての雇用レコードから支給される給与を加算した額になります。標準報酬月額は、対象月の報酬月額に基づいて、随時改定処理または定時決定処理で計算します。給与に対する社会保険料は標準報酬月額に基づいて計算し、社会保険データ管理 JPN ページで割り当てた雇用レコード番号によって支給されている給与から控除します。

複数の雇用レコードから賞与を受け取る従業員の場合、標準賞与額は、全ての雇用レコードから支給される賞与を加算した額になります。賞与に対する社会保険料は標準賞与額に基づいて計算し、社会保険データ管理 JPN ページで割り当てた雇用レコード番号によって支給されている賞与から控除します。

次の表は、2 つの雇用レコードを持つ従業員の例です。

| 雇用レコード番号 | 給与        | 報酬月額                                    | 標準報酬月額    | 健康保険料                      |
|----------|-----------|---|-----------|----------------------------|
| 0        | 300,000 円 | 400,000 円<br>(300,000 円 +<br>100,000 円) | 410,000 円 | 32,000 円<br>(410,000 円×8%) |
| 1        | 100,000 円 | 0                                       | 0         | 0                          |

複数雇用レコードによって給与が支給される場合に、どのように社会保険料を計算するかを設定するには、次の手順に従います。

1. 次の 5 つのユーザー定義の支給エレメントを作成します。これらのエレメントは、PeopleSoft からは配布されません。

- 個別支給金銭報酬 (給与): このエレメントは、現金報酬総額 (給与) 累計 ER AC CASH REM SAL で累計する必要があります。
- 個別支給現物報酬 (給与): このエレメントは、現物報酬総額 (給与) 累計 ER AC NCSH REM SAL で累計する必要があります。
- 個別支給固定的賃金: このエレメントは、固定的賃金総額 (給与) 累計 ER AC FIX WAGE SAL で累計する必要があります。
- 個別支給金銭報酬 (賞与): このエレメントは、現金報酬総額 (賞与) 累計 ER AC CASH REM BON で累計する必要があります。
- 個別支給現物報酬 (賞与): このエレメントは、現物報酬総額 (賞与) 累計 ER AC NCASH REM BO で累計する必要があります。

2. 手順 1 で設定した支給エレメントをプロセス リストおよびエレメント グループに追加します。

3. ポジティブ入力を使用して、雇用レコード番号 1 から支給された報酬額を、雇用レコード番号 0 の対応する支給エレメントに入力します。

雇用レコード番号 0 に対する給与計算プロセスによって、雇用レコード番号 1 と 0 の合計に対する社会保険料が計算されます。

### 再雇用された従業員の賞与金額に対する健康保険料の計算

受給者の社会保険事業所が変わっていない場合、雇用レコード番号にかかわらず、再雇用された従業員の健康保険料計算のための賞与金額を累計する必要があります。例:

- 受給者 A は、2007 年 12 月 10 日に賞与 (5,000,000 円) を受け取ります。

- 受給者 A は、2007 年 12 月 31 日に雇用終了します。
- 受給者 A は、2008 年 1 月 1 日に [従業員情報の追加] を使用して再雇用されます。
- 受給者 A は、2008 年 1 月 10 日に賞与 (500,000 円) を受け取ります。

この場合、2007 年 4 月から 2008 年 3 月までの賞与合計金額が 5,400,000 円を超えているので、受給者の 1 月 10 日の賞与からは、100,000 円についてのみ控除する必要があります。

## 従業員の社会保険データの準備に使用するページ

| ページ名          | 定義名              | ナビゲーション  | 用途  |
|---------------|------------------|--|---|
| 社会保険データ管理 JPN | GPJP_SC_PYE_DATA | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[社会保険]、[社会保険データ管理 JPN]、[社会保険データ管理 JPN] | 従業員の社会保険データを入力および更新します。新規加入者の報酬月額およびその他の社会保険個人情報を入力します。このページを自動的に更新するには、標準報酬月額更新プロセスを実行します。保険者算定の場合は、手動で更新データを入力できます。 |
| 社会保険扶養者情報 JPN | GPJP_SC_DEP_DATA | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[社会保険]、[社会保険扶養者情報 JPN]、[社会保険扶養者情報 JPN] | 受給者の社会保険扶養者情報を管理します。  |

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「計算エレメントの定義」

## 従業員の社会保険データの入力および更新

社会保険データ管理 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[社会保険]、[社会保険データ管理 JPN]、[社会保険データ管理 JPN])。

社会保険データ管理 JPN

Fusako Endo

個人 ID: KJ1003

社会保険個人情報

検索 | 全件表示 | 最初 1/1 最後

\*有効日:

2000/12/31

雇用コード:

0

被保険者資格取得日:

1987/05/01

変更理由:

その他

社会保険事業所番号:

KJS0000001

☐ 育児休業

☐ パートタイム

報酬月額:

510,000

標準報酬/等級

|           |   |             |   |
|-----------|---|-------------|---|
| 健康保険標準報酬: | 0 | 健康保険標準報酬等級: | 0 |
| 厚生年金標準報酬: | 0 | 厚生年金標準報酬等級: | 0 |

健康保険

健康保険被保険者証番号:

1

☐ 健康保険を除外

介護保険

☐ 特定被保険者

☐ 除外

厚生年金

厚生年金整理番号:

1

基礎年金番号:

0000-000000

配偶者基礎年金番号:

0000-000000

☐ 厚生年金高齢任意加入被保険者資格

厚生年金基金

厚生年金基金加入員番号:

0000000000000001

備考:

最終更新:

オンライン ユーザー

更新日:

2002/10/05

社会保険データ管理 JPN ページ

- 有効日

このページの情報が有効になる日付を入力します。

給与計算システムとしてグローバル ペイロールを使用し始めた日付より前の日付を指定すると、グローバル ペイロールの計算には全く使用されない情報を入力することができます。この場合、社会保険データ管理 JPN ページの雇用レコード番号と職務テーブルの給与計算システム フラグの整合性は検証されません。
- 雇用レコード

社会保険の控除を適用する雇用レコード番号を入力します。社会保険データは、職務テーブル上の現在の給与計算システム フラグがグローバル ペイロールである雇用レコード番号とのみ関連付けることができます。

**被保険者資格取得日**

従業員が社会保険事業所の被保険者資格を取得した日付を入力します。システムでは、このフィールドは使用されません。代わりに、変更理由が新規加入や再加入になっているデータの有効日が、被保険者資格取得日として使用されます。



**変更理由**

社会保険の被保険者資格取得/喪失ステータスの管理に使用する値を選択します。値は以下のとおりです。

1. 新規加入: 社会保険料控除の際に、被保険者資格取得日として、このデータの有効日が使用されます。その他社会保険届ファイル作成プロセスでは、資格取得届作成時に、この変更理由の行が取得されます。
2. 再加入: 社会保険料控除の際に、被保険者資格取得日として、このデータの有効日が使用されます。その他社会保険届ファイル作成プロセスでは、資格取得届作成時に、この変更理由の行が取得されます。
3. 資格喪失 (死亡): 被保険者資格喪失日として、このデータの有効日が使用されます。その他社会保険届ファイル作成プロセスでは、資格喪失届作成時に、この変更理由の行が取得されます。
4. 資格喪失 (年齢 - 厚生年金): 被保険者資格喪失日として、このデータの有効日が使用されます (PI)。その他社会保険届ファイル作成プロセスでは、資格喪失届作成時に、この変更理由の行が取得されます。
5. 資格喪失 (その他): 被保険者資格喪失日として、このデータの有効日が使用されます。その他社会保険届ファイル作成プロセスでは、資格喪失届作成時に、この変更理由の行が取得されます。
6. 随時改定: この値は、受給者が随時改定の対象となったときに、標準報酬月額更新プロセスによって設定されます。
7. 定時決定: この値は、従業員が定時決定の対象となったときに、標準報酬月額更新プロセスによって設定されます。
8. その他: この値は、社会保険データを変更する場合に使用します。たとえば、新しい有効日付きの行を作成して、健康保険被保険者証番号や厚生年金基金加入員番号を変更することができます。たとえば、受給者が産前産後休業を開始または終了するときに、この値を選択できます。
9. 除外: 社会保険料の控除から除外されます。この値を使用すると、受給者が次の両方の条件に当てはまる場合に社会保険料の控除から除外する雇用レコードを指定することができます。
  - 雇用レコード番号が月の途中で変更されている。

- 受給者の社会保険事業所が変わっていない。

10. 資格喪失 (年齢 - 健康保険): 受給者が 75 歳に達すると、健康保険 (HI) のみ終了します。ただし、ほとんどの場合、受給者は年齢のために厚生年金プランをすでに終了しています。
11. 資格喪失 (障害): 受給者が 65 ~ 74 歳の場合、一定レベルの障害を負ったため、健康保険のみ終了します。受給者の環境および障害のレベルによっては、受給者は厚生年金によってカバーされる場合があります。
12. 資格喪失後新規加入: 受給者が事業所を終了し、同じ日に別の事業所に加入した場合、[登録] ではなくこの [変更理由] を使用します。システムは、受給者の保険料控除の資格を評価するとき、および資格喪失届を生成するとき、前の日付の行で追跡された事業所を受給者が終了したものとみなします。
13. 育児休業後改定: 受給者が育児休業から復職したことによる報酬改定の対象になるときに選択します。この値は、標準報酬月額更新プロセスによって使用されます。

控除から除外する雇用レコードが選択されていない場合、複数の雇用レコードから社会保険料が控除されます。雇用レコードが変更される月の前の月の末日が有効日になっているデータを作成する必要があります。

---

**注意:** [資格喪失 (年齢 - 厚生年金)]、[資格喪失 (年齢 - 健康保険)]、および [資格喪失 (障害)] は、レポート用にのみ使用されます。システムは、受給者の年齢と、[健康保険を除外] チェック ボックスがオンかどうかに基づいて、受給者の保険料控除の資格を判定します。その他の喪失の値は、資格の評価とレポートの生成の両方に使用されます。

---

## 社会保険事業所番号

ここで選択した事業所に対して定義されている保険料率が、この従業員の保険料の計算に使用されます。

**育児休業**

従業員が育児休業中の場合、このチェック ボックスをオンにします。システムは、育児休業では従業員の社会保険料を控除しません。

さらに、このチェック ボックスがオフになっている行をシステムが検出し、受給者のレコードにこのチェック ボックスがオンになっている以前の有効日行が含まれる場合、社会保険報酬月額ロード プロセスは受給者が育児休業から復職したものと判断します。

**パートタイム**

従業員がパートタイム従業員の場合、このチェック ボックスをオンにします。定時決定処理での報酬月額総額の計算時や、算定基礎届の作成時に、この値が使用されます。

**報酬月額**

[変更理由] が [新規加入]、[再加入]、または [資格喪失後新規加入] の場合、この値が金銭報酬月額および現物報酬月額の合計額として使用されます。

標準報酬月額更新プロセスを実行すると、この値が更新されます。計算期間中に従業員の遡及支払い調整がある場合、修正平均報酬月額が入力されます。

この値を基にして、従業員の標準報酬月額および標準報酬等級が決定されます。

**報酬月額 (金銭)**

受給者の加入時の金銭報酬月額の予定額を入力します。システムは、このフィールドを使用して [報酬月額] を生成します。このフィールドは、[変更理由] が [新規加入] または [再加入] のときにのみ表示されます。

**報酬月額 (現物)**

受給者の加入時の現物報酬月額の予定額を入力します。システムは、このフィールドを使用して [報酬月額] を生成します。このフィールドは、[変更理由] が [新規加入] または [再加入] のときにのみ表示されます。

**標準報酬/等級**

この有効日に対する [報酬月額] フィールドの値に基づいた標準報酬月額および標準報酬等級が表示されます。

これらの値は表示専用です。テーブルには保存されません。

## 健康保険

特に高齢者に対して使用される新しい健康保険システムが、2008 年 4 月 1 日に導入されました。この日以降、75 歳以上の受給者には健康保険が適用されません。75 歳以上の受給者がこのシステムに移行すると、従業員に対する現在の健康保険システムから除外されます。

通常、システムは支払日での各従業員の年齢を評価し、75 歳以上の受給者を健康保険料控除から除外します。ユーザーは、これらの受給者を追跡する必要はありません。

それ以外の場合で、従業員に対する現在の健康保険から受給者を除外できる場合、受給者は新しい健康保険システムに移行する前に次の条件を両方とも満たす必要があります。

- 受給者が 65 歳以上である。
- 受給者に一定のレベルの障害がある。

このような受給者を追跡するには、[健康保険を除外] チェック ボックスをオンにします。

## 介護保険

### 特定被保険者

このチェック ボックスをオンにすると、受給者の年齢に関係なく介護保険料が計算および控除されます。

### 除外

このチェック ボックスをオンにすると、受給者の年齢に関係なく介護保険料は計算および控除されません。

## 厚生年金

### 基礎年金番号

必要に応じて、従業員とその配偶者の基礎年金番号を入力します。これらの値は、資格取得届、資格喪失届、および住所変更届で使用されます。

### 配偶者基礎年金番号

このフィールドの値は参照専用です。給与計算システムでは使用されません。

### 厚生年金高齢任意加入被保険者資格

従業員が 70 歳以上で、厚生年金保険負担分の給与計算控除の対象である場合、このチェック ボックスをオンにします。年齢のために厚生年金保険の被保険者資格を喪失した従業員を確認するには、厚生年金 70 歳到達者レポートを使用します。

## 最終更新情報の更新

データが入力または更新された方法に従って、以下のフィールドに自動的に値が設定されます。

| フィールド | 手動入力       | 自動入力     |
|-------|------------|----------|
| 最終更新  | オンライン ユーザー | システム     |
| 更新日   | 現在の日付      | プロセスの実行日 |

## 社会保険扶養者情報の管理

社会保険扶養者情報 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[社会保険]、[社会保険扶養者情報 JPN]、[社会保険扶養者情報 JPN])。

### 社会保険扶養者情報 JPN

[Eisuke Kimura](#)

個人 ID: KJL400

社会保険扶養者情報

検索 | 全件表示

最初 1/1 最後

扶養家族 ID: 01

名前: Kazuko Kimura

続柄: 配偶者

生年月日: 1974/11/28

扶養家族詳細

検索 | 全件表示

最初 1/1 最後

\*有効日: 2004/10/12 31

☒ 健康保険被扶養者

社会保険扶養者情報 JPN ページ

扶養者が従業員の健康保険に含まれている場合、[健康保険被扶養者] チェック ボックスをオンにします。

## 報酬月額関連レポートの準備

このセクションでは、報酬月額関連レポートの概要と以下の方法について説明します。

- 報酬月額ロード結果プロセスの実行

- 報酬月額計算結果の表示および編集
- 従業員の社会保険データの更新

## 報酬月額関連レポートについて

報酬月額ロード結果プロセス (GPJP\_LD\_REM) では、ヒューマン リソース管理およびグローバル ペイロールのテーブルから情報が収集され、報酬月額計算結果テーブル (GPJP\_MTHRMN\_TBL) が更新されます。このテーブルは、PeopleSoft が提供する 3 つの報酬月額関連レポートと 1 つのページの元データになります。ユーザーは必要に応じて、報酬月額計算結果テーブルのデータにアクセスする独自の SQR、サービス オペレーション、または電子データ ファイルを作成することができます。

ここでは、報酬月額関連レポートの準備方法を説明します。

1. 給与計算実行を最終決定します。
2. 報酬月額ロード結果アプリケーション エンジン プロセス (GPJP\_LD\_REM) を実行します。
3. 報酬月額結果ページで報酬月額の正しい結果を確認します。
4. 以下の報酬月額関連レポートを実行します。
  - 月額変更届
  - 算定基礎届 (6 月の給与計算のみ)
  - 算定基礎届総括表基礎資料 (6 月の給与計算のみ)
5. 標準報酬月額更新アプリケーション エンジン プロセス (GPJP\_UPD\_REM) を実行します。

## 報酬月額関連レポートの準備に使用するページ

| ページ名            | 定義名             | ナビゲーション   | 用途                   |
|-----------------|-----------------|---|----------------------|
| 社会保険報酬月額ロード JPN | GPJP_RC_SC_LOAD | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険報酬月額ロード JPN]、[社会保険報酬月額ロード JPN] | 報酬月額ロード結果プロセスを実行します。 |

| ページ名               | 定義名               | ナビゲーション   | 用途   |
|--------------------|-------------------|---|--|
| 報酬月額計算結果の確認<br>JPN | GPJP_SC_MTH_REMUN | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[報酬月額計算結果の確認 JPN]、[報酬月額計算結果の確認 JPN] | 個別の従業員に対する報酬月額計算の結果を表示および更新します。報酬月額ロード結果アプリケーション エンジン プロセスによって、このページのデータはロードおよび更新されます。このプロセスのラン コントロール ページで入力した値によって、このページで参照できる従業員が決まります。 |
| 社会保険報酬月額更新<br>JPN  | GPJP_RC_SC_LOAD   | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険報酬月額更新 JPN]、[社会保険報酬月額更新 JPN]   | 従業員の社会保険データを更新します。標準報酬月額更新プロセスを実行して、随時改定または定時決定の対象となる従業員の社会保険データ管理 JPN ページの報酬月額を更新します。   |

## 報酬月額ロード結果プロセスの実行

社会保険報酬月額ロード JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険報酬月額ロード JPN]、[社会保険報酬月額ロード JPN])。

社会保険報酬月額更新 JPN

ラン コントロール ID: 1

レポート マネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード: 日本語

アクセス リクエスト パラメータ

\*カレンダー グループ ID: GJ200512S10

選択条件: 通常処理

社会保険報酬月額ロード JPN ページ

報酬月額ロード結果プロセスでは、報酬月額計算結果テーブル (GPJP\_MTHRMN\_TBL) に値をロードします。

選択したカレンダー グループに対する給与計算は最終決定されている必要があります。そうでない場合は、エラー メッセージが表示されます。このプロセスでは、指定されたカレンダー グループがどの月に当たるかを決める際に、支給日を使用します。次の表は、データのロード対象別に、ロードされるカレンダー グループ ID の月を一覧にしたものです。

| 該当タイプ  | ロードされる月 |
|--------|---------|
| 随時改定   | 全ての月    |
| 随時改定候補 | 全ての月    |
| 定時決定   | 6 月のみ   |

## 報酬月額計算結果の表示および編集

報酬月額計算結果の確認 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[報酬月額計算結果の確認 JPN]、[報酬月額計算結果の確認 JPN])。

このページのフィールドの値は、アプリケーション エンジンによってロードされます。これらのフィールドの多くは、必要に応じて編集できます。

### 該当タイプ

その従業員が随時改定または定時決定の対象かどうかを示します。値には、[随時改定該当]、[随時改定候補]、[定時決定該当]、および [非該当] があります。

参照: 第 11 章、「社会保険の管理」、標準報酬の計算、109 ページ。

### 各月の報酬月額

各月の社会保険料の計算対象となる金銭報酬および現物報酬の金額を表示または更新します。

### 月

対象期間の 3 か月が表示されます。

### 支払基礎日数

該当月の給与計算に使用した基礎日数が表示されます。



**報酬月額合計** 金銭報酬および現物報酬の総額が表示されます。この値は、[報酬月額 (金銭)] または [報酬月額 (現物)] フィールドの値を変更すると自動的に更新されます。

### 改定後報酬月額

このグループ ボックスでは、[報酬月額合計]、[平均報酬月額]、[改定後 (健康保険)]、[改定後 (厚生年金)] の値を手動で更新することができます。[報酬月額 (金銭)] や [報酬月額 (現物)] フィールドの値を変更しても、これらのフィールドの値は自動的に再計算されません。このページの保存時に、値が変更されている場合はこれらのフィールドの値を手動で更新するように警告するメッセージが表示されます。

**報酬月額合計** 基礎日数が基準に達している、計算対象の月の報酬総額が表示されます。

**平均** 計算対象の期間の平均報酬月額が表示されます。

**修正平均報酬月額** 計算対象の月以外の遡及金額を含まない、この期間に対する平均報酬月額が表示されます。

**従前 (健康保険)** 定時決定または随時改定前の、健康保険に対する標準報酬月額が表示されます。

**従前 (厚生年金)** 定時決定または随時改定前の、厚生年金保険に対する標準報酬月額が表示されます。

**改定後 (健康保険)** 定時決定または随時改定によって改定された、健康保険に対する標準報酬月額が表示されます。

**改定後 (厚生年金)** 定時決定または随時改定によって改定された、厚生年金保険に対する標準報酬月額が表示されます。

### 備考欄

**遡及支払額** 計算から除外された月の遡及金額を除いた遡及報酬の合計金額が表示されます。遡及減額は、マイナスの金額で表示されます。

## 固定的賃金の変動

### 差額

固定的賃金に適用された増減額が表示されます。減額の場合は、マイナスで表示されます。

### 有効月

遡及が発生した月を入力します。給与変更が発生した月ではありません。たとえば、4 月に昇給があって 4 月の支給から適用された場合、この値は 4 になります。4 月に昇給があって 5 月の支給から適用された場合、この値は 5 になります。

データが入力または更新された方法に従って、以下のフィールドに自動的に値が設定されます。

| フィールド | 手動入力       | 自動入力     |
|-------|------------|----------|
| 最終更新  | オンライン ユーザー | システム     |
| 更新日   | 現在の日付      | プロセスの実行日 |

### 関連項目:

[第 11 章、「社会保険の管理」、社会保険ルールについて、109 ページ](#)

## 従業員の社会保険データの更新

社会保険報酬月額更新 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険報酬月額更新 JPN]、[社会保険報酬月額更新 JPN])。

社会保険報酬月額更新 JPN

ラン コントロール ID: 1

レポート マネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード:

日本語

プロセス リクエスト パラメータ

\*カレンダー グループ ID:

GJ200401S02

1

選択条件:

通常処理

社会保険報酬月額更新 JPN ページ

標準報酬月額更新プロセスを実行して、随時改定または定時決定の対象となる従業員の社会保険データ管理 JPN ページの報酬月額を更新します。[選択条件] フィールドを使用して、通常処理であるか戻り算定処理であるかを選択します。

このプロセスは、報酬月額ロード結果プロセスと同じラン コントロール ページを使用しています。

#### 関連項目:

第 11 章、「社会保険の管理」、報酬月額ロード結果プロセスの実行、 127 ページ

## 社会保険料の計算の確認

このセクションでは、社会保険料の計算の確認についての概要と以下の方法について説明します。

- 社会保険料サマリ レポートの作成
- 社会保険料照会レポートの作成

### 社会保険料の計算の確認について

グローバル ペイロール (日本) では、社会保険料の計算後、従業員および事業主に対する控除が行われます。社会保険取り扱い機関でも、これらの保険料は別途計算されます。社会保険チェックレポートで、これらの値を比較することができます。値を比較するには、次の手順に従います。

1. 社会保険取り扱い機関から保険料の支払いに関する書類を取得します。

社会保険取り扱い機関からは、前月分の納入告知書、算定内訳書、および増減内訳書が送られてきます。

2. 社会保険料サマリ レポートおよび社会保険料照会レポートを使用して、社会保険取り扱い機関のデータとグローバル ペイロールでの計算結果を比較します。

社会保険サマリ レポートでは、給与と賞与に対する従業員と事業主それぞれの保険料負担分、および等級別被扶養者数などの情報が、事業所 ID ごとに表示されます。

社会保険照会レポートでは、その月に保険料が変更された受給者が、事業所 ID ごとにリスト出力されます。

## 社会保険料レポートの実行に使用するページ

| ページ名              | 定義名            | ナビゲーション   | 用途   |
|-------------------|----------------|---|--|
| 社会保険料サマリ レポート JPN | GPJP_RC_SC_GRD | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険料サマリ レポート JPN]、[社会保険料サマリ レポート JPN] | 社会保険料サマリ レポートを作成して、事業所内の全ての従業員の社会保険料および等級に関する情報を確認します。 |
| 社会保険料照会レポート JPN   | GPJP_RC_SC_CHK | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険料照会レポート JPN]、[社会保険料照会レポート JPN]     | 社会保険料照会レポートを作成して、前月と当月の間で保険料が変更された従業員を確認します。           |

## 社会保険料サマリ レポートの作成

社会保険料サマリ レポート JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険料サマリ レポート JPN]、[社会保険料サマリ レポート JPN])。

## 社会保険料サマリ レポート JPN

ラン コントロール ID: 1

レポート マネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード: 日本語

レポート リクエスト パラメータ

\*対象年度: 2004

\*月: 03

\*社会保険事業所番号: KJS0000001

Carrot Soft Corp.

社会保険料サマリ レポート JPN ページ

### レポート リクエスト パラメータ

レポートを実行する対象年度、月、および社会保険事業所番号を指定します。たとえば、3 月に控除をして社会保険取り扱い機関に支払われた保険料のサマリ レポートを出力する場合、[月] フィールドに "03" を指定します。

### 社会保険料照会レポートの作成

社会保険料照会レポート JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険料照会レポート JPN]、[社会保険料照会レポート JPN])。

社会保険料照会レポート JPN

ラン コントロール ID: 1

言語コード: 日本語

[レポートマネージャ](#)
[プロセスモニター](#)
[実行](#)

レポートリクエスト パラメータ

\*対象年度: 2006

\*月: 05

\*社会保険事業所番号: KJS0000001 Carrot Soft Corp.

レポートリクエスト パラメータ

☒ 健康保険  
☒ 介護保険  
☒ 厚生年金保険  
☒ 厚生年金基金

受取人 ID タイプ

☒ 健康保険被保険者証番号  
☐ 厚生年金整理番号

社会保険料照会レポート JPN ページ

**対象年度、月** レポートを実行する年度と月を入力します。たとえば、2 月および 3 月に控除をして社会保険取り扱い機関に支払われた保険料の差をレポート出力するには、[月] フィールドに "03" を指定します。

### レポート リクエスト パラメータ

当月中に保険料が変更された従業員を検索するオプションのチェック ボックスをオンにします。複数のオプションをオンにすると、オンにしたオプションに対応する全ての保険料に対し、変更のある受給者が検索されます。たとえば、[健康保険] および [介護保険] をオンにすると、前月と当月の間に健康保険料と介護保険料が変更された受給者がリスト出力されます。

レポート リクエスト パラメータを指定しない場合は、保険料に変更がなくても、全ての受給者の社会保険料が出力されます。

### 受取人 ID タイプ

レポートの提出先が健康保険関連機関であるか、厚生年金保険関連機関であるかに応じて、適切なオプションを選択します。

---

## 社会保険レポートの実行

このセクションでは、社会保険レポートの概要とレポートの実行に使用するページについて説明します。

### 社会保険レポートについて

以下のレポートを印刷できます。

- 月額変更届 (GPJPSC01): 月額変更該当する従業員がいる月に提出します。
- 算定基礎届 (GPJPSC02): 毎年提出します。
- 算定基礎届総括表基礎資料 (GPJPSC03): 算定基礎届総括表の作成に使用できます。
- 賞与支払届 (GPJPSC05)
- 賞与支払届総括表 (GPJPSC06)
- 厚生年金保険資格喪失者一覧表 (GPJPSC04): 社会保険データ管理 JPN ページの [厚生年金高齢任意加入被保険者資格] フィールドの確認および変更に使います。

報酬月額関連レポートは、東京都の書式で提供されています。この書式は、必要に応じて修正することができます。

これらのレポートの詳細について、以下に説明します。

#### 月額変更届

給与計算の結果、随時改定の対象となる従業員がいた場合に、社会保険取り扱い機関に提出するレポートです。随時改定の対象となった全ての従業員について、以下の情報がリスト出力されます。

- 健康保険被保険者証番号、氏名、生年月日、および種別
- 対象期間の 3 か月の月ごとの、支払基礎日数、金銭報酬、現物報酬、および報酬の合計額
- 報酬月額合計、健康保険料標準報酬月額と厚生年金標準報酬月額の変更前および変更後の値
- 遡及支払額、昇降給差の月額、および昇降給月

## 算定基礎届

毎年 7 月 10 日までに社会保険取り扱い機関に提出するレポートです。定時決定の対象となった従業員について、以下の情報がリスト出力されます。

- 健康保険被保険者証番号、氏名、生年月日、および種別
- 当年度の 4 月、5 月、6 月の、支払基礎日数、金銭報酬、現物報酬、および報酬の合計額
- 報酬月額合計、健康保険料標準報酬月額と厚生年金標準報酬月額の変更前および変更後の値
- 遡及支払額、昇降給差の月額、および昇降給月

## 算定基礎届総括表基礎資料

このレポートの情報を使って、毎年被保険者報酬月額算定基礎届と一緒に社会保険取り扱い機関に提出する算定基礎届総括表を作成します。このレポートには、事業所ごとに次の情報が出力されます。

- 6 月 1 日から 7 月 1 日の間に被保険者となった従業員の人数
- 算定基礎届を提出している従業員の人数
- 7 月に随時改定の対象となった従業員の人数
- 8 月、9 月の随時改定候補の従業員ごとの健康保険被保険者証番号および氏名

## 賞与支払届

このレポートは、賞与の支給後にその都度提出します。このレポートには、次の情報がリスト出力されます。

- 健康保険被保険者証番号、生年月日、氏名、および種別
- 現金賞与額
- 現物賞与額
- 賞与の合計額

## 賞与支払届総括表

このレポートは、賞与の支給後にその都度提出します。このレポートには、事業所番号ごとに、次の情報がリスト出力されます。



- 賞与が支給された受給者の人数
- 賞与の合計額
- 被保険者の従業員の人数

### 厚生年金保険資格喪失者一覧表

このレポートには、年齢が 70 才に達したために厚生年金被保険者資格を喪失した従業員について、氏名、従業員 ID、性別、役職、任意加入の資格があるかどうかの情報がリスト出力されます。また、事業所番号および部門番号を指定すると、指定した事業所番号と部門番号ごとに厚生年金被保険者資格喪失者の合計人数、任意加入被保険資格者の合計人数を出力することができます。

厚生年金 70 歳到達者レポートでは、ラン コントロール ページで対象日として入力した日付の時点で 70 才以上になっている従業員が判別されます。

## 社会保険レポートの実行に使用するページ

| ページ名             | 定義名          | ナビゲーション   | 用途   |
|------------------|--------------|---|--|
| 月額変更届 JPN        | GPJP_RC_SC01 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[月額変更届 JPN]、[月額変更届 JPN]               | 月額変更届 (GPJPSC01) を作成します。随時改定の対象となる全ての従業員の社会保険および報酬に関する情報がリスト出力されます。      |
| 算定基礎届 (年間) JPN   | GPJP_RC_SC03 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[算定基礎届 (年間) JPN]、[算定基礎届 (年間) JPN]     | 算定基礎届 (GPJPSC02) を作成します。定時決定の対象となる全ての従業員の社会保険および報酬に関する情報がリスト出力されます。      |
| 算定基礎届総括表基礎資料 JPN | GPJP_RC_SC03 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[算定基礎届総括表基礎資料 JPN]、[算定基礎届総括表基礎資料 JPN] | 算定基礎届総括表記入のための基礎資料 (GPJPSC03) を作成します。定時決定および随時改定の対象となる従業員の情報がまとめて出力されます。 |

| ページ名                 | 定義名            | ナビゲーション   | 用途  |
|----------------------|----------------|---|---|
| 社会保険賞与支払届 JPN        | GPJP_RC_SC_BNS | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険賞与支払届 JPN]、[社会保険賞与支払届 JPN]               | 受給者ごとの賞与額がリスト出力されます。  |
| 厚生年金 70 歳到達者レポート JPN | GPJP_RC_SC04   | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[厚生年金 70 歳到達者レポート JPN]、[厚生年金 70 歳到達者レポート JPN] | 厚生年金保険資格喪失者一覧表 (GPJPSC04) を作成します。年齢が 70 歳に達したために厚生年金の被保険者資格を失った従業員がリスト出力されます。 |

## 社会保険レポート データ ファイルの作成

このセクションでは、社会保険レポート データ ファイルの概要と以下の方法について説明します。

- 社会保険月変・算定届ファイルの作成
- 社会保険賞与支払届ファイルの作成
- 資格取得届、資格喪失届、および住所変更届のためのレポート ファイルを作成します。

## レポート データ ファイルについて

前に説明した印刷するレポートのほかに、電子ファイルとして提出できる社会保険レポートもあります。次のレポートのための電子ファイルを作成できます。

- 月額変更届
- 算定基礎届
- 賞与支払届
- 資格取得届
- 資格喪失届

- 住所変更届

3 つのプロセス、つまり 3 つのラン コントロール ページを使用して、次のファイルを作成します。

- 社会保険月変・算定届ファイル
- 社会保険賞与支払届ファイル
- その他社会保険届ファイル

これらの各プロセスの基本構造は同じです。まず、適切なテーブルからレポート データを取得します。次に、データの内容とレポート ファイルの形式を検証します。最後に、データをファイルに出力します。

検証中にエラーが発生すると、検出されたエラーごとに詳細ログ ファイルが作成されます。このエラー ログ ファイルには、レコードの行番号、従業員 ID、健康保険被保険者証番号、氏名、レポート タイプ、エラーの発生したフィールド名、およびエラーの詳細が出力されます。エラー ログ ファイル名は、**gpjp\_sc\_det\_log\_プロセスのインスタンス番号.csv** という形式になります。

データ内にカンマがあった場合は、強制的にスペースに置き換えられます。

### 社会保険月変・算定届ファイル

算定基礎届および月額変更届の両方の作成に使用されるプロセスでは、報酬月額計算結果レコード (GPJP\_MTHRMN\_TBL) から、対象日 (GPJP\_OBJECT\_DATE) および社会保険事業所 (GPJP\_TAX\_ESTAB) が社会保険月変・算定届ファイル作成ページで指定した値と一致する行が取得されます。取得された行からデータが抽出され、レポート ファイルの作成に使用されます。

月額変更届では、該当タイプ (GPJP\_SUBJECT\_IND) が随時改定である行が取得されます。算定基礎届では、GPJP\_SUBJECT\_IND が定時決定である行が取得されます。

---

**注意:** 社会保険月変算定届ファイルを作成する前に、社会保険報酬月額ロード プロセスを実行しておく必要があります。

---

### 社会保険賞与支払届ファイル

社会保険賞与支払届ファイルの作成に使用されるプロセスでは、グローバル ペイロールの結果 テーブル (GPJP\_WA\_PIN) から、賞与の支給月の末日時点で保険に加入している受給者のデータ行が取得されます。取得された行からデータが抽出され、レポート ファイルの作成に使用されます。

## その他社会保険届ファイル

資格取得届、資格喪失届、および住所変更届のファイルの作成に使用されるプロセスでは、従業員社会保険データ テーブル (GPJP\_SC\_PYE\_DTA) から、有効日が期間内で社会保険事業所がその他社会保険届ファイル作成 JPN ページで選択した値と同じデータ行が取得されます。

また、ファイルごとに、変更理由が次の条件に一致している必要があります。

| データ ファイル | 変更理由                                 |
|----------|--------------------------------------|
| 資格取得届    | 新規加入<br>再加入                          |
| 資格喪失届    | 資格喪失 (死亡)<br>資格喪失 (年齢)<br>資格喪失 (その他) |

住所変更届データ ファイルの作成では、以下の条件を満たすデータが検索されます。

- 有効日がその他社会保険届ファイル作成 JPN ページで指定された期間内で住所タイプが "自宅" であるアクティブ行が住所タイプ テーブル (ADDRESSES) にある。
- 上で取得したアクティブ行と同じ有効日で、変更理由が "除外" 以外の有効行が、従業員社会保険データ テーブルにある。
- 先に取得した住所タイプ行と同じ有効日で、変更理由が "新規加入" または "再加入" の行が、従業員社会保険データ テーブルにない。

## 社会保険レポート データ ファイルの作成に使用するページ

| ページ名                | 定義名             | ナビゲーション   | 用途                                |
|---------------------|-----------------|---|-----------------------------------|
| 社会保険月変算定届ファイル作成 JPN | GPJP_RC_SC_RPT1 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険月変算定届ファイル作成 JPN]、[社会保険月変算定届ファイル作成 JPN] | 月額変更届および算定基礎届のためのレポート ファイルを作成します。 |

| ページ名                | 定義名             | ナビゲーション   | 用途                                       |
|---------------------|-----------------|---|--|
| 社会保険賞与支払届ファイル作成 JPN | GPJP_RC_SC_BNS2 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険賞与支払届ファイル作成 JPN]、[社会保険賞与支払届ファイル作成 JPN] | 社会保険賞与支払届のためのレポート ファイルを作成します。            |
| その他社会保険届ファイル作成 JPN  | GPJP_RC_SC_RPT2 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[その他社会保険届ファイル作成 JPN]、[その他社会保険届ファイル作成 JPN]   | 資格取得届、資格喪失届、および住所変更届のためのレポート ファイルを作成します。 |

## 社会保険月変・算定届ファイルの作成

社会保険月変算定届ファイル作成 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険月変算定届ファイル作成 JPN]、[社会保険月変算定届ファイル作成 JPN])。

## 社会保険月変算定届ファイル作成 JPN

ラン コントロール ID: 1レポートマネージャプロセス モニター実行

言語コード: 日本語

### 選択条件

対象年度: 2006

月: 6 月

\*社会保険事業所番号: KJS0000001 Carrot Soft Corp.

### 届出の選択

☒ 月額変更届

☐ 算定基礎届

### データ設定

\*FD 連番: 1

\*媒体: 電子申請

\*ファイル作成日: 2006/06/29 31

### 受取人 ID タイプ\*

☒ 健康保険被保険者証番号

☐ 厚生年金整理番号

### ファイル出力先

ファイル ハンドル:

社会保険月変算定届ファイル作成 JPN ページ

### 届出の選択

ファイルの作成で使用するレポート データを選択します。

### 受取人 ID タイプ

該当するオプションを選択します。

**注意:** このオプションでは、保険番号だけを切り替えることができます。生成されるレポート形式は、社会保険庁の形式に準拠しています。ただし、健康保険組合および年金保険組合の形式には準拠していません。

142

Copyright © 1988, 2010, Oracle and/or its affiliates. All Rights Reserved.

## ファイル出力先

### ファイル ハンドル

あらかじめ定義されているファイル ハンドルの中から選択します。

## 社会保険賞与支払届ファイルの作成

社会保険賞与支払届ファイル作成 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険賞与支払届ファイル作成 JPN]、[社会保険賞与支払届ファイル作成 JPN])。

社会保険賞与支払届ファイル作成 JPN

ラン コントロール ID: 1

レポート マネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード: 日本語

選択条件

\*カレンダー グループ ID: GJ200506B09

1

社会保険事業所番号: KJS0000001

Carrot Soft Corp.

\*賞与支払年月日:

31

データ設定

\*FD 連番: 1

\*媒体: 電子申請

\*ファイル作成日: 31

受取人 ID タイプ\*

☒ 健康保険被保険者証番号

☐ 厚生年金整理番号

ファイル出力先

ファイル ハンドル:

社会保険賞与支払届ファイル作成 JPN ページ

### 受取人 ID タイプ

レポートの提出先が健康保険関連機関であるか、厚生年金保険関連機関であるかに応じて、適切なオプションを選択します。

## ファイル出力先

### ファイル ハンドル

あらかじめ定義されているファイル ハンドルの中から選択します。

## 資格取得届、資格喪失届、および住所変更届のレポート ファイルの作成

その他社会保険届ファイル作成 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[社会保険]、[その他社会保険届ファイル作成 JPN]、[その他社会保険届ファイル作成 JPN])。

### その他社会保険届ファイル作成 JPN

ラン コントロール ID: 1[レポート マネージャ](#) [プロセス モニター](#) [実行](#)

言語コード: 日本語

**選択条件**

開始日: 2006/01/01 31 終了日: 2006/06/30 31  
\*社会保険事業所番号: KJS0000001 Carrot Soft Corp.

**届出の選択**

☒ 資格取得届  
☐ 資格喪失届  
☐ 住所変更届

**データ設定**

\*FD 連番: 1  
\*媒体: 電子申請  
\*ファイル作成日: 2006/06/29 31

**受取人 ID タイプ\***  
☒ 健康保険被保険者証番号  
☐ 厚生年金整理番号

**ファイル出力先**

ファイル ハンドル:

その他社会保険届ファイル作成 JPN ページ

### 届出の選択

ファイルの作成で使用するレポート データを選択します。



### 受取人 ID タイプ

レポートの提出先が健康保険関連機関であるか、厚生年金保険関連機関であるかに応じて、適切なオプションを選択します。

### ファイル出力先

**ファイル ハンドル**                      あらかじめ定義されているファイル ハンドルの中から選択します。

---

## 社会保険料の支払いの準備

グローバル ペイロールの汎用レポート作成機能を使用すると、社会保険の取り扱い機関に毎月提出する社会保険料の金額を確認できる支給および控除のレポートを作成できます。

### 関連項目:

付録 B、「グローバル ペイロール (日本) のレポート群」、グローバル ペイロール (日本) の汎用レポートの実行、 258 ページ



## 第 12 章

# 労働保険の管理

この章では、労働保険ルールの概要と、以下の方法について説明します。

- 労働保険情報の入力
- 労働保険レポート データの入力および確認
- 労働保険レポートの実行

---

## 労働保険ルールについて

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- 労働保険料の計算のために配布されたエレメント
- 年齢による保険料支払い免除の決定のために配布されたエレメント
- 短時間労働被保険者の管理のために配布されたエレメント
- 配布エレメントの表示

## 労働保険料の計算のために配布されたエレメント

PeopleSoft では、労働保険料に対する被保険者負担分および事業主負担分の計算のためのエレメントが配布されています。

### 被保険者負担分の労働保険料

被保険者負担分の労働保険料の計算には、以下のエレメントが使用されます。

- 給与または賞与に対する労働保険料の控除処理で使用する控除エレメント LA EMP SAL および LA EMP BON

- 業種 A、業種 B (農林水産、清酒製造業)、および業種 B (建設) の 3 つの雇用保険の業種に対する変数
- 賃金総額が 92,000 円 から 484,000 円までのときの、業種 A および B に対する雇用保険料率を決定するためのブラケット
- 雇用保険料の計算のための変数およびフォーミュラ

### 事業主負担分の労働保険料

事業主負担分の労働保険料の計算には、以下のエレメントが使用されます。

- 事業主負担分の計算を行うかどうかを決定する変数エレメント LA VR CALC ER FLG。デフォルト値は 0 (計算しない) です。
- 業種に対する変数。これらの変数は、被保険者負担分の計算で使用されている変数と同じです。
- 上記の 3 つの業種に対する事業主負担分の雇用保険料率を決定するためのブラケット
- 労災保険料率を保持する変数 LA VR WKRCMP RT
- 計算によって求められた事業主負担分の雇用保険料に対する変数 LA VR EMPL INS CO
- 計算によって求められた労災保険料に対する変数 LA VR WKR COMP
- 事業主負担分の労働保険料の計算結果 (LA VR EMPL INS CO および LA VR WKR COMP) を保持する書き込み可能アレイ GPJP WA SC RPT SAL および GPJP WA SC RPT BON

### 年齢による免除の決定のために配布されたエレメント

PeopleSoft では、従業員が 4 月 1 日の時点で 64 歳に達しているかどうかを判定し、64 歳に達している場合には保険料を控除しないようにするための日付エレメント、デュレーション、フォーミュラ、変数、およびジェネレーション コントロールが配布されています。

### 短時間労働被保険者の管理のために配布されたエレメント

レポート作成のために短時間労働被保険者情報を管理する変数が配布されています。従業員のステータスが短時間労働被保険者になったり、短時間労働被保険者から変更されたりしたときに提出する区分変更届の作成や、被保険者離職証明書の内容の決定に、この情報が使用されます。

## 配布されたエレメントの表示

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」

---

## 労働保険情報の入力

このセクションでは、労働保険情報の設定の概要と、労働保険データの入力方法について説明します。

### 労働保険情報の設定について

労働保険料を計算する前に、いくつかのデータを入力する必要があります。

労働保険データを設定するには、次の手順に従います。

1. 労働保険事業所ページで労働保険事業所を定義します。

各労働保険事業所に対する業種を選択します。

2. 労働保険データ管理 JPN ページで、従業員の労働保険データを設定します。

複数の雇用レコードを持ち、それぞれの雇用レコードから個別に給与を支給される従業員の場合、それぞれの雇用レコードに対して個別に労働保険データを入力します。

労働保険料データは、従業員の雇用レコードごとに控除されます。

## 労働保険データの入力に使用するページ

| ページ名          | 定義名              | ナビゲーション  | 用途                              |
|---------------|------------------|--|---------------------------------|
| 労働保険データ管理 JPN | GPJP_LA_PYE_DATA | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[社会保険]、[労働保険データ管理 JPN]、[労働保険データ管理 JPN] | 各従業員の雇用レコード全てに対する労働保険データを入力します。 |

### 関連項目:

第 4 章、「保険、税、および給与明細書の設定」、納付元事業所と保険事業所の設定、34 ページ

## 労働保険データの入力

労働保険データ管理 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[社会保険]、[労働保険データ管理 JPN]、[労働保険データ管理 JPN])。

労働保険データ管理 JPN

Bunji Asano

EMP

ID: KJ1001

雇用コード: 0

労働保険情報

検索 | 全件表示

最初 1/1 最後

\*有効日:

2001/01/01

31

+

-

\*労働保険事業所:

KJL0000000001

Carrot Soft Corp.

労災保険

\*労災保険区分:

常用労働者

雇用保険

被保険者番号:

1312-001234-5

☐ 高年齢被保険者

\*雇用保険区分:

被保険者

☐ 短時間労働者

労働保険データ管理 JPN ページ

## 労災保険

### 労災保険区分

[常用労働者]、[役員で労働者]、[臨時労働者]、[適用外] から選択します。

役員報酬など、支給が労災保険の対象でない場合は、[適用外] を選択します。

## 雇用保険

### 労災保険区分

[被保険者]: 雇用保険の対象となる一般従業員です。

[役員]: 雇用保険の対象となる、従業員として勤務する役員です。

[適用外]: 1 週間の標準勤務時間が 20 時間未満の受給者など、雇用保険の対象外となる、その他の全ての受給者です。

---

**注意:** 雇用保険区分が [役員で被保険者] または [被保険者] の従業員は、支給の時点で 64 歳以上でない限り、雇用保険料の控除の対象となります。年齢は自動的に判定されます。[高年齢継続被保険者] チェック ボックスの値には影響されません。グローバル ペイロール (日本) では、任意の高年齢継続被保険者はサポートしていません。

---

### 高年齢継続被保険者

受給者の雇用保険区分が [役員で被保険者] または [被保険者] であり、概算・確定保険料申告書基礎資料で受給者を高年齢継続被保険者として分類する必要がある場合に、このチェック ボックスをオンにします。高年齢継続被保険者として分類される従業員を判定するには、雇用保険免除者一覧表を使用します。

### 短時間労働者

受給者の雇用保険区分が [役員で被保険者] または [被保険者] であり、短時間労働者として分類する必要がある場合に、このチェック ボックスをオンにします。

---

## 労働保険レポート データの入力および確認

このセクションでは、労働保険データの入力処理の概要と、労働保険レポート データの入力方法について説明します。

## 労働保険レポート データについて

グローバル ペイロール (日本) では、手動による労働保険レポートの作成に使用するデータを取得するページが提供されています。データ取得が可能な労働保険レポートは次のとおりです。

- 資格取得届
- 資格喪失届
- 区分変更届
- 転勤届
- 氏名変更届

レポート データを入力するには、次の手順に従います。

1. 労働保険レポート データ管理 JPN ページの関連するフィールドを設定します。

---

**注意:** レポートの作成に使用されるフィールドを確認するには、[帳票種別] を選択して [レポートの表示] リンクをクリックします。

---

2. ページの下にある [レポートの表示] リンクをクリックします。

このリンクをクリックして表示されるページは、労働保険レポート データ管理 JPN ページで指定した [帳票種別] フィールドの値によって変わります。

3. レポートの内容を確認します。

日付データは、自動的に和暦に変換されます。また、労働保険レポート データ管理 JPN ページで指定した帳票種別に対応するレポート コードも表示されます。

入力内容が正しいことを確認したら、レポートにデータをコピーします。オンライン レポート ページには、政府によって定義されている OCR 帳票書式のデータ入力順とほぼ同じ順序でデータが表示されます。

---

**注意:** 複数の雇用レコードから個別に給与が支給される従業員の場合、労働保険レポート データをそれぞれの雇用レコードに対して個別に入力します。

---



## このセクションで使用する共通フィールド

|                    |   |
|--------------------|---|
| <b>被保険者になった年月日</b> | [帳票種別] が [資格取得届] の場合に、労働保険レポート データ管理 JPN ページで入力した有効日が表示されます。                    |
| <b>賃金月額</b>        | "労働保険レポート データの管理" ページの [賃金月額] フィールドに入力した値が表示されます。この値は、端数なしの 1,000 円単位の値に変換されます。 |
| <b>1 週間の所定労働時間</b> | 職務情報ページに表示される受給者の標準勤務時間が表示されます。   |

## 労働保険レポート データの入力および確認に使用するページ

| ページ名               | 定義名              | ナビゲーション   | 用途                             |
|--------------------|------------------|---|--------------------------------|
| 労働保険レポート データ管理 JPN | GPJP_LA_PYE_RPT  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者 データ]、[社会保険]、[労働保険レポート データ管理 JPN]、[労働保険レポート データ管理 JPN]     | 労働保険レポートのためのデータを入力します。         |
| 資格取得レポート           | GPJP_LA_PYE_RPT1 | 労働保険レポート データ管理 JPN ページの [レポートの表示] リンクをクリックします。(このページで、[帳票種別] に [資格取得] を選択してください)      | 資格取得届に転記可能なデータが表示されます。         |
| 氏名変更/資格喪失レポート      | GPJP_LA_PYE_RPT2 | 労働保険レポート データ管理 JPN ページの [レポートの表示] リンクをクリックします。(このページで、[帳票種別] に [氏名変更/資格喪失] を選択してください) | 資格喪失届または氏名変更届に転記可能なデータが表示されます。 |

| ページ名        | 定義名              | ナビゲーション   | 用途                           |
|-------------|------------------|---|------------------------------|
| 転勤、区分変更レポート | GPJP_LA_PYE_RPT3 | 労働保険レポート データ管理 JPN ページの [レポートの表示] リンクをクリックします。(このページで、[帳票種別] に [転勤、区分変更レポート] を選択してください) | 転勤届または区分変更届に転記可能なデータが表示されます。 |

## 労働保険レポートの一般データの入力

労働保険レポート データ管理 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[社会保険]、[労働保険レポート データ管理 JPN]、[労働保険レポート データ管理 JPN])。

労働保険レポート データ管理 JPN

Bunji Asano

EMP

ID: KJ1001

雇用コード: 0

労働保険レポート データ

検索 | 全件表示 最初 1/1 最後

\*有効日:

2004/10/29

31

+ -

\*帳票種別:

資格取得理由:

賃金支払形態:

賃金月額:

雇用形態:

職種:

契約期間の定め:

契約開始日:

31

終了日:

31

取得時被保険者種類:

備考:

2

[レポートの表示](#)

労働保険レポート データ管理 JPN ページ

|                  |   |
|------------------|---|
| <b>帳票種別</b>      | [資格取得]、[氏名変更]、[区分変更]、[資格喪失]、[転勤] の帳票種別から選択します。選択した値によって、[レポートの表示] リンクをクリックしたときに表示されるページが決まります。    |
| <b>資格取得理由</b>    | 値は、[日雇から切替]、[新規雇用 (新卒)]、[新規雇用 (その他)]、[その他]、[出向元へ復帰] です。   |
| <b>契約開始日、終了日</b> | [契約期間の定め] フィールドで [契約期間あり/契約の更新あり] または [契約期間あり/契約の更新なし] の条件を選択した場合、[契約開始日] および [終了日] を指定する必要があります。 |
| <b>備考</b>        | 備考の入力に、このフィールドを使用します。たとえば、契約の更新をしない理由、保険の対象外になっている理由、または離職証明書が必要かどうかなどを入力します。                     |
| <b>レポートの表示</b>   | このリンクをクリックすると、指定した帳票種別に対して入力したデータを確認できるページが表示されます。  |

## 資格取得届データの表示

資格取得届データ ページにアクセスします (労働保険レポート データ管理 JPN ページの [レポートの表示] リンクをします)。

---

**注意:** このページで、[帳票種別] に [資格取得] を選択してください。

---

|             |   |
|-------------|---|
| <b>帳票種別</b> | 資格取得届の帳票種別 10101 が表示されます。グローバル ペイロール (日本) では、帳票種別 10162 はサポートしていません。  |
| <b>取得区分</b> | 労働保険レポート データ管理 JPN ページの [資格取得理由] フィールドで指定した値によって、1 または 2 が表示されます [新規雇用 (新卒)] または [新規雇用 (その他)] を選択すると 1 が表示され、その他の値を選択すると 2 が表示されます。 |
| <b>変更理由</b> | 労働保険レポート データ管理 JPN ページの [資格取得理由] フィールドで指定した値によって、1、2、3、4、または 8 が表示されます  |

## 氏名変更届および資格喪失届データの表示

氏名変更届および資格喪失届データ ページにアクセスします (労働保険レポート データ管理 JPN ページの [レポートの表示] リンクをします)。

---

**注意:** このページで、[帳票種別] に [氏名変更/資格喪失] を選択してください。

---

|               |   |
|---------------|---|
| <b>フリガナ</b>   | 労働保険レポート データ管理 JPN ページに表示される有効日より前の時点のフリガナが表示されます。  |
| <b>新規フリガナ</b> | 現在のフリガナが表示されます。   |
| <b>帳票種別</b>   | 氏名変更届の場合は 10102、資格喪失届の場合は 10103 が表示されます。グローバル ペイロール (日本) では、氏名変更の帳票種別 10190 および資格喪失の 10191 はサポートしていません。 |
| <b>変更年月日</b>  | 資格喪失届の場合、このフィールドには労働保険レポート データ管理 JPN ページで入力された有効日が表示されます。   |

## 転勤届および区分変更届データの表示

転勤届および区分変更届ページにアクセスします (労働保険レポート データ管理 JPN ページの [レポートの表示] リンクをします)。

---

**注意:** このページで、[帳票種別] に [転勤、区分変更レポート] を選択してください。

---

|                  |   |
|------------------|---|
| <b>帳票種別</b>      | 転勤届の場合は 10106、区分変更届の場合は 10107 が表示されます。                          |
| <b>転勤前の事業所番号</b> | 転勤が有効になる日より前の時点の労働保険事業所番号が表示されます。この番号は、労働保険受給者データ テーブルから取得されます。 |

## 労働保険レポートの実行

このセクションでは、労働保険レポートの概要、事前設定、および次のレポートの実行方法について説明します。

- 雇用保険料免除者一覧表
- 概算・確定保険料申告書基礎資料
- 雇用保険資格取得届

### 雇用保険料免除者一覧表 (GPJPLA01) について

このレポートでは、ラン コントロール ページで選択した対象年度の 4 月 1 日時点で 64 歳以上になっている従業員がリスト出力されます。このレポートには、従業員 ID、部門、役職、生年月日、および性別が記載されます。また、パラメータで部門や労働保険事業所を指定すると、指定した部門や事業所ごとの免除者の合計人数もリスト出力されます。

このレポートに出力される従業員の中に高年齢継続被保険者の従業員がいる場合は、労働保険データ管理 JPN ページで [高年齢継続被保険者] チェック ボックスをオンにします。

### 概算・確定保険料申告書基礎資料 (GPJPLA02) について

このレポートは、毎年 5 月に提出する必要がある概算・増加概算・確定保険料申告書の作成に役立ちます。このレポートを実行する前に、保険年度 (4 月 1 日から 3 月 31 日) 内の全ての月で給与計算を実行し、確定しておく必要があります。

労災保険および雇用保険の両方について、加入している従業員数、給与および賞与に含まれる賃金、保険区分 (常用労働者、役員で労働者など) ごとの加入人数合計などを一覧にしたものが出力されます。また、高年齢継続被保険者を含めた加入者合計と、高年齢継続被保険者を除外した加入者合計も記載されます。

このレポートには、ラン コントロール ページで選択した対象年度の前年の 4 月 1 日から、選択した年の 3 月 31 日までのデータが一覧表示されます。

### 雇用保険資格取得届 (GPJPLA03) について

雇用保険資格取得届ファイル作成を実行すると、以下のファイルが作成されます。

- PDF 形式の雇用保険資格取得届ファイル (GPJPLA03)
- サマリ ログ ファイル (GPJP\_LA03\_sum.csv)

このファイルには、労働保険事業所の詳細データ、ファイル作成日付、データ ファイル内の従業員数、およびデータ ファイル内で検出されたエラーの数が出力されます。

- データ ファイル (shutoku.csv)

このファイルには、ラン コントロール日付時点で新しく資格を取得している従業員の詳細データが出力されます。

- 詳細ログ ファイル (GPJP\_LA03\_dtl.csv)

このファイルには、従業員 ID、氏名、エラーのあるフィールド、およびエラーの詳細が出力されます。

公共職業安定所に資格取得データを提出するには、労働保険レポート データの管理ページで作成した資格取得届データを転記して、従業員ごとに個別の紙のレポートを作成します。このレポートの代わりに、csv 形式のデータ ファイル、雇用保険資格取得届 (GPJPLA03)、およびサマリ レポートの 3 つを提出することもできます。サマリ レポートを作成するには、公共職業安定所から提供される、書式があらかじめ印刷されている用紙にサマリ ログ ファイルからデータを転記します。

## 雇用保険資格取得届ファイル作成の実行のための事前設定

雇用保険資格取得届ファイル作成を実行する前に、ファイル ハンドルを作成する必要があります。ファイル ハンドルの作成時にはファイル名を入力する必要がありますが、ファイルを作成する場合は、このファイル名は使用されません。次の表で記述されている名称指定規則が適用されます。

| ファイル        | 名称指定規則                             |
|-------------|------------------------------------|
| データ ファイル    | shutoku+ (ジョブ インスタンス) +.csv        |
| サマリ ログ ファイル | gpjp_la03_sum_+ (ジョブ インスタンス) +.csv |
| 詳細ログ ファイル   | gpjp_la03_dtl_+ (ジョブ インスタンス) +.csv |

### 関連項目:

[第 3 章、「国データの定義」、ファイル ハンドルの設定、30 ページ](#)

## 労働保険レポートの実行に使用するページ

| ページ名                | 定義名                | ナビゲーション   | 用途  |
|---------------------|--------------------|---|---|
| 雇用保険免除者一覧表          | GPJP_RC_LA01       | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[雇用保険免除者一覧表 JPN]、[雇用保険免除者一覧表 JPN]           | 雇用保険免除者一覧表 (GPJPLA01) を実行します。このレポートには、年齢のために労働保険料の支払いを免除される従業員がリスト出力されます。                                   |
| 概算・確定保険料申告書<br>基礎資料 | GPJP_RC_LA01       | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[概算・確定保険料申告書基礎資料]、[概算・確定保険料申告書基礎資料]         | 概算・確定保険料申告書基礎資料 (GPJPLA02) を実行します。このレポートには、毎年 5 月に提出義務のある概算・増加概算・確定保険料申告書の作成に必要とされる労災保険および雇用保険の賃金情報が出力されます。 |
| 雇用保険資格取得届ファイル作成 JPN | GPJP_RC_LA_PYE_RPT | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[雇用保険資格取得届ファイル作成 JPN]、[雇用保険資格取得届ファイル作成 JPN] | 雇用保険資格取得届ファイル (GPJPLA03)、データ ファイル、サマリ ログ ファイル、および詳細 ログ ファイルの作成を実行します。                                       |





## 第 13 章

# 住民税の管理

この章では、住民税ビジネス プロセスの概要と以下の方法について説明します。

- 住民税テーブルの設定
- 住民税データのロード
- 住民税納付先別一覧表の印刷
- 住民税納付ファイルの管理

---

## 住民税ビジネス プロセス処理について

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール (日本) では、以下の目的に使用するルール、ページ、プロセス、およびレポートが提供されています。

- 住民税テーブルの設定。このテーブルには、従業員の自治体データおよび受給者番号データと共に、住民税の月額が保存されます。
- 自治体に提出する給与支払報告書およびその総括表の準備。
- 手動またはデータ ロード プロセスによる、自治体から受け取った住民税額および個人番号のロード。
- 給与からの住民税額の控除。
- 自治体に提出する住民税納付先別一覧表の準備。

---

**注意:** PeopleSoft Enterprise では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

---

参照: PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」、配布されたエレメントの表示方法について。

参照: 第 16 章、「年末調整の準備」、年末調整レポートの実行、221 ページ。

## 対象年度

**対象年度**とは、通常、処理を実行する対象の年度またはレポートを作成する対象の年度を指します。この PeopleBook では、対象年度を次のように定義して住民税について説明します。自治体は、6 月 1 日から翌年の 5 月 31 日までを期間とする住民税を月額で通知します。この 6 月 1 日が含まれている年が、対象年度になります。

---

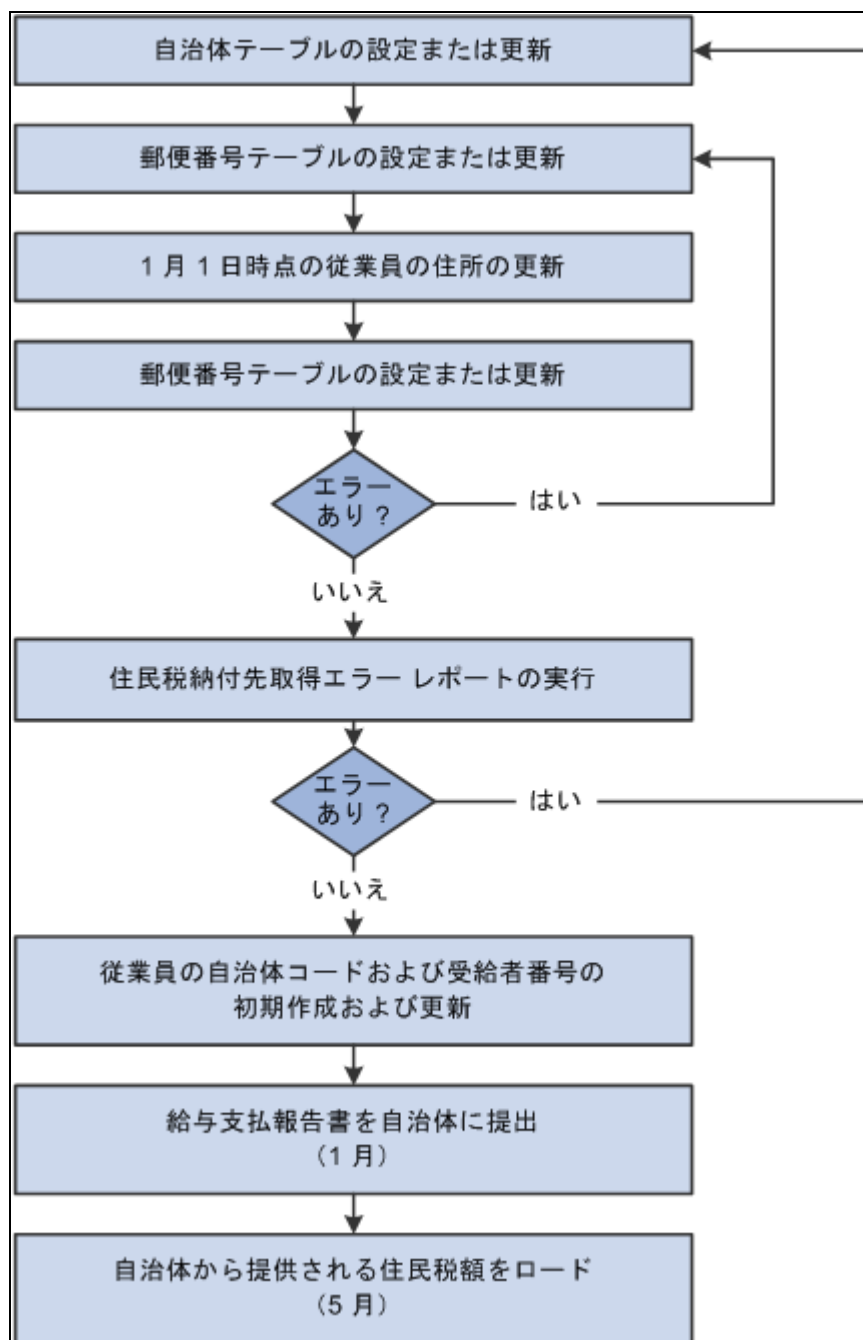
## 住民税テーブルの管理方法について

住民税テーブル (GPJP\_IH\_PYE\_TAX) には、各従業員が徴収されている住民税に対する有効日付きの行が含まれています。この行には、従業員 ID、雇用レコード、受給者番号、個人番号、自治体コード、および前職の徴収済み月が含まれます。住民税は、従業員が複数の職務で支給を受けていても、1 つの職務レコードからのみ控除されます。

従業員の住民税額を決定するには、まず従業員の住所の郵便番号と住民税を納める自治体の関連付けを行います。この関連付けを行うには、自治体テーブルと郵便番号テーブルの関連付けを行う必要があります。住民税納付先取得エラー レポート クエリーでは、自治体コードに関連付けられていない郵便番号が特定されます。この関連付けが確立されると、従業員と自治体が結び付けられることとなります。

従業員と自治体の関連付けが確認できたら、住民税テーブルを作成することができます。このテーブルには、住民税額ロード プロセス (GPJP\_IHMUN2) を使用して電子的にデータをロードすることも、手動でデータを入力することもできます。

次の図は、住民税テーブルの管理プロセスを表しています。



住民税テーブルの管理方法を説明するプロセス

住民税テーブルの管理について、以下に詳しく説明します。

1. 自治体テーブル ページで、自治体コードと給与支払者整理番号および特別徴収義務者指定番号を関連付けます。
2. 郵便番号 JPN ページで、自治体コードを郵便番号に関連付けます。
3. 対象年度の 1 月 1 日時点での従業員の住所を更新します。

4. 住民税納付先取得エラー レポート クエリーを実行し、郵便番号テーブルの中で自治体コードが指定されていない郵便番号を特定します。

足りない自治体コードを郵便番号 JPN ページに追加します。

5. 従業員の住所の郵便番号に誤りがないか確認するために、住民税納付先取得エラー レポート JPN レポートを実行します。
  - a. 住民税納付先取得エラー レポートで報告されたエラーを訂正します。
  - b. エラーがなくなるまで、住民税納付先取得エラー レポートを再実行します。
  - c. 住民税額レコード初期作成プロセス (GPJP\_IHMUN1) を実行する前に、全てのエラーを訂正する必要があります。

#### 6. 住民税額レコード初期作成プロセスの実行

このプロセスでは、各従業員の自治体コードと受給者番号が、対象年度の 6 月 1 日を有効日として住民税テーブルにロードされます。

必要に応じて住民税データ管理 JPN ページで、対象年度に対する受給者番号と雇用レコードを変更します。

7. 対象年度の 1 月末までに、更新済みの給与支払報告書を総括表と一緒に各自治体に送付します。
8. 対象年度の 5 月に自治体から提供される従業員の住民税額および個人番号をロードします。
  - 印刷されたリストからデータをロードするには、住民税データ管理 JPN ページで税額を手動で入力します。
  - 電子ファイルからデータをロードするには、住民税額ロード プロセス (GPJP\_IHMUN2) を使用します。

#### 関連項目:

第 16 章、「年末調整の準備」、年末調整レポートの実行、221 ページ

---

## 事前設定

住民税の処理の前に、以下の手順を実行しておく必要があります。

1. 自治体テーブル ページで、自治体コードを給与支払者整理番号および特別徴収義務者指定番号に関連付けます。
2. 郵便番号 JPN ページで、自治体コードを郵便番号に関連付けます。
3. 住民税テーブルに直接データをロードする、各自治体の電子ファイルのファイル ハンドルを定義します。ファイル ハンドル JPN ページを使用します。

住民税額を手動でロードする場合は、この手順を省略できます。

#### 関連項目:

第 4 章、「保険、税、および給与明細書の設定」、住民税処理に関する設定、 44 ページ

---

## 住民税テーブルの設定

このセクションでは、住民税額レコード初期作成プロセスの概要と以下の方法について説明します。

- 郵便番号 JPN ページに未登録の自治体コードの特定および訂正
- 住民税額レコード初期作成プロセスの実行

### 住民税額レコード初期作成プロセスについて

住民税額レコード初期作成プロセス (GPJP\_IHMUN1) では、指定した給与支払者整理番号によって従業員が選択されます。このプロセスでは、各従業員の自治体コードと受給者番号が、対象年度の 6 月 1 日を有効日として住民税テーブルにロードされます。住民税データ管理 JPN ページで、このプロセスの結果を表示、更新、および訂正できます。

#### 自治体コード

このプロセスでは、対象年度の 1 月 1 日時点における従業員の法的住所レコードの郵便番号に基づいて、郵便番号 JPN テーブルの自治体コードが選択されます。従業員に法的住所がない場合は、自宅住所レコードの郵便番号が使用されます。

## 雇用レコード

住民税データ行が既に存在する場合、新しい行の雇用レコードは古い行の雇用レコードで更新されます。住民税データ行が存在しない場合は、新規に挿入される行に対する課税控除のために、税区分が甲種の所得税レコードの雇用レコードが選択されます。税区分が甲種の所得税レコードがない場合、新規に挿入される行に対する課税控除のために、給与計算システム フラグがグローバル ペイロールである職務レコードの最も小さい雇用レコードが選択されます。

## 受給者番号

このプロセスによって、各従業員の受給者番号が以下のようにロードされます。

- 導入年度

受給者番号として、従業員 ID がロードされます。受給者番号が従業員 ID と異なる場合は、受給者番号を手動で訂正する必要があります。

- 継続年度

対象年度の自治体コードが検索されます。前年度の住民税レコードの従業員の自治体コードと、対象年度の住民税レコードの自治体コードが比較されます。

- 自治体コードが一致しない場合は、プロセスが従業員 ID を割り当てます。
- 自治体コードが一致した場合は、その受給者番号がそのまま使用されます。

## プロセスを実行する際の注意

このプロセスを実行する前に、必ず住民税納付先取得エラー レポート クエリーと住民税納付先取得エラー レポート JPN レポートを実行して、全ての郵便番号エラーを訂正しておく必要があります。

このプロセスは、各給与支払者整理番号および対象年度に対して 1 回だけ実行できます。2 回実行しようとする、エラー メッセージが表示され、プロセスが中断されます。

## 郵便番号エラーのオーディットおよび訂正

対象年度の 1 月 1 日時点の従業員の住所レコードの郵便番号エラーを見つけるために、住民税納付先取得エラー レポート JPN レポートを実行します。郵便番号の検索では、最初に法的住所が参照されます。従業員に法的住所がない場合は、自宅住所が参照されます。

次の表は、郵便番号に関するエラー メッセージとその訂正方法を示しています。

| エラー メッセージ                             | 訂正方法  |
|---------------------------------------|---|
| 自治体コードが自治体テーブルに存在しません。                | その自治体コードが正しい場合は、自治体テーブルにこの自治体コードを追加して郵便番号 JPN テーブルの郵便番号と関連付けます。 |
| 住所に登録されている郵便番号が、郵便番号 JPN テーブルに存在しません。 | 個人住所テーブル上の、その従業員の郵便番号を訂正する必要があります。                              |
| 住所に郵便番号が登録されていません。                    | 従業員の住所データに郵便番号がありません。個人住所テーブルのその従業員のデータに、郵便番号を追加する必要があります。      |

## 住民税テーブルの設定に使用するページ

| ページ名                 | 定義名            | ナビゲーション  | 用途   |
|----------------------|----------------|--|--|
| クエリー マネージャ           | QRY_SELECT     | [レポート ツール]、[クエリー]、[クエリー マネージャ]   | 郵便番号 JPN テーブルに未登録の自治体コードの特定および訂正住民税納付先取得エラー レポート クエリーを実行し、郵便番号 JPN テーブルの中で自治体コードが指定されていない郵便番号を特定します。 |
| 住民税納付先取得エラー レポート JPN | GPJP_RC_IH_AUD | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[税]、[住民税納付先取得エラー レポート JPN]、[住民税納付先取得エラー レポート JPN] | 郵便番号エラーのオーディットを行います。住民税納付先取得エラー レポートを実行すると、法的住所または自宅住所の郵便番号が無効な従業員に対するエラー メッセージがリスト出力されます。           |

| ページ名             | 定義名             | ナビゲーション  | 用途   |
|------------------|-----------------|--|--|
| 住民税額レコード初期作成 JPN | GPJP_RC_IH_MUN1 | [グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[税]、[住民税額レコード初期作成 JPN]、[住民税額レコード初期作成 JPN] | 住民税額レコード初期作成プロセスを実行して、対象年度の従業員 ID、自治体コード、受給者番号を住民税テーブルにロードします。 |

## 郵便番号 JPN テーブルに未登録の自治体コードの特定および訂正

クエリー マネージャ ページにアクセスします ([レポート ツール]、[クエリー]、[クエリー マネージャ]、[クエリー マネージャ])。

郵便番号 JPN テーブルに未登録の自治体コードの特定および訂正するには:

1. クエリー GPJP\_AUDIT\_BLANK\_MUNIC を検索します。
2. クエリーを実行します。
3. 自治体コードが指定されていない郵便番号がリスト出力されます。

**注意:** 住民税額レコード初期作成プロセスを実行する前に、郵便番号 JPN テーブルに未登録の自治体コードを訂正しておく必要があります。

## 住民税額レコード初期作成プロセスの実行

住民税額レコード初期作成 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[税]、[住民税額レコード初期作成 JPN]、[住民税額レコード初期作成 JPN])。

### 住民税額レコード初期作成 JPN

ラン コントロール ID: 1
[レポート マネージャ](#)
[プロセス モニター](#)

言語コード:

#### アクセス リクエスト パラメータ

\*対象年度:

\*給与支払者整理番号: 

Carrot Soft Corp.

住民税額レコード初期作成 JPN ページ



|                  |   |
|------------------|---|
| <b>対象年度</b>      | デフォルト値は当年度です。                           |
| <b>給与支払者整理番号</b> | ここで入力した給与支払者整理番号で自治体に報告する全ての従業員が選択されます。 |

**関連項目:**

第 13 章、「住民税の管理」、住民税額レコード初期作成プロセスについて、165 ページ

---

## 住民税データのロード

このセクションでは、住民税データのロードについての概要と以下の方法について説明します。

- 住民税データの更新および手動による税額の入力
- 住民税の年間累計額の確認
- 電子ファイルからの住民税額のロード

### 住民税データのロードについて

手動で住民税額を入力することも、電子ファイルから税額データをロードすることもできます。

受給者の住民税データをロードしたら、再ロード プロセスを使用してデータを変更することができます。ユーザーによる更新を行ったデータのみを選択して、データの上書きや削除が可能です。

住民税データのロードでは、次のことが可能です。

- 自治体から送られてきたファイルをテーブルにロードすることができます。
- 必要に応じて、ロード プロセスによってロードされた行を変更することができます。
- 新規採用した従業員など、情報がまだ自治体に送られていない従業員に対する行を新規に作成することができます。

## 住民税データのロードに使用するページ

| ページ名         | 定義名              | ナビゲーション   | 用途   |
|--------------|------------------|---|--|
| 住民税データ管理 JPN | GPJP_IH_PYE_TAX  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[住民税データ管理 JPN]、[住民税データ管理 JPN] | <p>住民税データを更新します。住民税額レコード初期作成プロセスの実行後に、受給者番号の確認および訂正を行います。</p> <p>必要に応じて、新規採用者の住民税データを入力します。</p> <p>この税を控除する必要がある雇用レコードを入力します。</p> <p>必要に応じて、雇用終了する従業員から一括徴収する残額を入力します。</p> <p>電子ファイル ロード プロセスを使用しない場合は、自治体から入手した住民税額を手動で入力します。</p> |
| 徴収状況詳細       | GPJP_IH_COL_STAT | 住民税データ管理 JPN ページの [徴収状況] リンクをクリックします。                             | 従業員ごとの住民税の年間累計額を確認します。   |
| 住民税額ロード JPN  | GPJP_RC_IH_MUN2  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[税]、[住民税額ロード JPN]、[住民税額ロード JPN]            | 電子ファイルから住民税額をロードします。住民税額ロード プロセスを実行して、自治体から送られてきた住民税額データをロードします (電子ファイル データを使用する場合)。   |

住民税データの更新と税額の手動入力

住民税データ管理 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[住民税データ管理 JPN]、[住民税データ管理 JPN])。

住民税データ管理 JPN

Fusako Endo

個人 ID: KJ1003

住民税情報

検索 | 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後

\*有効日:

2007/06/01

雇用レコード:

0

\*受給者番号:

KJ1003

個人番号:

\*自治体コード:

000003

前年度の徴収済月:

税額

年間合計: 79300.000000

税額詳細

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 最初 | 1-2/2 | 最後

| 開始日        | 終了日        | 徴収月額 | 最終更新      |   |   |
|------------|------------|------|-----------|---|---|
| 2007/06/01 | 2007/06/30 | 6700 | オンラインユーザー | + | - |
| 2007/07/01 | 2008/05/31 | 6600 | オンラインユーザー | + | - |

[徴収状況](#)

住民税データ管理 JPN ページ

- 有効日

住民税額レコード初期作成プロセスによって、自治体に報告する従業員データの有効日は対象年度の 6 月 1 日に設定されます。新規採用者の住民税データの手動入力では、実際の入社日に関係なく、対象年度の 6 月 1 日が使用されます。
- 雇用レコード

住民税データを徴収する雇用レコードのレコード番号を選択します。
- 受給者番号

従業員 ID が正しい受給者番号ではない場合は、変更できます。
- 個人番号

住民税額ロード プロセスによってロードされた値が表示されます。

|                |   |
|----------------|---|
| <b>自治体コード</b>  | 対象年度の 1 月 1 日時点でのその従業員の住所の郵便番号に基づいた値が表示されます。  |
| <b>前職の徴収済月</b> | 前職の事業主が最後に住民税を支払った月を入力します。このフィールドは、受給者が対象年度内に採用された場合に使用します。   |
| <b>税額詳細</b>    |   |
| <b>徴収月額</b>    | <p>開始日と終了日の間に支給される給与から控除される、従業員の住民税月額を入力します。</p> <p>新規採用者の税額を手動で入力する場合は、[開始日] フィールドと[終了日] フィールドに当月の最初の日付と最後の日付をそれぞれ入力します。</p> |

## 住民税の年間累計額の確認

徴収状況詳細ページにアクセスします (住民税データ管理 JPN ページの [徴収状況] リンクをします)。

住民税データ管理 JPN

徴収状況詳細

名前: Fusako Endo

個人番号:

| 徴収状況    |              |        |            |        |            |
|---------|--------------|--------|------------|--------|------------|
| 対象年度:   | 2007         | 開始日:   | 2007/06/01 | 終了日:   | 2008/05/31 |
| 前回徴収月:  | 12 月         |        |            |        |            |
| 特別徴収税額: | 79300.000000 | 徴収済税額: | 46300      | 未徴収税額: | 33000      |

| 自治体          |        |  |  |
|--------------|--------|--|--|
| 自治体コード:      | 000003 |  |  |
| 指定番号:        |        |  |  |
| 1 月 1 日時点の住所 | 国:     | Japan  |  |
|              | 住所:    | 239-0803<br>神奈川県 Yokosuka-shi<br>65-43-2 Sakuragaoka |  |

| 現住所 |     |  |
|-----|-----|--|
| 現住所 | 国:  | Japan  |
|     | 住所: | 239-0803<br>神奈川県 Yokosuka-shi<br>65-43-2 Sakuragaoka |

徴収状況詳細ページ

このページでは、特別徴収にかかる給与所得者異動届出書の作成に必要なデータがサマリ表示されます。

## 電子ファイルからの住民税額のロード

住民税額ロード JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[税]、[住民税額ロード JPN]、[住民税額ロード JPN])。

住民税額ロード JPN ページ

**対象年度** デフォルト値は当年度です。

**ファイル ハンドル** 住民税テーブルにロードする自治体ファイルを識別するファイルハンドルを選択します。

---

**注意:** PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール (日本) では、モデルとして東京都のファイル形式が提供されています。アプリケーション デザイナを使用して、他の自治体の形式に修正できます。

---

### レコード ロード オプション

**ロード値のみ削除/上書きなし** ユーザーによる変更や新規行を上書きせずに、自治体から送られてきたファイルをテーブルに再ロードする場合は、このオプションを選択します。

**ロード値のみ削除/上書き** ユーザーによる変更は上書きし、新規行は上書きせずに、自治体から送られてきたファイルをテーブルに再ロードする場合は、このオプションを選択します。

**全て削除** ユーザーによる変更や新規行を全て上書きして、自治体から送られてきたファイルをテーブルに再ロードする場合は、このオプションを選択します。

**関連項目:**

第 3 章、「国データの定義」、ファイル ハンドルの設定、 30 ページ

## 住民税レポートの印刷

このセクションでは、住民税納付先別一覧表の印刷に使用するページをリスト表示します。

### 住民税納付先別一覧表の印刷に使用するページ

| ページ名              | 定義名             | ナビゲーション  | 用途  |
|-------------------|-----------------|--|---|
| 住民税納付先別一覧表<br>JPN | GPJP_RC_IH_MNTH | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[税]、<br>[住民税納付先別一覧表 JPN]、<br>[住民税納付先別一覧表 JPN] | 住民税納付先別一覧表 (GPJPIH02) を出力すると、各自治体に納付する住民税の件数とその総額を支給期間別に確認できます。 |

## 住民税納付ファイルの管理

このセクションでは、住民税納付ファイルの概要と以下の方法について説明します。

- 住民税納付ファイルのロード
- 住民税納付データの表示および管理
- 住民税納付ファイルの作成

## 住民税納付ファイルについて

従業員の住所がいくつかの自治体に限定されている場合は、自治体への住民税直接納付を適切に管理できます。一方、大企業では多くの場合、銀行サービスを利用して住民税納付を管理します。このような銀行サービスを利用する場合は、その旨を自治体に報告します。PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール (日本) では、ファイルを作成して、銀行を利用した住民税納付を簡単に行うことができます。この機能では、全国地方銀行協会が定める定型書式をサポートしています。

給与計算が最終決定し、適切な調整を行ったら、住民税納付ファイル作成プロセスを実行して、住民税額を自治体別にソートしたファイルを作成します。このファイルには、給与と退職金の両方に基づいた住民税額が含まれます。この情報を 1 つの銀行に送信すると、その銀行から各自治体に住民税が振り込まれます。会社は、住民税の計算と控除を行った後、毎月 10 日までにこのファイルを転送する必要があります。

## 住民税納付ファイルの管理に使用するページ

| ページ名              | 定義名              | ナビゲーション   | 用途                           |
|-------------------|------------------|---|------------------------------|
| 住民税納付データ ロード JPN  | GPJP_RC_IH_T_LDE | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[支給処理]、[住民税納付データ ロード JPN]、[住民税納付データ ロード JPN]   | 住民税納付ファイル作成用のデータをロードします      |
| 住民税ファイル データ管理 JPN | GPJP_IH_TAX_DATA | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[支給処理]、[住民税ファイル データ管理 JPN]、[住民税ファイル データ管理 JPN] | 住民税納付データを自治体コード別に表示および修正します。 |
| 住民税納付ファイル作成       | GPJP_RC_IH_T_GEN | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[支給処理]、[住民税納付ファイル作成 JPN]、[住民税納付ファイル作成]         | 住民税納付ファイルを作成します。             |



## 住民税納付ファイルのロード プロセスの要求

住民税納付データ ロード JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[支給処理]、[住民税納付データ ロード JPN]、[住民税納付データ ロード JPN])。

**住民税納付データ ロード JPN**

ラン コントロール ID: 1      [レポート マネージ](#)      [プロセス モニター](#)      **実行**

言語コード: 日本語

**プロセス リクエスト パラメータ**

\*給与支払者:  Carrot Soft Corp.

\*対象年度:

\*月:

\*送金元銀行 ID:

住民税納付データ ロード JPN ページ

|              |   |
|--------------|---|
| <b>給与支払者</b> | 住民税納付ファイル作成用のデータをロードする納付元事業所 ID を選択します。                           |
| <b>対象年度</b>  | 税金の支払対象年度です。  |
| <b>月</b>     | 税金の支払対象月です。たとえば、6 月に控除が行われ、7 月 10 日までに納付する必要がある住民税の場合は 6 月を選択します。 |
| <b>送金元銀行</b> | 送金元銀行を選択します。  |

## 住民税納付データの表示および管理

住民税ファイル データ管理 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[支給処理]、[住民税ファイル データ管理 JPN]、[住民税ファイル データ管理 JPN])。

住民税ファイル データ管理 JPN

会社コード:  
対象年度:  
月:

送金元銀行 ID:  
納付元事業所:  
事業所名:  
事業所所在地:

銀行支店 ID:

税額

税額詳細

| 自治体コード               | 名称 | 特別徴収者                | 異動                   | 給与税額件数                         | 所得割税額                          | 退職税額件数                         | 退職金税額                          | 税件数                            | 税額合計                           | 退職                             |
|----------------------|----|----------------------|----------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="text"/> |    | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="0"/> |
|                      |    |                      |                      | 0                              | 0                              | 0                              | 0                              | 0                              | 0                              | 0                              |

住民税ファイル データ管理 JPN ページ

|           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| 自治体コード    | 自治体テーブル ページの自治体コード ID が表示されます。 |
| 備考        | 自治体の名前です。                      |
| 特別徴収者     | 特別徴収義務者指定番号です。                 |
| 転送        | 転送フラグです。                       |
| 所得割税レコード数 | 給与に対する所得割税レコード数です。             |
| 所得割税額     | 給与に対する所得割税額です。                 |
| 退職金税レコード数 | 退職金に対する税レコード数です。               |
| 退職金税額     | 退職金に対する税額です。                   |
| 税レコード数    | 税レコードの合計数です。                   |
| 税額合計      | 給与に対する税額と退職金に対する税額の合計額です。      |
| 退職者       | 退職者数です。                        |
| 退職金額      | 退職金額です。                        |
| 税額        | 自治体税額です。                       |
| 都道府県税額    | 都道府県税額です。                      |

## 住民税納付ファイルの 作成

住民税データ ファイル作成 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[支給処理]、[住民税データ ファイル作成 JPN]、[住民税データ ファイル作成 JPN])。

### 住民税納付ファイル作成 JPN

ラン コントロール ID: 1

レポート マネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード: 

日本語

レポートリクエスト パラメータ

\*給与支払者:

KJ1000000001

Carrot Soft Corp.

\*対象年度:

2005

\*月:

12

\*送金元銀行 ID:

\*ファイル ハンドル:

住民税データ ファイル作成 JPN ページ

**給与支払者**                      納付元事業所 ID を選択します。

**対象年度**                      税金の支払対象年度です。

**月**                              税金の支払対象月です。

**送金元銀行 ID**                税金の送金元銀行です。

**ファイル ハンドル**            出力フォーマットを選択します。

---

**注意:** このプロセスを実行するには、事前にソース データをロードしておく必要があります。データがロードされていないと、エラー メッセージが表示されます。

---



## 第 14 章

# 源泉所得税

この章では、所得税の源泉徴収の概要と、以下の方法について説明します。

- 所得税の源泉徴収の準備
- 所得税源泉徴収簿の処理
- 配布された所得税控除エレメントの参照

---

## 所得税の源泉徴収について

グローバル ペイロール (日本) では、給与と賞与の所得税額を算出し、それらを控除するためのルールが提供されています。また、複数雇用レコードを持つ従業員に対する所得税の計算を行うこともできます。

### 給与からの所得税

所得税の区分が甲種の場合に使用されるルールには、以下の項目が含まれます。

- データ入力の各ページ、および扶養親族等の数と扶養控除の計算に使用するエレメント
- 社会保険料控除後の給与等の金額の算出に使用するエレメント
- 給与支払者ごとに指定された、計算フォーミュラ N FM SAL MAC KO または月額表による表引きフォーミュラ IN FM SAL TBL KO を使用した税額の決定

所得税の区分が乙種の場合に使用されるルールには、以下の項目が含まれます。

- 社会保険料控除後の給与等の金額の算出に使用するエレメント
- 月額表による表引きフォーミュラ IN FM SAL TBL OT を使用した税額の決定

---

**注意:** 乙種の給与に対する扶養控除の適用がサポートされていますが、これが適用されることは非常にまれです。

---

## 賞与からの所得

賞与からの所得税は、通常は前月の給与に基づいて計算されます。賞与額が前月の給与額の 10 倍を超える場合、前月の給与額と賞与額の両方を使用して税金が計算されます。受給者が前月に給与を受け取っていない場合は、賞与額に基づいて税額が計算されます。

賞与に対する税額計算のルールでは、以下の項目が実行されます。

- 前月の給与、前月の給与と賞与の両方、または賞与のみのいずれに基づいて税額を計算するか  
の決定
- 甲種の扶養親族等の数の算出
- 甲種または乙種の賞与税率表を使用した賞与に対する税額の決定

## 複数雇用レコードに対する所得税

複数雇用レコードを持つ従業員に対する所得税の計算に使用されるルールには、以下の項目が含まれます。

- 各雇用レコードに対して所得税データを作成する必要があります。
- 各雇用レコードに対応する所得税データに基づいて所得税は計算されます。
- 税区分の甲種は、一度に 1 つの雇用レコードでのみ指定できます。一方、乙種または税率指定は、複数の雇用レコードで指定することができます。
- 複数の雇用レコードで同一の扶養親族に対する控除を同時に認めることはできません。

従業員ごとに認められる控除は、扶養親族ごとに 1 つだけです。

## 事前設定

納付元事業所ページを使用して、給与支払者整理番号を設定し、甲種の所得税の計算方法を指定します。

### 関連項目:

第 4 章、「保険、税、および給与明細書の設定」、33 ページ

## 所得税の源泉徴収の準備

このセクションでは、所得税の源泉徴収の準備および扶養控除についての概要と以下の方法について説明します。

- 従業員の所得税データの入力
- 所得税の扶養親族データの入力

### 所得税の源泉徴収の準備について

所得税の源泉徴収の処理を開始する前に、以下の情報をシステムに入力しておきます。

1. 各従業員の所得税データを所得税データ管理 JPN ページで入力します。
2. 扶養親族データを入力します。
  - PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理の扶養家族情報のページで、扶養家族 ID、従業員との続柄、生年月日を入力します。
  - 所得税扶養家族データ管理 JPN ページで、扶養親族が控除対象であるかどうか、扶養親族が受給者と同じくする親であるかどうか、および障害区分を指定します。

### 扶養控除について

グローバル ペイロール (日本) では、源泉徴収税の観点に基づいて、従業員は 3 つのタイプに識別されます。従業員のタイプは、その従業員がどのような扶養控除等申告書を組織に提出しているかによって決まります。

次の表では、扶養控除等申告書の種類、および所得税データ ページと所得税扶養家族データ管理 JPN ページでのデータの設定方法が説明されています。

| 提出された扶養控除等申告書の種類   | 所得税データ管理 JPN ページ: [税区分] フィールド | 扶養家族データ ページ                   |
|--------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 主たる給与についての扶養控除等申告書 | [甲種] を選択します。                  | 扶養控除等申告書で提出された扶養親族のデータを入力します。 |

| 提出された扶養控除等申告書の種類   | 所得税データ管理 JPN ページ: [税区分] フィールド | 扶養家族データ ページ                   |
|--------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 従たる給与についての扶養控除等申告書 | [乙種] を選択します。                  | 扶養控除等申告書で提出された扶養親族のデータを入力します。 |
| 扶養控除等申告書未提出        | [乙種] を選択します。                  | 所得税扶養親族情報を入力しないでください。         |

**注意:** 上記のテーブルの組み合わせに基づいて、扶養控除の計算が処理されます。[乙種] の税区分を選択し、所得税扶養家族データ管理 JPN ページで扶養家族情報を定義すると、従たる給与を対象として扶養控除が計算されます。受給者から扶養控除等申告書を受け取っていない場合、扶養控除に関する情報は入力しないでください。

## 所得税の源泉徴収の設定に使用するページ

| ページ名             | 定義名             | ナビゲーション   | 用途                                     |
|------------------|-----------------|---|--|
| 所得税データ管理 JPN     | GPJP_IT_PYE_TAX | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[住民税データ管理 JPN]、[住民税データ管理 JPN]         | 給与支払者整理番号、本人区分、障害情報など、従業員の所得税情報を入力します。 |
| 所得税扶養家族データ管理 JPN | GPJP_IT_DEP_TAX | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[所得税扶養家族データ管理 JPN]、[所得税扶養家族データ管理 JPN] | 扶養親族データを入力します。                         |

### 関連項目:

第 4 章、「保険、税、および給与明細書の設定」、33 ページ

PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.1 PeopleBook: 人事・労務管理、「人事レコードへの追加情報の入力」



## 従業員の所得税データの入力

住民税データ管理 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[住民税データ管理 JPN]、[住民税データ管理 JPN])。

**所得税データ管理 JPN**

Bai Lichen EMP ID: K6001 雇用レコード: 0

所得税情報 検索 | 全件表示 最初 1/1 最後

\*有効日: 2010/12/12

\*給与支払者整理番号: KJID000000001 Carrot Soft Corp.

\*税区分: 甲種

税率:

\*本人区分: 一般

世帯主との続柄: 本人

世帯主氏名:

**障害の内容**

\*本人障害区分: 障害なし

障害の内容:

障害区分変更理由:

所得税データ管理 JPN ページ

### 税区分

[乙種]、[甲種]、[税率指定] から選択します。

複数雇用レコードを持つ従業員の場合、[甲種] を指定できるのは、全雇用レコードの中で 1 つだけです。複数のレコードで指定すると、エラー メッセージが表示されます。複数の雇用レコードで同時に税区分の甲種を指定することが認められないため、現在の甲種のレコードを甲種以外の値に更新してから、他の甲種以外のレコードを甲種にする必要があります。

税区分が甲種ではない場合、従業員はこの扶養親族データをセルフサービスのページで更新することはできません。

### 税率

[税区分] に [税率指定] を選択した場合に限り、このフィールドに値を入力します。税率が 20% の場合は、「0.2」と入力します。

**世帯主との続柄**

世帯主に対する従業員の続柄を選択します。従業員自身が世帯主の場合、[本人] を選択します。

**世帯主氏名**

従業員が世帯主ではない場合、世帯主の氏名を入力します。

**[障害の内容] グループ ボックス**

従業員によって扶養控除等申告書で申告された障害に関する情報を入力および編集します。

**関連項目:**

第 16 章、「年末調整の準備」、年末調整控除データの入力、210 ページ

**所得税の扶養親族データの入力**

所得税扶養家族データ管理 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[所得税扶養家族データ管理 JPN]、[所得税扶養家族データ管理 JPN])。

所得税扶養家族データ管理 JPN

Eisuke Kimura

個人 ID: KJL400

所得税扶養家族情報

検索 | 全件表示 | 最初 1/1 最後

扶養家族 ID: 01

名前: Kazuko Kimura

続柄: 妻

生年月日: 1974/11/28

36 歳

0 か月

死亡日:

扶養家族詳細

検索 | 全件表示 | 最初 1/1 最後

\*有効日: 2001/01/01

雇用コード番号: 0

☒ 控除対象

扶養家族職業:

年間所得の見積額:

変更理由:

障害の内容

扶養家族障害区分: 障害なし

障害の内容:

障害区分変更理由:

所得税扶養家族データ管理 JPN ページ

このページで選択する内容によって、年末調整処理での所得税に対する扶養控除や、所得税の源泉徴収に対する扶養控除が決まります。このアプリケーションでは、扶養親族の誕生日と受給者との続柄に基づいて控除が決定されます。次の表に、適用可能な扶養控除の決定に使用するシステムロジックをまとめます。

| 扶養家族データ ページの情報               | 基準日における年齢 | 適用可能な扶養控除          |
|------------------------------|-----------|--------------------|
| 続柄が [配偶者] で、[控除対象] がオン。      | 70 歳以上    | 老人控除対象配偶者          |
| 続柄が [配偶者] で、[控除対象] がオン。      | 70 歳未満    | 一般の控除対象配偶者         |
| 続柄が配偶者以外で、控除対象と受給者と同居する親がオン。 | 70 歳以上    | 老人扶養親族 (同居老親等)     |
| 続柄が配偶者以外で、控除対象と受給者と同居する親がオン。 | 70 歳未満    | 一般の扶養親族            |
| 続柄が配偶者以外で、控除対象と受給者と同居する親がオフ。 | 70 歳以上    | 老人扶養親族 (同居老親等以外の者) |

| 扶養家族データ ページの情報     | 基準日における年齢     | 適用可能な扶養控除 |
|--------------------|---------------|-----------|
| 続柄が配偶者以外で、控除対象がオン。 | 16 歳以上、23 歳未満 | 特定扶養親族    |
| 続柄が配偶者以外で、控除対象がオン。 | 23 歳以上、70 歳未満 | 一般の扶養親族   |
| 続柄が配偶者以外で、控除対象がオン。 | 16 歳未満        | 一般の扶養親族   |
| 上記以外の組み合わせ。        | 任意の年齢         | 該当なし      |

### [扶養家族詳細] グループ ボックス

所得税の扶養親族データは、雇用レコード番号と関連付ける必要があります。複数雇用レコードを持つ従業員の場合、所得税データ管理 JPN ページで税区分の甲種に関連付けられている雇用レコード番号が [雇用レコード番号] フィールドのデフォルト値になります。税区分が甲種のデータに関連付けられている雇用レコード番号がない場合、ゼロがデフォルト値になります。

---

**注意:** 扶養親族との続柄がヒューマン リソース管理で [元配偶者] に変更された場合は、このページで [控除対象] チェック ボックスをオフにしてください。

---

### [障害の内容] グループ ボックス

従業員によって扶養控除等申告書で申告された障害に関する情報を入力および編集します。

### 扶養親族データの削除

扶養家族情報のページで扶養親族データを削除した場合、サービス オペレーション DEPBEN\_SYNC が有効であれば、このページの扶養親族データも同時に削除されます。

### 関連項目:

[第 16 章、「年末調整の準備」、年末調整控除データの入力、210 ページ](#)

---

## 所得税源泉徴収簿の処理

このセクションでは、所得税源泉徴収簿の概要とレポートの実行方法について説明します。

## 所得税源泉徴収簿について

PeopleSoft アプリケーション エンジンプロセスによって、グローバル ペイロールでの給与計算結果が所得税源泉徴収簿テーブル (GPJP\_IT\_WH\_REG) および所得税源泉徴収簿詳細テーブル (GPJP\_IT\_WH\_REG2) にロードされます。

SQR プロセスでは、所得税源泉徴収簿レコードと、ヒューマン リソース管理およびグローバル ペイロールのレコードからデータが抽出され、出力されます。

指定した給与支払者を持つ雇用レコード、特定の従業員、または従業員全員に対し、所得税源泉徴収簿を出力します。このレポートは、年末調整後、または任意の時期に実行します。

---

**注意:** 年末調整データを所得税源泉徴収簿に含める場合は、このレポートを実行する前に年末調整テーブル ロードのアプリケーション エンジン プロセス (GPJP\_YEALOAD) を実行する必要があります。

---

## 所得税源泉徴収簿レポートの実行に使用するページ

| ページ名         | 定義名             | ナビゲーション  | 用途   |
|--------------|-----------------|--|--|
| 所得税源泉徴収簿 JPN | GPJP_RC_IT_WHRG | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[税]、[所得税源泉徴収簿 JPN]、[所得税源泉徴収簿 JPN] | 所得税源泉徴収簿レポート (GPJPIT01) を実行して、カテゴリ別 (従業員 ID データ、給与データ、賞与データ、有給休暇データ、前職データ、総支給額データ、年末調整データ、および退職金データ) に給与計算データを印刷します。 |

## 配布された所得税控除エLEMENTの参照

グローバル ペイロール (日本) では、所得税を処理するための以下の控除エLEMENTが用意されています。

| 控除エレメント    | 名称       |
|------------|----------|
| IN TAX SAL | 所得税 (給与) |
| IN TAX BON | 所得税 (賞与) |

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise ヒューマン リソース管理 9.1 PeopleBook: 人事・労務管理、「人事レコードへの追加情報の入力」

## 第 15 章

# 財形貯蓄控除の管理

この章では、財形貯蓄プランの概要と、以下の方法について説明します。

- 財形貯蓄控除の設定
- 受給者への財形貯蓄控除の割当

---

## 財形貯蓄プランについて

財形貯蓄口座は、従業員の資産の形成および蓄積を促す目的で、国が援助するプランです。住宅貯蓄や年金貯蓄があります。事業主は従業員への支給額（給与および賞与）から一定金額を控除します。財形貯蓄の利息に対しては税の優遇措置が適用される場合があります。事業主が財形貯蓄プランに参加するかどうかは任意ですが、多くの場合、従業員にこの有利なプランを提供しています。

### 財形貯蓄口座商品および制限

会社は、金融機関に代わって財形貯蓄プランを管理するための契約を金融機関と結びます。金融機関は、財形貯蓄の制限に合わせて既存の商品を変更します。以下のような制限があります。

- 新しい口座の作成は、従業員の勤務先の会社に限定されます。
- 拠出は、給与および賞与からの控除を通してのみ行われます。
- 従業員による引き出しは、勤務先の会社を通してのみ行われます。
- 口座の解約は、従業員の勤務先の会社に限定されます。

### 受給者別エレメント割当について

財形貯蓄のための給与および賞与からの控除は、グローバル ペイロールの受給者別エレメント割当コンポーネントを使用して設定されます。財形貯蓄控除を設定し、それを従業員に割り当てる手順は、以下のとおりです。

1. 財形貯蓄控除に対する新しいエレメント カテゴリを作成します。

---

**注意:** このエレメント カテゴリは、財形貯蓄控除だけでなく、全ての非公的控除に使用できます。

---

2. 上書きレベルを "受給者" に設定して、会社が提供する各財形貯蓄商品の控除エレメントを定義します。
3. エレメントを財形貯蓄控除の累計のメンバとして追加します。
4. エレメントを受給者に割り当てます。
5. 受給者に対する控除の有効日と金額を入力します。

### この章で説明する例

この章の例で使用する控除エレメントは、サンプル データとして提供されています。例で使用するその他のエレメントは、慣例または法定のエレメントとして配布されています。例は各組織のニーズに合った財形控除エレメントを設定するためのテンプレートと考えてください。組織が従業員に提供している財形貯蓄プランごとに、控除エレメントを設定する必要があります。たとえば、組織が金融機関 A および B と契約を結び、金融機関 A が 3 つの財形貯蓄商品を、B が 4 つの財形貯蓄商品を提供している場合は、7 つの控除エレメントを設定する必要があります。

### 財形貯蓄控除用のサンプル データ

次の表は、独自のエレメントを作成する際に参考にできるサンプル データとして配布されているエレメントの一覧です。配布エレメントを修正せずに、そのままユーザーの財形貯蓄控除の設定に使用できる場合もあります。

| エレメント              | エレメント タイプ       | 説明                                |
|--------------------|-----------------|-----------------------------------|
| ZK GENERAL         | 控除エレメント         | 一般財形貯蓄控除                          |
| ZK PENSION         | 控除エレメント         | 財形年金貯蓄控除                          |
| ZK HOUSING         | 控除エレメント         | 財形住宅貯蓄控除                          |
| DENL               | エレメント カテゴリ      | 非法定控除エレメント カテゴリ<br>(財形貯蓄控除エレメント用) |
| ZK GC RUN TYPE FLG | ジェネレーション コントロール | 実行タイプ フラグ チェック                    |



| エレメント              | エレメント タイプ   | 説明  |
|--------------------|-------------|---|
| ZK FM RUN TYPE FLG | フォーミュラ      | 財形貯蓄実行タイプ チェック フラグ (プロセスの実行タイプをチェック)  |
| ZK AC SAVINGS      | 財形貯蓄累計      | 財形貯蓄の全ての控除エレメントはこの累計のメンバである必要があります。この累計は、累計 ER AC TTL DED SAL (給与からの控除の総額) および累計 ER AC TTL DED BON のメンバであり、その結果、財形貯蓄控除は総支給額から控除されます。  |
| ZK SE DED          | 財形貯蓄控除セクション | 配布されている財形控除エレメントおよび慣例の財形控除エレメントは、このセクションに含まれている必要があります。このセクションは、以下の既存のプロセスリストに含まれています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• JPRSAL</li> <li>• JPRADJSAL</li> <li>• JPRBON</li> <li>• JPRADJBON</li> </ul> |

### 給与明細書およびレポートへの財形貯蓄控除の出力

財形貯蓄控除の金額は、それぞれ給与支給と賞与支給を表す、JSALSLIP と JBONSLIP 給与明細書 ID に表示されます。金額が 0 (ゼロ) のときは、ラベルも金額も給与明細書に出力されません。

以下の汎用レポートには、財形貯蓄控除のセグメント累計が表示されます。

- JGR02 (累計リスト "給与")
- JGR04 (累計リスト "賞与")
- JGR05 (賃金元帳)

## 財形貯蓄控除の設定

このセクションでは、財形貯蓄控除のエLEMENT カテゴリの設定方法を確認し、以下の方法について説明します。

- カテゴリの定義
- 共通設定の定義
- 控除名の入力
- 計算の設定
- 累計の設定

**注意:** このセクションでは、控除コンポーネントのページのうち、財形控除ELEMENTを設定するために変更または特定のフィールド入力が必要なものについてのみ説明します。入力が不要なページ、またはデフォルト設定のまま使用するページについては説明していません。以下の例は、サンプル データで提供されている ZK GENERAL 控除ELEMENTを利用しています。

### 財形貯蓄控除のエLEMENT カテゴリの設定

財形控除ELEMENTを設定する前に、財形控除のエLEMENT カテゴリおよびカテゴリの共通設定を定義します。配布されているELEMENT カテゴリ DENL (非法定控除) を新しいELEMENT カテゴリ作成のテンプレートとして使用するか、または配布されているデータ カテゴリを財形控除ELEMENTに使用します。

### 財形貯蓄控除の設定に使用するページ

| ページ名 | 定義名             | ナビゲーション  | 用途                                     |
|------|-----------------|--|--|
| カテゴリ | GP_PIN_CATEGORY | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[ELEMENT]、[カテゴリ] | 財形控除ELEMENT用にカテゴリを設定するか、既存のカテゴリを使用します。 |

| ページ名    | 定義名                | ナビゲーション   | 用途   |
|---------|--------------------|---|--|
| カテゴリ別設定 | GP_ED_SETUP        | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[エレメント]、[給与計算エレメント]、[カテゴリ別設定]、[カテゴリ別設定] | メッセージ セット、メッセージ番号、および標準ページとポジティブ入力上書きをカテゴリに対して定義します。                           |
| 控除名     | GP_PIN             | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[エレメント]、[給与計算エレメント]、[控除]、[控除名]          | 従業員に提供されている各金融商品に対して財形貯蓄控除を定義し、[上書きレベル] グループ ボックスの [受給者] をオンにします。              |
| 計算      | GP_ERN_DED_CALC    | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[エレメント]、[給与計算エレメント]、[控除]、[計算]           | 財形貯蓄控除に対して、控除の有効日を入力し、[計算ルール] フィールドに [金額] を設定し、[金額タイプ] フィールドに [受給者レベル] を設定します。 |
| その他の累計  | GP_ERN_DED_AC_ADDL | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[エレメント]、[給与計算エレメント]、[控除]、[その他の累計]       | 財形貯蓄控除の累計を指定します。   |

## カテゴリの定義

カテゴリ ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[エレメント]、[カテゴリ])。

|             |                                    |
|-------------|------------------------------------|
| <b>カテゴリ</b> |                                    |
| 使用先:        | 特定の国                               |
| 国:          | JPN 日本                             |
| カテゴリ:       | DENL                               |
| *名称:        | <input type="text" value="非公的控除"/> |
| 略称:         | <input type="text" value="非公的控除"/> |

カテゴリ ページ

財形控除エレメントを定義するための事前設定として、財形控除エレメントのカテゴリ タイプを定義します。

## 共通設定の定義

カテゴリ別設定ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[エレメント]、[給与計算エレメント]、[カテゴリ別設定])。

|   |                |
|---|----------------|
| <b>カテゴリ別設定</b>  |                |
| 国:  | JPN 日本         |
| カテゴリ:   | DENL 非公的控除     |
| 入力タイプ:  | 控除             |
| ▼ エレメント割当ページ<br><input checked="" type="radio"/> 標準ページの使用 <input type="checkbox"/> 追加の上書きの表示<br><input type="radio"/> 代替ページの使用 コンテンツ参照名: <input type="text"/>         |                |
| 標準ページおよびオプション入力の上書き <span style="float: right;">カスタイズ   検索   全件表示       最初 1/1 最後</span>  |                |
| エレメント(E)    コントロール(C)   |                |
| 表示順序  | 上書き適用          |
| 10  | 両方             |
| 入力タイプ   | 変数             |
| エレメント名  | ER VR RUN TYPE |
| 名称  | 実行タイプ          |
| フレームラベル上書き<br>*ラベルタイプ: <input type="text" value="メッセージ カラダ"/><br>*メッセージ セット: <input type="text" value="17271"/><br>*メッセージ番号: <input type="text" value="317"/> 財形貯蓄控除元 |                |

カテゴリ別設定ページ - [エレメント] タブ

変数 ER VR RUN TYPE はユーザーが選択した実行タイプの名前を保持します。ジェネレーションコントロール フォーミュラ ZK GC RUN TYPE FLG がこの値とシステム エレメント RUN TYPE を比較し、控除を処理するかどうか決定します。

カテゴリ別設定

国: JPN 日本

カテゴリ: DENL 非公的控除

入力タイプ: 控除

▼ エlement 割当ページ

☒ 標準ページの使用

☐ 追加の上書きの表示

☐ 代替ページの使用

コンテンツ参照名:

標準ページおよびホスティング入力の上書き

加減サイズ | 検索 | 全件表示 | | 最初 1/1 最後

Element (E) | Control (C) |

| Element 名      | 上書き必須         | 編集タイプ            | プロンプトビュー名       | フィールドラベルタイプ      | 静的テキストラベル |              |              |
|----------------|---------------|------------------|-----------------|------------------|-----------|--------------|--------------|
| ER VR RUN TYPE | <div>両方</div> | <div>プロンプト</div> | GPJP_RUN_TYP_VW | <div>名称を使用</div> | 実行タイプ     | <div>+</div> | <div>-</div> |

フレームラベル上書き

\*ラベルタイプ: 

メッセージカテゴリー

\*メッセージセット: 

17271

\*メッセージ番号: 

317

 財形貯蓄控除元

カテゴリ別設定ページ - [コントロール] タブ

GPJP\_RUN\_TYP\_VW プロンプト ビューにより、ユーザーはサンプル データに基づいて、日本固有の実行タイプである SAL (給与) か BON (賞与) のどちらかを選択できます。

控除名の入力

控除名ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[エレメント]、[給与計算エレメント]、[控除]、[控除名])。

| エレメント グループ名   |               | エレメント グループ メンバー   |                                      |
|---|---------------|---|--------------------------------------|
| *エレメント名:  | ZK DE SAL BON | エレメント タイプ:  | エレメント グループ                           |
| *名称:  | 給与/賞与の財形貯蓄控除  | *フィールド フォーマット:  | 該当なし                                 |
| *定義の指定日:  | カレンダー期間終了日    | エレメント番号:  | 61529 <input type="checkbox"/> 常時再計算 |
| <b>エレメント使用</b><br>*所有者: PS 配布/管理なし<br>*クラス: 慣例<br>*使用先: 特定の国<br>国: JPN 日本<br>産業/地域:<br>カテゴリ: DENL 非公的控除 |               | <b>上書きレベル</b><br><input type="checkbox"/> 支給元 <input type="checkbox"/> エレメント使用<br><input type="checkbox"/> 支給グループ <input type="checkbox"/> エレメント定義<br><input type="checkbox"/> 受給者 <input type="checkbox"/> ポジティブ入力<br><input type="checkbox"/> カレンダー |                                      |
| <b>変換パラメータ</b><br>このエレメント タイプには変換パラメータはありません。   |               | <b>バージョン情報</b><br>最終更新日時: 06/03/27 17:16:38.000000<br>最終更新者: PPLSOFT<br>ユーザー バージョン:<br>バージョン: P_9.00.00   |                                      |
| <a href="#">カスタム フィールド</a> <a href="#">コメント</a>   |               |   |                                      |

控除名ページ

控除名ページの[上書きレベル] グループ ボックスには、重要な財形貯蓄控除設定が表示されます。選択できる上書きレベルは、以下のとおりです。

- 受給者
- エレメント使用
- ポジティブ入力

結果は常に保存されます。

参照: PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール (日本) 9.1 PeopleBook の「支給エレメントおよび控除エレメントの定義」

## 計算の設定

計算ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[エレメント]、[給与計算エレメント]、[控除]、[計算])。

支給名(E)計算(C)端数処理/比例配分自動作成累計(U)その他の累計(A)サポート エlement 上書き

Element名: BEN IN KIND福利厚生所有者: PS 非管理

定義

検索 | 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後

\*有効日: 1990/01/01

ステータス: アクティブ

\*計算ルール: 金額

Element タイプ の Element と値の指定

Unit タイプ:

Unit Element:

Rate タイプ:

Rate Element:

Base タイプ:

Base Element:

Percent タイプ:

Percent Element:

\*金額タイプ: 受給者レベル

金額Element:

ジェネレーション コントロール:

前処理フォーミュラ:

後処理フォーミュラ:

\*周期オプション: カレンダー期間の周期を使用

バージョン: P\_9.00.00

周期:

適及再計算オプション

☒ 常時再計算

☐ 再計算しない

計算ページ

このページでのフィールド入力は、作成する全ての財形控除Elementで同じです。

**計算ルール** "金額" オプションを選択します。

**金額タイプ** "受給者レベル" オプションを選択します。

**ジェネレーション コントロール** ジェネレーション コントロール フォーミュラ ZK GC RUN TYPE FLG が、システム Element RUN TYPE に基づいて、控除を処理するかどうか決定します。

累計の設定

その他の累計ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[Element]、[給与計算Element]、[控除]、[その他の累計])。

支給名(E)

計算(C)

端数処理/比例配分

自動作成累計(U)

その他の累計(A)

サポート エlement 上書き

Element名:

BEN IN KIND

福利厚生

所有者:

PS 非管理

累計先

カスタマイズ | 検索 |

最初

1/1

最後

累計(A)

累計値(B)

| 累計Element    | 名称  | 開始日        | 終了日 | 累計指示 |   |   |
|--------------|-----|------------|-----|------|---|---|
| GP TAX GROSS | 税総額 | 1990/01/01 |     | 加算   | + | - |

勤務管理累計ページ

このページでのフィールド入力は、作成する全ての財形控除Elementで同じです。

**累計Element** "ZK AC SAVINGS" と入力します。

**累計指示** "加算" オプションを選択します。

**注意:** [累計値] タブの [オプション - パーセント] で "数値" を選択し、[累計率] フィールドには "100.000000" と入力します。

## 受給者への財形貯蓄控除の割り当て

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 受給者別Elementの割り当て
- Element詳細の設定

### 受給者への財形貯蓄控除の割り当てに使用するページ

| ページ名          | 定義名       | ナビゲーション   | 用途                 |
|---------------|-----------|---|--------------------|
| 受給者別Element割当 | GP_ED_PYE | [グローバル ペイロール /休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[支給と控除の割当]、[受給者別Element割当] | 受給者に財形貯蓄控除を割り当てます。 |



| ページ名    | 定義名               | ナビゲーション  | 用途                              |
|---------|-------------------|--|---------------------------------|
| エレメント詳細 | GP_ED_PYE_DTL_SEC | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[支給と控除の割当]、[受給者別エレメント割当]。[割当] グループ ボックスの [エレメント名] リンクをクリックします。 | 割り当てる控除について、計算情報と実行タイプ情報を設定します。 |

## 受給者別エレメントの割り当て

受給者別エレメント割当ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[支給と控除の割当]、[受給者別エレメント割当])。

### 受給者別エレメント割当

[Hiroyasu Uzawa \(Uzawa Hiroyasu\)](#)
ID: J3001
雇用コード: 0

選択条件

カテゴリ:

入力タイプ:

控除

指定日:

エレメント名:

ZK GENERAL

一般財形貯蓄

選択条件で検索

クリア

割当(&A)

エレメント(E)

受取人(R)

カギ

エレメント名

名称

処理順序

開始日

終了日

アクティブ

インスタンス

[ZK GENERAL](#)
一般財形貯蓄
999
2011/01/04

☒
1

+

-

[ZK GENERAL](#)
一般財形貯蓄
999
2011/01/04

☒
2

+

-

新規割当を追加

[控除受取人](#)

受給者別エレメント割当ページ

財形貯蓄控除を設定したら、各受給者に割り当てます。財形貯蓄控除ごとに 2 つのインスタンス (給与の実行タイプとして 1 つ、賞与の実行タイプとして 1 つ) が割り当てられます。

Copyright © 1988, 2010, Oracle and/or its affiliates. All Rights Reserved.

201

## エレメント詳細の設定

エレメント詳細ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[支給と控除の割当]、[受給者別エレメント割当])。[割当] グループ ボックスの [エレメント名] リンクをクリックします。

| 受給者別エレメント割当                                   |            |            |   |
|---|------------|------------|---|
| <b>エレメント詳細</b>                                |            |            |   |
| 従業員 ID:                                       | J3001      | 雇用コード:     | 0   |
|   |            | 名前:        | <a href="#">Hiroyasu Uzawa (Uzawa Hiroyasu)</a> |
| エレメント名:                                       | ZK GENERAL | 一般財形貯蓄     | インスタンス: 1                                       |
| <b>割当処理詳細</b>                                 |            |            |   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 割当のアクティブ化 |            | 通貨コード:     | JPY 円   |
| *処理順序:  | 999        | 受取人効:      | 0   |
| *開始日:   | 2011/01/04 | 終了日:       | 前の終了日:  |
| <input type="checkbox"/> 終了日のパッチ更新を許可         |            | 給与計算実行時に更新 |   |
| <b>計算情報</b>                                   |            |            |   |
| 計算ルール:  | 金額         |            |   |
| 金額タイプ:  | 数値         |            |   |
| 金額エレメント:                                      |            |            |   |
| *金額値:   | 2000       |            |   |
| <b>財形貯蓄控除元</b>                                |            |            |   |
| *実行タイプ:                                       | JRTBON     |            |   |

エレメント詳細ページ

### 開始日

財形貯蓄控除が開始する日付を入力します。

**注意:** 財形貯蓄控除の金額は、支給日ではなく期間終了日付で定義されます。たとえば、月給からの財形貯蓄控除を始める際に、期間開始日を 1 月 1 日、期間終了日を 1 月 31 日、支給日を 2 月 10 日とする場合は、このページの [開始日] フィールドに 1 月 31 日を指定します。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「上書きの設定」

## 第 16 章

# 年末調整の準備

この章では、年末調整 (YEA) の概要と、以下の方法について説明します。

- 扶養控除等申告書および保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書の出力
- 年末調整控除データの入力
- 年末調整レポートの準備
- 年末調整レポートの実行

---

## 年末調整について

グローバル ペイロール (日本) にあらかじめ用意されたルールを使用することで、年末調整の計算レポートで必要とされる、日本独自の法定要件や業務要件に対応できます。また、年末調整後に受給者の年税額に影響するイベントが発生したときに行う、単独年調の計算やレポートのルールも用意されています。

暦年の最後の給与あるいは賞与の支給時に年末調整処理を行うと、徴収された所得税と実際の支給額に対する所得税の差額が受給者ごとに計算され、その年の最後の支給でこの過不足税額が精算されます。単独年調処理では、過不足税額は未払いの所得税となり、次の対象年度の最初の支給で差し引かれる控除として繰り越されます。過不足税額により、所得税の源泉徴収額が実際の所得税額を超えていることが判明した場合、年末にその超過額が受給者に払い戻されます。この金額は翌年へ繰り越すこともできます。

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- 配布された年末調整エレメント
- 配布エレメントの表示
- 単独年調の過不足税額の繰り越し
- 年末調整レポート

- セルフサービスによる年末調整データ収集
- 印刷されたレポートからの年末調整データ収集

## 配布された年末調整エレメント

グローバル ペイロール (日本) では、年末調整を処理するために以下のエレメントが配布されています。

- 控除エレメント YE TAX DIF および YE TXDIF CY

YE TAX DIF には、年末調整処理中に計算された過不足税額が格納されます。YE TX DIF CY には、単独年調処理の対象となった従業員の、翌年に繰り越される過不足税額が格納されます。

- プロセス リスト JPRADJSAL、JPRADJBON、および JPRADJIND

適切な給与計算プロセス リストを使用して、給与年調、賞与年調、または単独年調の処理を行います。

## 配布されたエレメントの表示

提供されているクエリーを実行して、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照することができます。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」

## 単独年調の過不足税額の繰り越し

単独年調で計算された過不足税額によって所得税の控除不足が判明すると、控除エレメント YE TXDIF CY を使用して次の対象年度にこの不足税額が繰り越されます。プロセス リスト JPRJSAL を使用した 1 月の通常の給与計算処理時に、受給者の支給額からこの金額が控除されます。不足税額が 1 月の受給者の支給額を超えている場合、または 1 月の給与から控除を行うことができない場合は、この不足税額は控除が行われるまでその翌月に繰り越され続けます。

デフォルトでは、還付額は繰り越されません。その年の最後の支給で従業員に支払われます。還付額を繰り越すには、変数 YE VR CYOVR FLG の値を 1 に設定します。

繰り越された過不足税額は、年末調整の給与明細書、所得税源泉徴収簿、および繰越過不足税額レポートに出力されます。

## 年末調整レポート

年末調整が完了し、データ テーブルの準備が整ったら、以下のレポートを実行して年末調整のビジネス プロセスを完了します。

- 源泉徴収票 (GPJPYE01)
- 源泉徴収票/給与支払報告書 (GPJPYE01)
- 法定調書合計表 (GPJPYE02)
- 給与支払報告書 (総括表) (GPJPYE03)
- 繰越過不足税額レポート (GPJPYE06)

## セルフサービスによる年末調整データ収集

グローバル ペイロール (日本) では、従業員の年末調整データ収集において、書類を利用する方法とセルフサービスによる方法の両方をサポートしています。

PeopleSoft Enterprise ePay-給与と PeopleSoft Enterprise eProfile-人材プロファイルのライセンスを所有している場合、セルフサービスの各ページを使用して従業員の年末調整データを収集することができます。セルフサービスの年末調整データの収集および確認を行うには、次の手順に従います。

1. 給与計算管理者は、従業員がセルフサービス トランザクションによってデータの確認と更新を行うことができる期間を指定します。

2. 従業員は、ePay-給与の年末調整情報ページにアクセスします。

そのページから、以下の年末調整データの確認と更新を行うページにアクセスします。

- 所得税従業員情報 (世帯主や障害に関する情報など)
- 従業員個人情報 (氏名、住所、生年月日など。eProfile-人材プロファイルのライセンスも所有している場合にのみアクセス可能)
- 所得税扶養家族情報 (本人との続柄、障害のタイプなど)
- 生命保険 (個人年金の情報も含む)
- その他の保険 (損害保険、社会保険、小規模企業共済等掛金)
- 配偶者特別控除
- 住宅借入金等特別控除

3. 給与計算管理者は、データを確認し、問題がなければ承認します。問題がある場合は、従業員に対して修正を要求します。

4. 給与計算管理者は記録の管理のために、扶養控除等申告書、保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書を出力します (省略可能)。

## 印刷されたレポートからの年末調整データ収集

給与計算管理者は、以下の手順を実行して、印刷されたレポートから年末調整データを収集します。

1. 従業員が各自で年末調整データを記入するために、以下の 2 つのフォームを出力および配布します。

- 扶養控除等申告書
- 保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書

2. 記入済みのフォームを従業員から回収します。

回収したフォームを使用して、グローバル ペイロール (日本) の所得税データ テーブルと年末調整控除データ テーブルにデータを入力します。

記入済みのフォームは記録保持のために保管しておきます。

---

## 扶養控除等申告書および保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書の出 力

このセクションでは、扶養控除等申告書と保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書の概要、共通フィールド、および以下の方法について説明します。

- 年末調整扶養控除等申告書の実行
- 保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書の実行

### 扶養控除等申告書と保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書について

データの収集方法によって、これらのレポートを実行するタイミングとレポートの内容が異なります。

#### 印刷されたレポートからの年末調整データ収集

以下のレポートを使用して、後でシステムに手動で入力するためのデータを収集します。

- 扶養控除等申告書

このレポートには、従業員とその扶養親族に関する最新の情報が出力されます。従業員はこのレポートの内容を必要に応じて修正または更新することができます。

- 保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書

このレポートには、基本的な従業員情報のみが出力されます。

記録保持のため、従業員が提出したレポートを保管しておきます。

#### セルフサービスによるデータ収集

セルフサービスによるデータ収集では、従業員によるデータ更新の後で、記録保持のためにレポートを出力します。このレポートでは、セルフサービス データが格納されているテーブルからデータが収集されます。

## このセクションで使用する共通フィールド

### 印刷オプション

レポート上にビジネス ユニットおよび所在地を出力する場合は、[ビジネス ユニットと所在地を印刷] チェック ボックスをオンにします。この情報は、レポートの下部に出力されます。

### ソート基準

レポートに出力するソート基準を指定します。オプションには、[ビジネス ユニット]、[所在地コード]、[部門]、および [役職 ID] があります。

## 扶養控除等申告書、保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書の出力に使用するページ

| ページ名         | 定義名           | ナビゲーション   | 用途   |
|--------------|---------------|---|--|
| 扶養控除等申告書 JPN | GPJP_RC_YEA04 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[扶養控除等申告書 JPN]、[扶養控除等申告書 JPN] | 扶養控除等申告書 (GPJPYE04) を実行します。手動でデータを収集する場合は、レポートを印刷して従業員に配布し、確認と更新を行います。セルフサービスによるデータ収集の場合は、従業員が ePay-給与および eProfile-人材プロファイルでデータを更新してから、記録保持のためにレポートを印刷します。 |



| ページ名            | 定義名             | ナビゲーション   | 用途   |
|-----------------|-----------------|---|--|
| 保険料・配特控除申告書 JPN | GPJP_RC_YEA05   | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[保険料・配特控除申告書 JPN]、[保険料・配特控除申告書 JPN] | 年末調整 - 保険/配偶者レポート (GPJPYE05) を実行します。手動でデータを収集する場合は、レポートを印刷して従業員に配布し、確認と更新を行います。セルフサービスによるデータ収集の場合は、従業員が ePay-給与でデータを更新してから、記録保持のためにレポートを印刷します。 |
| 受給者リスト          | GPJP_RC_YEA_SEC | 扶養控除等申告書 JPN ページまたは保険料・配特控除申告書 JPN ページの [受給者リスト] リンクをクリックします。     | レポートの対象となる従業員を選択します。このページと他の従業員選択条件を併用しないでください。  |

## 扶養控除等申告書の実行

扶養控除等申告書 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[年末調整]、[扶養控除等申告書 JPN]、[扶養控除等申告書 JPN])。

### 対象年度

このフィールドの値によって、取得するレポート データの日付が決まります。扶養控除等申告書は、対象年度の最後の日付時点の情報に基づいて作成されます。このフィールドに "2004" と入力すると、レポートは 2004 年 12 月 31 日時点で有効なデータに基づいて作成されます。

受給者の住所については、このルールは当てはまりません。受給者の住所情報は、対象年度の最初の日付時点のデータが取得されます。対象年度が 2004 年の場合、住所情報に対して使用される指定日は 2004 年 1 月 1 日になります。

## 保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書の実行

保険料・配特控除申告書 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[年末調整]、[保険料・配特控除申告書 JPN]、[保険料・配特控除申告書 JPN])。

### 対象年度

ePay-給与がインストールされていない場合、このフィールドの値によって、取得するレポート データの日付が決まります。保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書は、対象年度の最後の日付時点の情報に基づいて作成されます。このフィールドに "2004" と入力すると、レポートは 2004 年 12 月 31 日時点で有効なデータに基づいて作成されます。

ePay-給与がインストールされている場合、年末調整の設定ページの [指定日] フィールドに入力された日付を使用して、レポートデータが取得されます。

### 年末調整ステータス

このグループ ボックスは、ePay-給与がインストールされている場合にのみ表示されます。[送信済]、[承認済]、または [グローバルペイロールへ送信済] から、適切な年末調整ステータスを選択します。

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise ePay-給与 9.1 PeopleBook、「(JPN) 年末調整データの更新」、年末調整データ セルフサービス トランザクションの設定

---

## 年末調整控除データの入力

このセクションでは、年末調整控除データの入力および複数雇用レコードに対する手動による年末調整についての概要と、以下の方法について説明します。

- セルフサービスの控除データのロード
- 年末調整控除データの入力と年調区分の指定
- 前職データの入力
- レポートから収集した従業員の課税控除データの入力

- レポートから収集した扶養控除データの入力

## 年末調整控除データの入力について

年末調整レポートを実行する前に、GPJP\_YEA\_PYEADJ テーブルに年末調整控除情報を入力し、GPJP\_IT\_PYE\_TAX テーブルおよび GPJP\_IT\_DEP\_TAX テーブルのデータが最新のものであることを確認する必要があります。

これらの情報の多くは、年末調整データのセルフサービスまたは手動による収集方法によって収集されます。データの収集方法によって、入力方法は異なります。

**注意:** セルフサービスのページで入力されたデータを使用する場合でも、従業員の年調区分を変更するには、年末調整データ ページにアクセスする必要があります。また、前職データを入力するには、前職データ ページにアクセスする必要があります。

次の表は、どのようにテーブルが更新されるかをデータ収集方法ごとに示したものです。

| ロードされる給与計算テーブルのデータ                               | セルフサービスによるデータ収集   | 手動によるデータ収集  |
|--|---|---|
| 従業員の課税控除データ<br>(GPJP_IT_PYE_TAX)                 | 従業員が所得税従業員情報に関するセルフサービスのページでデータを入力して保存すると、自動的に更新されます。   | 年末調整扶養控除等申告書で収集したデータを、所得税データ管理 JPN ページ (GPJP_IT_PYE_TAX) で手動で入力します。   |
| 扶養控除データ<br>(GPJP_IT_DEP_TAX)                     | 従業員が所得税扶養家族情報に関するセルフサービスのページでデータを入力して保存すると、自動的に更新されます。  | 年末調整扶養控除等申告書で収集され、所得税扶養家族データ管理 JPN ページ (GPJP_IT_DEP_TAX) で手動入力されます。   |
| 保険料控除、配偶者特別控除、住宅借入金等特別控除データ<br>(GPJP_YEA_PYEADJ) | 年調セルフサービス データ ロード プロセス (GPJP_YEASSLD) を実行します。このプロセスによって、従業員個人情報、保険および控除に関するセルフサービスのページで従業員が入力したデータがロードされます。 | 保険料控除申告書兼配偶者特別控除申告書で収集したデータを、年末調整データ ページ (GPJP_YEA_PYEADJ) で手動で入力します。 |

## 複数雇用レコードに対する手動による年末調整について

従業員に複数雇用レコードが設定されている場合、年末調整レポート データ JPN は、雇用レコードごとに個別にロードされます。データは常に、年末調整処理が行われる支給日時点で有効な税区分を使用してロードされます。その年の間に税区分が変更されている場合は、前職データ ページで手動による調整を行い、適切な給与額に基づいて年末調整レポートおよび源泉徴収票が作成されるようにします。

### 例: 1 つの雇用レコードから毎月支給される従業員の場合

この例では、従業員の給与が雇用レコード番号 0 から毎月支給されるとします。ただし、5 月から 8 月までは、次の表のとおり、雇用レコード番号 1 から支給されるとします。

| 雇用<br>レ<br>コード<br>番<br>号 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 |
|--------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|
| 0                        | 甲種  | 甲種  | 甲種  | 甲種  | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 甲種  | 甲種   | 甲種   | 甲種   |
| 1                        | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 未使用 | 甲種  | 甲種  | 甲種  | 甲種  | 未使用 | 未使用  | 未使用  | 未使用  |

支払日を 12 月 30 日とします。この日の時点での従業員の税区分は甲種なので、年末調整に必要な他の条件を従業員が満たすならば、雇用レコード番号 0 で調整が処理されます。年末調整は、1 月から 4 月までと、9 月から 12 月までの間に、雇用レコード番号 0 に対して支給された給与に基づいて行われ、源泉徴収票が印刷されます。

雇用レコード番号 1 によって支給された 5 月から 8 月までの給与を年末調整処理に含めるには、雇用レコード番号 0 に対する年末調整処理を実行する前に、雇用レコード番号 0 の前職データ ページにアクセスして雇用レコード番号 1 に対する給与額および控除額を入力する必要があります。

## 年末調整控除データの入力に使用するページ

| ページ名                           | 定義名                | ナビゲーション   | 用途   |
|--------------------------------|--------------------|---|--|
| 年調セルフサービス データ ロード JPN          | GPJP_RC_YEALOAD_SS | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[年調セルフサービス データ ロード JPN]、[年調セルフサービス データ ロード JPN] | セルフサービスの控除データをロードします。給与計算の管理者は、年末調整セルフサービス データ ロード プロセス (GPJP_YEASSLD) を実行して、セルフサービスで更新された従業員個人情報、生命保険とその他の保険、配偶者特別控除、住宅借入金等特別控除に関する情報を、年末調整データ テーブルおよびこのテーブルに対応する年末調整データ ページ (GPJP_YEA_PYEADJ) にロードします。 |
| 受給者リスト - 年調セルフサービス データ ロード JPN | GPJP_RC_YEA_SEC    | 年調セルフサービス データ ロード JPN ページの [受給者リスト] リンクをクリックします。                              | データをロードする従業員を個別に選択します。   |
| 年末調整データ                        | GPJP_YEA_PYEADJ    | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[年末調整データ管理 JPN]、[年末調整データ]                 | 保険料控除、配偶者特別控除、および住宅借入金等特別控除データを入力し、年調区分を指定します。従業員が年末調整の対象者であるかどうかを指定します。   |
| 前職データ                          | GPJP_YEA_PYEPRI    | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[年末調整データ管理 JPN]、[前職データ]                   | 給与支払金額、徴収税額、社会保険料、前勤務先の名称および住所などの前職データを入力します。  |

| ページ名             | 定義名             | ナビゲーション   | 用途  |
|------------------|-----------------|---|---|
| 所得税データ管理 JPN     | GPJP_IT_PYE_TAX | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[住民税データ管理 JPN]、[住民税データ管理 JPN]         | レポートによって収集された本人区分、障害区分などの従業員の所得税情報や給与支払者整理番号を入力します。 |
| 所得税扶養家族データ管理 JPN | GPJP_IT_DEP_TAX | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[所得税扶養家族データ管理 JPN]、[所得税扶養家族データ管理 JPN] | レポートによって収集された障害区分などの配偶者または扶養親族の控除に関する情報を入力します。      |

## セルフサービスの控除データのロード

年調セルフサービス データ ロード JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[年末調整]、[年調セルフサービス データ ロード JPN]、[年調セルフサービス データ ロード JPN])。

参照: PeopleSoft Enterprise ePay-給与 9.1 PeopleBook、「(JPN) 年末調整データの更新」、年末調整セルフサービス控除データのロード。

## 年末調整控除データの入力と年調区分の指定

年末調整データ ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[年末調整データ管理 JPN]、[年末調整データ])。

| 年末調整データ(Y)   |            | 前職データ(P)   |                     |
|--|------------|------------|---------------------|
| <b>Bunji Asano</b>   |            | EMP        | ID: KJ1001 雇用コード: 0 |
| <b>年末調整基本情報</b> <span style="float: right;">検索   全件表示 最初 1/1 最後</span> |            |            |                     |
| *有効日:  | 2007/11/30 |            |                     |
| *対象年度:   | 2007       |            |                     |
| *年調区分:   | 対象 ▼       |            |                     |
| <b>保険料控除</b>   |            |            |                     |
| 生命保険料控除額:  | 100,000    | <b>保険料</b> |                     |
| 損害保険料控除額:  | 13,000     | 個人年金保険料:   | 240,000             |
| 社会保険料控除額:  |            | 長期損害保険料:   | 10,000              |
| 小規模企業共済等掛金控除額:   |            | 国民年金保険料:   |                     |
| <b>配偶者控除</b>   |            |            |                     |
| 配偶者特別控除額:  |            | 配偶者の合計所得:  |                     |
| <b>住宅借入金等特別控除</b>  |            |            |                     |
| 住宅借入金等特別控除:  | 300,000    | 居住開始日:     | 1999/04/01          |

年末調整データ ページ

### 年調区分

値を選択して、この従業員が年末調整の対象者であるかどうかを指定します。デフォルト値は [対象] です。この従業員を年末調整プロセスから除外する場合は、[対象外] を選択します。

### 前職データの入力

前職データ ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[年末調整データ管理 JPN]、[前職データ])。

年末調整データ(Y)

前職データ(P)

Bunji Asano

EMP

ID: KJ1001

雇用コード: 0

前職情報

検索 | 全件表示 | 最初 | 1/1 | 最後

勤務先:

前職の給与支払金額:

前職の徴収税額:

前職の社会保険料:

前職退職日:

31

国:

JPN

日本

住所:

住所編集

前職データ ページ

このページを使用して、前職の勤務先からの支給データおよび控除データを入力します。

## レポートから収集した従業員の課税控除データの入力

住民税データ管理 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[住民税データ管理 JPN]、[住民税データ管理 JPN])。

### 関連項目:

[第 14 章、「源泉所得税」、所得税の源泉徴収の準備、183 ページ](#)

## レポートから収集した扶養控除データの入力

所得税扶養家族データ管理 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[所得税扶養家族データ管理 JPN]、[所得税扶養家族データ管理 JPN])。



**関連項目:**

第 14 章、「源泉所得税」、所得税の源泉徴収の準備、183 ページ

---

## 年末調整レポートの準備

このセクションでは、年末調整レポート データ JPN の準備についての概要と以下の方法について説明します。

- 自治体コードおよび受給者番号の更新
- 年末調整レポート データ JPN のロード
- 年末調整データ テーブルの確認および更新

### 年末調整レポート データ JPN の準備について

年末調整テーブル ロードのアプリケーション エンジン プロセス (GPJP\_YEALOAD) では、源泉徴収票、給与支払報告書、法定調書合計表、所得税源泉徴収簿などのレポートの出力に必要なデータの大半を含む中間テーブルがロードされます。

データの収集方法 (セルフサービスまたは手動)にかかわらず、年末調整レポート データの準備は以下の順序に従って行います。

1. 必要に応じて、従業員の住所を更新します。

セルフサービス トランザクションで年末調整データを収集した場合、この手順には従業員個人情報のページと年末調整セルフサービス データ ロード プロセス (GPJP\_YEASSLD) を使用します。

2. 住民税額レコード初期作成プロセス (GPJP\_IHMUN1) を実行し、住民税テーブルに自治体コードをロードします。
3. 必要に応じて、住民税データ管理 JPN ページで従業員の受給者番号を更新します。
4. 年末調整レポート データ ロード JPN プロセス (GPJP\_YEALOAD) を実行します。
5. 必要に応じて、年末調整レポート データ JPN ページで [税務署提出] チェック ボックスの変更や [摘要] フィールドの編集を行います。

## 年末調整レポートの準備に使用するページ

| ページ名                | 定義名             | ナビゲーション   | 用途  |
|---------------------|-----------------|---|---|
| 住民税額レコード初期作成 JPN    | GPJP_RC_IH_MUN1 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[税]、[住民税額レコード初期作成 JPN]、[住民税額レコード初期作成 JPN]          | 住民税額レコード初期作成プロセス (GPJP_IHMUN1) を実行して自治体コードや受給者番号を更新します。このプロセスでは、対象年度に対する従業員 ID、自治体コード、および受給者番号が住民税テーブルにロードされます。 |
| 住民税データ管理 JPN        | GPJP_IH_PYE_TAX | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[受給者データ]、[税]、[住民税データ管理 JPN]、[住民税データ管理 JPN]         | 住民税額レコード初期作成プロセスの実行後に、受給者番号の確認および訂正を行います。   |
| 年末調整レポート データロード JPN | GPJP_RC_YEALOAD | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[年末調整レポート データロード JPN]、[年末調整レポート データロード JPN] | 年末調整レポート データをロードします。  |
| 年末調整データ確認/更新 JPN    | GPJP_YEA_TABLE  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[年末調整データ確認/更新 JPN]、[年末調整データ確認/更新 JPN]       | 年末調整データ テーブルを確認および更新します。年末調整データ ロード プロセスの結果を確認して、[税務署提出] チェック ボックスや [摘要] フィールドを更新します。                           |

## 自治体コードおよび受給者番号の更新

住民税額レコード初期作成 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[税]、[住民税額レコード初期作成 JPN]、[住民税額レコード初期作成 JPN])。

**注意:** データの初期作成を実行する前に、従業員の住所および郵便番号 JPN テーブルの更新およびオーディットを行っておく必要があります。

参照: 第 13 章、「住民税の管理」、住民税テーブルの設定、165 ページ。

## 年末調整レポート データのロード

年末調整レポート データ ロード JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[年末調整]、[年末調整レポート データ ロード JPN]、[年末調整レポート データ ロード JPN])。

### 年末調整レポート データ ロード JPN

ラン コントロール ID: 1

[レポート マネージャ](#)
[プロセス モニター](#)
[実行](#)

言語コード: 日本語

#### プロセス リクエスト パラメータ

|                 |   |                     |
|-----------------|---|---------------------|
| *給与支払者整理番号:     | <input type="text" value="KJ1000000001"/> | Carrot Soft Corp.   |
| *カレンダー グループ ID: | <input type="text"/>                      |                     |
| ビジネス ユニット:      | <input type="text" value="JPN01"/>        | Japan Business Unit |
| 部門:             | <input type="text" value="10000"/>        | Human Resources     |
| 従業員 ID:         | <input type="text"/>                      |                     |

年末調整レポート データ ロード JPN ページ

**従業員 ID**                      従業員 ID を選択すると、その従業員のデータ行だけが更新されます。

**注意:** 雇用終了した従業員の年末調整データをロードするには、[雇用終了処理] メニューにあるプロセスを使用します。

### 関連項目:

第 7 章、「雇用終了の処理」、65 ページ

## 年末調整レポート データ テーブルの確認および更新

年末調整データ確認/更新 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[年末調整]、[年末調整データ確認/更新 JPN]、[年末調整データ確認/更新 JPN])。

| 年末調整データ確認/更新JPN  |                  |                                |                  |
|------------------|------------------|--------------------------------|------------------|
| Fusako Endo      | EMP              | ID: KJ1003                     | 雇用コード: 0         |
| <b>源泉徴収票情報</b>   |                  | 検索   全件表示   最初   1/1   最後      |                  |
| 対象年度:            | 2007             | <input type="checkbox"/> 税務署提出 |                  |
| 受給者番号:           | KJ1003           | <input type="checkbox"/> 外国人   |                  |
| カンパニーグループ ID:    | KJ M200712       | <input type="checkbox"/> 死亡退職  |                  |
| 支払金額:            | 3,912,000.000000 | 所得控除の合計額:                      | 1,181,708.000000 |
| 給与所得控除後の金額:      | 2,589,600.000000 | 源泉徴収税額:                        | 70,300.000000    |
| <b>扶養家族情報</b>    |                  |                                |                  |
| 扶養家族人数（特定）:      |                  | 障害者人数（特別）:                     |                  |
| 扶養家族人数（老人）:      |                  | 障害者人数（その他）:                    |                  |
| 扶養家族人数（その他）:     |                  |                                |                  |
| <b>保険料/配偶者控除</b> |                  |                                |                  |
| <b>社会保険料控除額</b>  |                  | 住宅借入金等特別控除:                    |                  |
| 共済掛金控除:          |                  | 配偶者の合計所得:                      |                  |
| 社会保険料合計:         | 801,708.000000   | 個人年金保険料:                       |                  |
| 生命保険料控除額:        |                  | 長期損害保険料:                       |                  |
| 地震保険料控除額:        |                  |                                |                  |
| <b>摘要</b>        |                  |                                |                  |
| 住宅借入金等特別控除可能額:   |                  | 国民年金保険料:                       |                  |

年末調整データ確認/更新 JPN ページ

**税務署提出**

甲種の従業員の給与額が 500 万円を超えた場合、または乙種の従業員の給与額が 50 万円を超えた場合に、フォーミュラ YE FM SUBMIT によって、このチェック ボックスがオンにされます。ただし、源泉徴収票を提出するかどうかの決定に必要なその他の条件 (従業員が役員かどうか、退職しているかどうか、災害の被害者かどうかなど) については、自動では確認されません。

**サマリ**

控除対象の配偶者や扶養家族 ID、前職データ、居住開始年月日 (住宅借入金等特別控除を受けている従業員の場合) などが挿入されます。これらのデータは編集が可能です。

文字数制限のため、レポートに全ての摘要情報が出力されない場合があります。

---

## 年末調整レポートの実行

このセクションでは、以下の方法について説明します。

- 源泉徴収票の実行
- 源泉徴収票/給与支払報告書の実行
- 法定調書合計表の実行

---

**注意:** これらのレポートを実行する前に、年末調整レポート データ ロード プロセスを実行しておく必要があります。

---

**関連項目:**

第 7 章、「雇用終了の処理」、65 ページ

## 年末調整レポートの実行に使用するページ

| ページ名              | 定義名              | ナビゲーション   | 用途                               |
|-------------------|------------------|---|----------------------------------|
| 源泉徴収票 JPN         | GPJP_RC_YEAWHRPT | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[源泉徴収票 JPN]、[源泉徴収票 JPN]                 | 源泉徴収票 (GPJPYE01) を実行します。         |
| 給与支払報告書 JPN       | GPJP_RC_YEAWGRPT | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[給与支払報告書 JPN]、[給与支払報告書 JPN]             | 源泉徴収票/給与支払報告書 (GPJPYE01) を実行します。 |
| 法定調書合計表基礎資料 JPN   | GPJP_RC_YEA      | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[法定調書合計表基礎資料 JPN]、[法定調書合計表基礎資料 JPN]     | 法定調書合計表 (GPJPYE02) を実行します。       |
| 給与支払報告書 (総括表) JPN | GPJP_RC_YEA      | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[給与支払報告書 (総括表) JPN]、[給与支払報告書 (総括表) JPN] | 給与支払報告書 (総括表) (GPJPYE03) を実行します。 |
| 過不足税額繰越 JPN       | GPJP_RC_IT_TXDIF | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[過不足税額繰越 JPN]、[過不足税額繰越 JPN]             | 繰越過不足税額レポート (GPJPYE06) を実行します。   |

## 源泉徴収票の実行

源泉徴収票 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[年末調整]、[源泉徴収票 JPN]、[源泉徴収票 JPN])。

源泉徴収票 JPN

ラン コントロール ID: 1

レポートマネージャ

プロセス モニター

実行

言語コード: 日本語

レポートリクエスト パラメータ

\*給与支払者整理番号: KJID000000001

Carrot Soft Corp.

\*カレンダー グループ ID:

対象従業員: 税務署に提出する従業員

支給元:

ビジネス ユニット:

所在地コード:

部門:

従業員 ID:

ポート順序

☐ ビジネス ユニット > ☐ 所在地コード > ☐ 部門

源泉徴収票 JPN ページ

**対象従業員**

[全従業員]：年末調整処理の後で、従業員全ての源泉徴収票を作成する場合に選択します。

[税務署に提出する従業員]：源泉徴収票を税務署に提出する場合に選択します。年末調整データ確認/更新 JPN ページの [税務署提出] チェック ボックスがオンになっている従業員のみが選択されます。

**注意:** 雇用終了した従業員のレポートを実行するには、[雇用終了処理] メニューにあるページを使用します。

**給与支払報告書の実行**

給与支払報告書 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[年末調整]、[給与支払報告書 JPN]、[給与支払報告書 JPN])。

年末調整処理の終了後に、このレポートを自治体に提出します。[自治体コード] フィールドおよび [受給者番号] フィールドはオプションのパラメータです。これらのパラメータを使用して出力数を制限できます。

## 法定調書合計表の実行

法定調書合計表基礎資料 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[年末調整]、[法定調書合計表基礎資料 JPN]、[法定調書合計表基礎資料 JPN])。

このレポートには、給与所得の源泉徴収票の金額が出力されます。また、退職所得の源泉徴収票の金額も出力されます。



## 第 17 章

# 銀行振込処理

この章では、銀行振込処理の概要と以下の方法について説明します。

- 銀行振込処理の設定
- 代替送金元銀行の設定
- FB (ファーム バンキング) ファイルおよびレポートの作成

---

## 銀行振込処理について

以下は、従業員への給与支給に日本で使用されている自動銀行振込処理の概要です。各ステップについては、次のセクションで詳しく説明します。

1. 銀行口座および振込スケジュールの設定
2. 給与計算処理の実行
3. 銀行振込処理の実行
4. 日本用のグローバル ペイロールの FB プロセスの実行。自動的に FB ファイルが作成され、SQR レポートが実行されます。

## 用語と定義

銀行振込処理の説明で使用されている用語とその定義を以下に示します。

**送金元銀行**                      資金の送金元となる会社の口座のある銀行

**振込先銀行**                      資金の受取先となる従業員の口座のある銀行

自動振込の場合は、会社が利用している銀行が送金元銀行、従業員が利用している銀行が振込先銀行になります。

## 配布エレメント

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」、配布されたエレメントの表示方法について

---

## 銀行振込処理の設定

銀行振込処理を定義するには、3 つのタイプの情報を合計 11 ページにわたり設定する必要があります。設定には以下の内容が含まれます。

- 会社および従業員の指定する銀行、支店、口座情報の設定
- 送金元銀行と資金レベルの設定
- 振込先銀行と振込スケジュールの設定

従業員は、支給タイプ (給与または賞与など) ごとに配分率 (パーセント) または金額を指定して支給額を分割し、複数の銀行口座に振り込まれるように指定できます。

銀行振込の設定手順については、コア『PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook』の「銀行振込について」で詳しく説明されています。ただし、日本での銀行振込に関しては、この手順の実行の詳細に関していくつか重要な事項があります。

## 銀行振込処理設定の詳細

日本用の銀行振込処理の設定ページで使用されているフィールドとその詳細を次の表に示します。

| ページ名   | ページ フィールド | 説明                |
|--------|-----------|-------------------|
| 銀行テーブル | 銀行名フリガナ   | 半角カタカナで銀行名を入力します。 |

| ページ名    | ページ フィールド      | 説明   |
|---------|----------------|--|
| 支店テーブル  | 支店情報 グループ ボックス | 設定する全ての送金元銀行および振込先銀行の支店情報を入力します。支店情報のない純支給が存在すると、FB プロセスが中断されてエラー メッセージが表示されます。  |
| 支店テーブル  | 銀行名フリガナ        | 半角カタカナで支店名を入力します。  |
| 送金元銀行口座 | 口座名義フリガナ       | 半角カタカナで口座名義を入力します。   |
| 送金元銀行口座 | その他の必須情報.      | このリンクをクリックして銀行の追加情報 JPN ページにアクセスします。このページでは、入力が必要となっている [口座タイプ] と [会社コード] を入力します。[口座タイプ] フィールドを指定しない場合、FB プロセスでは [普通] が使用されます。 |
| 銀行口座情報  | 口座名義フリガナ       | このフィールドのデフォルト値は、個人情報詳細ページの [フリガナ] フィールドに指定されている名前になります。  |

**注意:** フリガナ フィールドは、[プライマリ権限リスト基本設定] のデフォルト ページで [フリガナの使用] チェック ボックスがオンになっている場合にのみ表示されます。

#### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「銀行振込の定義」

## 代替送金元銀行の設定

このセクションでは、代替送金元銀行の概要と代替送金元銀行の定義方法について説明します。

### 代替送金元銀行について

必要に応じて、銀行振込処理を実行する前に、支給元や組織の送金元銀行を複数定義します。複数の送金元銀行を定義することにより、各受給者の銀行口座に基づいて適切な送金元銀行を使用することが可能になります。

グローバル ペイロール (日本) の銀行振込処理の実行中に、受給者の銀行と送金元銀行が一致しているかどうかは次の順序で確認されます。

1. 組織のデフォルトの送金元銀行
2. 組織リンクの代替送金元銀行
3. 支給元のデフォルトの送金元銀行
4. 支給元の代替送金元銀行

一致する送金元銀行が検出されたら、その後の銀行振込処理でもこの値が引き続き使用されます。

### 代替送金元銀行の設定に使用するページ

| ページ名          | 定義名                | ナビゲーション   | 用途                      |
|---------------|--------------------|---|-------------------------|
| 支給元の送金元銀行 JPN | GPJP_PE_ALT_SBANK  | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[フレーム ワーク]、[組織]、[支給元の送金元銀行 JPN]、[支給元の送金元銀行 JPN] | 支給元および組織の代替送金元銀行を定義します。 |
| 代替送金元銀行       | GPJP_ALT_SBANK_SEC | "支給元の送金元銀行 JPN" ページの [代替送金元銀行] リンクをクリックします。   | 組織リンクの代替送金元銀行を定義します。    |

## 代替送金元銀行の定義

支給元の送金元銀行 JPN ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[フレーム ワーク]、[組織]、[支給元の送金元銀行 JPN]、[支給元の送金元銀行 JPN])。

**支給元の送金元銀行 JPN**

支給元: KJPE01 Tokyo Headquarters  
 支給元の送金元銀行 ID: KJ0001 Mizuho Bank  
 銀行 ID: 0001 Mizuho Bank  
 組織リンク オプション: 会社

**支給元の代替送金元銀行**

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 1/1 | 最初 | 最後

|   | 送金元銀行 ID | 送金元銀行名 | 銀行 ID | 銀行名 |
|---|----------|--------|-------|-----|
| 1 | J01      |        |       |     |

**組織リンクの代替送金元銀行**

検索 | 全件表示 | 1/1 | 最初 | 最後

有効日: 2003/01/01

**組織リンクリスト**

カスタマイズ | 検索 | 全件表示 | 1/1 | 最初 | 最後

| 組織ユニット | 組織ユニット名                    | 送金元銀行 ID | 代替送金元銀行                 |
|--------|----------------------------|----------|-------------------------|
| KJ1    | Business Institute - Japan | KJ0001   | <a href="#">代替送金元銀行</a> |

"支給元の送金元銀行 JPN" ページ

支給元レベルおよび組織リンク レベルの送金元銀行を入力します。グローバル ペイロール (日本) の銀行振込処理では、これらの値によって、支給処理結果テーブル (GP\_PAYMENT) の各支給行で使用されている送金元銀行が上書きされます。

[代替送金元銀行] リンクをクリックして、その組織リンクに関連付ける送金元銀行をさらに詳しく定義します。

## FB ファイルとレポートの作成

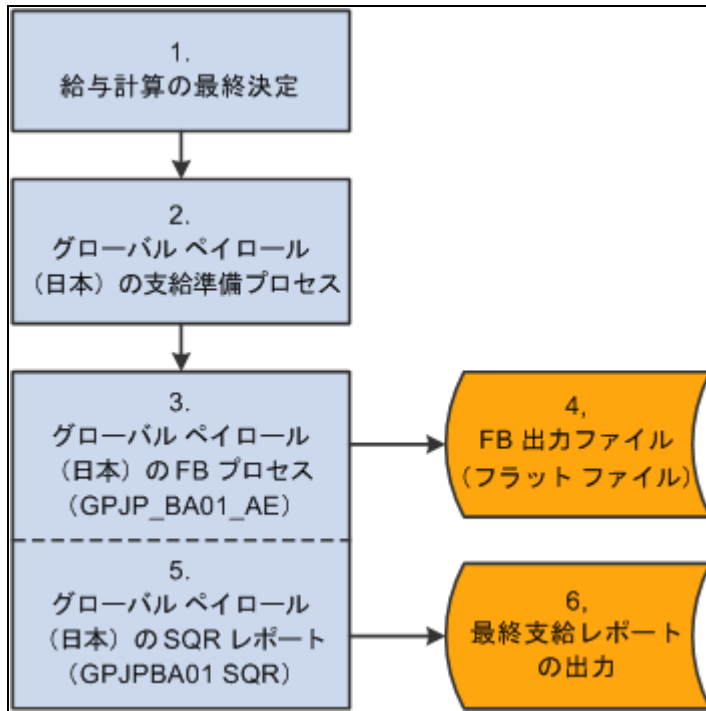
このセクションでは、FB の処理フローと処理手順についての概要、事前設定、および以下の方法について説明します。

- 銀行振込処理を実行します。

- FB 支給ファイルを作成します。

## FB の処理フローについて

この図は、日本でのペイロール FB 処理フローを示しています。これには、ペイロールの最終決定からレポートの印刷またはフラット出力ファイルの作成までの、各手順の説明が含まれます。



最終支給のレポートの印刷またはフラット出力ファイルの作成までの各手順の説明を含む、日本でのペイロール FB 処理フロー。

## 処理手順について

このセクションでは、前述の処理フロー図について説明します。各手順の番号は図内の番号に対応しています。

1. グローバル ペイロール コア アプリケーションで給与計算を実行します。

## 2. グローバル ペイロール (日本) の支給準備プロセスを実行します。

このプロセスにより、GP\_PAYMENT レコードに値がロードされます。

---

**注意:** 銀行振込処理を実行するときは、支給準備プロセスの 実行 JPN ページの [最終決定] チェック ボックスをオンにします。このチェック ボックスがオンになっていないと、次の手順でデータを使用できません。

---

## 3. グローバル ペイロール (日本) の FB プロセス (GPJP\_BA01) を実行します。

このプロセスにより、支給ステータスが "決定済" で、指定されたカレンダー グループ ID、実行タイプ名、送金元銀行 ID を持つ全ての行が GP\_PAYMENT から選択されます。

また、以下のレコードに値がロードされます。これらのレコードは、FB ファイルや出力したレポートのヘッダー、トランザクション、トレーラとして使用されます。

- GPJP\_BA\_HEADER: このレコードのデータは、振込 FB 作成ページで指定したラン コントロール パラメータから取得されます。

会社および送金元銀行の口座情報が格納されています。

- GPJP\_BA\_TRANS: このレコードのデータは、GP\_PAYMENT と、あらかじめ設定しておいた送金元銀行情報および振込先銀行情報から取得されます。

従業員情報、振込先銀行の口座情報、振込額などの詳細情報が格納されています。

- GPJP\_BA\_TRAILER: このレコードには、GPJP\_BA\_TRANS レコードのレコード件数や振込額などの合計情報が格納されます。

このプロセスでは、GP\_PAYMENT の行の支給ステータスが "決定済" から "振込済" に変更されます。

## 4. FB プロセスにより、上記の 3 つのレコードのデータが送金元銀行に送信する FB ファイルにまとめられます。

ファイル名と文字セットには、ファイル ハンドル JPN ページで定義した値が使用されます。

## 5. FB プロセスにより、SQR プログラム (GPJPBA01) が起動されます。

## 6. この SQR プログラムにより、上記 3 レコードのデータを使用して、標準の文字セットを用いた銀行振込レポートが FB ファイルとして出力されます。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「銀行振込の定義」、銀行振込について

**事前設定**

FB プロセスを実行するためには、最初にファイル ハンドル JPN ページでファイル ハンドルを設定する必要があります。ファイル ハンドルにより、ファイルの作成に使用されるファイル名と文字セット (半角カタカナ) が参照されます。

**関連項目:**

第 3 章、「国データの定義」、ファイル ハンドルの設定、 30 ページ

**銀行振込プロセスおよび FB プロセスの実行とレポートの出力に使用するページ**

| ページ名            | 定義名             | ナビゲーション  | 用途                                    |
|-----------------|-----------------|--|---------------------------------------|
| 支給準備プロセスの実行 JPN | GPJP_RC_BA02    | [グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[支給処理]、[支給準備プロセスの実行 JPN]、[支給準備プロセスの実行 JPN]                    | 銀行振込の詳細情報が格納された支給ファイルを作成するプロセスを実行します。 |
| ファイル ハンドル JPN   | GPJP_FILE_HANDL | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[レポート]、[ファイル ハンドル JPN]、[ファイル ハンドル JPN] | エクスポートする各ファイルに、ハンドルを割り当てます。           |



| ページ名           | 定義名          | ナビゲーション   | 用途  |
|----------------|--------------|---|---|
| 給与振込 FB 作成 JPN | GPJP_RC_BA01 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[支給処理]、[給与振込 FB 作成 JPN]、[給与振込 FB 作成 JPN] | 給与振込 FB を作成します。FB プロセスを実行すると、指定の銀行へ送信する FB フラット ファイルが作成され、銀行振込データ プルーフ リスト (GPJPBA01) を出力する SQR プログラムが起動されます。 |

銀行振込処理の実行

支給準備プロセスの実行 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[支給処理]、[支給準備プロセスの実行 JPN]、[支給準備プロセスの実行 JPN])。

支給準備プロセスの実行 JPN

ラン コントロール ID: 1

[レポートマネージャ](#)[プロセスモニター](#)

実行

カレンダー グループ ID

\*カレンダー グループ\*:

名称: 2006 03 - Monthly

ストリーム番号:  ☐ ストリーム処理

処理フェーズとオプション

☒ 計算  
☐ 統計の更新  
☐ 最終決定

カレンダー リスト

加算サイズ | 検索 | 全件表示 | | 最初 1-2/2 最後

| 支給グループ* | カレンダー ID         | 支給日        |
|---------|------------------|------------|
| KDG01   | KDM200603PPG1REG | 2006/03/31 |
| KDG02   | KDM200603PPG2REG | 2006/03/31 |

ストリーム

加算サイズ | 検索 | 全件表示 | | 最初 1/1 最後

| ストリーム番号 | 開始従業員 ID | 終了従業員 ID | 計算済                      |
|---------|----------|----------|--------------------------|
|         |          |          | <input type="checkbox"/> |

支給準備プロセス ページ

Copyright © 1988, 2010, Oracle and/or its affiliates. All Rights Reserved.

233

**カレンダー グループ ID** プロセスを実行するカレンダー グループを選択します。給与計算処理で承認された、または最終決定したアイテム (セグメント) が全て処理されます。

**ストリーム番号** [ストリーム処理] チェック ボックスがオンのときに [処理フェーズとオプション] グループ ボックスの [計算] チェック ボックスをオンにすると、処理対象のストリーム番号を選択する必要があります。各ストリーム番号は、事前定義した受給者のグループを表します。

**ストリーム処理** カレンダー グループの定義でストリーム処理の実行オプションを選択した場合には、この [ストリーム処理] チェック ボックスは自動的にオンになります。

## 処理フェーズとオプション

**計算** 給与計算処理で承認および最終決定された結果と銀行振込の設定時に定義した情報との比較に基づいて支給ファイルを作成する場合に、このチェック ボックスをオンにします。

計算フェーズは、銀行振込のプロセスを最終決定するまで繰り返し実行できます。

**最終決定** 全ての計算が完了してから、このチェック ボックスをオンにします。計算フェーズでストリーム処理を使用した場合は、このカレンダー グループに対する全てのストリームが同時に最終決定されます。

---

**注意:** ストリームを使用しない場合は、[計算] と [最終決定] の両方のチェック ボックスを同時にオンにできます。

---

**統計の更新** このチェック ボックスをオンにすると、銀行振込システムから統計が出力され、データ管理者はシステムの処理効率を微調整することができます。

## ストリーム

このグループ ボックスには、カレンダー グループに関連付けられている全てのストリームが表示されます。

カレンダー リスト

計算フェーズを実行すると、このグループ ボックスには、カレンダー実行の各カレンダーに関する情報が表示されます。

関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「給与計算の処理」、ストリーム処理の作成

給与振込 FB の作成

給与振込 FB 作成 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[支給処理]、[給与振込 FB 作成 JPN]、[給与振込 FB 作成 JPN])。

給与振込 FB 作成 JPN

ラン コントロール ID: PS

レポートマネージャ

プロセスモニター

実行

言語コード:

日本語

プロセス リクエスト パラメータ

|                  |            |                         |
|------------------|------------|-------------------------|
| *カレンダー グループ* ID: | KH M200601 | 2006 01 - Monthly       |
| *実行タイプ*名:        | JRTADBON   | 賞与の年末調整                 |
| *送金元銀行 ID:       | KH01       | Salary Clearing Account |
| *ファイル ハンドル:      | 01         |                         |
| *支給タイプ:          | 給与         |                         |
| *振込日:            | 2006/02/01 |                         |

給与振込 FB 作成 JPN ページ

プロセスを実行するには、ページ上の全てのフィールドに値を指定する必要があります。

カレンダー グループ ID

FB プロセスでは、[カレンダー グループ ID]、[実行タイプ名]、[送金元銀行 ID] で指定した値に該当するデータが GP\_PAYMENT テーブルから抽出されます。

**ファイル ハンドル**

ファイル ハンドル JPN ページで設定したファイル ハンドルです。  
このプロセスで使用するファイル名と文字セットを特定します。

**支給タイプ**

有効な値は、[給与] と [賞与] です、このデータは、FB ファイルの  
ヘッダーに出力されます。

**振込日**

この日付は、FB ファイルのヘッダーとして出力されます。

## 第 18 章

# 給与明細書の作成

この章では、給与明細書の作成のための事前設定と、給与明細書の作成方法について説明します。

---

### 事前設定

給与明細書を作成するには、次の手順をあらかじめ実行しておく必要があります。

1. 給与明細書フォーム上でのデータ エLEMENTの配置を定義します。
2. 給与明細書テンプレートを定義します。
3. 給与明細書テンプレートを支給グループと実行タイプに割り当てます。

#### 関連項目:

第 4 章、「保険、税、および給与明細書の設定」、給与明細書の設定、46 ページ

---

### 配布されたELEMENTの表示

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布ELEMENTを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

#### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたELEMENTの表示」、配布されたELEMENTの表示方法について

---

## 給与明細書の作成

このセクションでは、給与明細書の作成の概要と給与明細書の実行方法について説明します。

### 給与明細書の作成について

給与明細書を作成する前に給与明細書テンプレートを設定して、レポートに含まれるデータエレメントとそれらのエレメントのページ上での配置場所を指定する必要があります。一番上のヘッダー部分には、部門 ID、従業員 ID、従業員名、レポート タイトル、注記、会社名の情報が常に出力されます。

[給与明細書] ラン コントロール ページを使用すると、以下の明細書が全て作成できます。

- 給与明細書 (標準の明細書)
- 賞与明細書
- 過不足税額レポート (年末調整明細書)
- 退職金明細書

給与明細書の作成/印刷 JPN ページからは、2 つの処理が順番に開始されます。

1. アプリケーション エンジン プロセス GPJP\_PP01 により、情報が収集され中間テーブルが作成されます。
2. SQR レポート GPJPPP01 により、給与明細書が出力されます。

PeopleSoft では、一般的な給与明細書のフォーマットが用意されています。現在使用している特定のフォーマットやプリンタを引き続き使用する場合は、SQR を修正する必要がある場合があります。独自のフォーマットの給与明細書が必要な場合は、SQR レポートのみの修正で対応できます。

給与明細書の作成/印刷 JPN ページのパラメータを設定し、選択したカレンダー グループ ID を持つ従業員から、さらに対象を限定します。カレンダー グループの実行タイプに対して指定された支給グループごとに、適切な給与明細書テンプレートが自動的に選択されます。

印刷オプションを定義するパラメータを入力したり、ソート基準を指定したりすることもできます。

**注意:** カレンダー グループで持つことができる実行タイプは、それぞれ 1 つだけです。これは、通常の給与、賞与、年末調整、または退職金のそれぞれの給与計算ごとに、固有のカレンダー グループ ID を設定する必要があることを意味します。

#### 関連項目:

第 4 章、「保険、税、および給与明細書の設定」、給与明細書の設定、46 ページ

## 給与明細書の作成に使用されるページ

| ページ名        | 定義名          | ナビゲーション  | 用途  |
|-------------|--------------|--|---|
| 給与明細書の作成/印刷 | GPJP_RC_PP01 | [グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[給与明細書]、[給与明細書の作成/印刷 JPN]、[給与明細書の作成/印刷 JPN] | 給与明細書レポート (GPJPPP01) を実行すると、給与明細書 (標準の明細書)、賞与明細書、過不足税額レポート (年末調整明細書)、または退職金明細書が出力されます。また、給与明細書の印刷オプションおよびソート基準を定義します。 |

## 給与明細書の実行

給与明細書の作成/印刷 JPN ページにアクセスします ([グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[給与明細書]、[給与明細書の作成/印刷 JPN]、[給与明細書の作成/印刷 JPN])。

給与明細書の作成/印刷 JPN

ラン コントロール ID: 1

[レポート マネージャ](#)

[プロセス モニター](#)

実行

言語コード: 

英語

レポートリクエスト パラメータ

\*カレンダー グループ ID:

明細書タイトル:

受給者の選択

支給元:

[受給者リスト](#)

ビジネス ユニット:

☐ 受給者リスト

所在地コード:

部門:

役職:

印刷オプション

☐ ビジネス ユニット、所在地、役職を出力する

ソート順序

☐ ビジネス ユニット

>

☐ 所在地コード

>

☐ 部門

>

☐ 役職 ID

説明:

給与明細書の作成/印刷 JPN ページ

レポート リクエスト パラメータ

カレンダー グループ ID

最終決定された給与計算実行のカレンダー グループ ID のみが使用可能です。

明細書タイトル

給与明細書の上部にタイトルとして出力されます。

受給者選択

支給元

このパラメータしか指定しない場合は、選択したカレンダー グループと支給元を持つ従業員全ての給与明細書が出力されます。対象となる受給者グループをさらに限定するには、パラメータを追加指定します。



|                              |   |
|------------------------------|---|
| <b>ビジネス ユニット</b>             | [所在地コード] または [部門] を指定する場合は、必須フィールドとなります。  |
| <b>所在地コード</b>                | 特定の所在地に対して給与明細書を出力する場合、指定したビジネス ユニットに定義されている所在地を選択します。  |
| <b>部門</b>                    | 特定の部門に対して給与明細書を出力する場合、指定したビジネス ユニットに定義されている部門を選択します。  |
| <b>役職</b>                    | 特定の役職の従業員に対して給与明細書を出力する場合、指定したビジネス ユニットに定義されている役職を選択します。  |
| <b>受給者リスト</b>                | <p>このリンクをクリックして受給者リストのページにアクセスします。このページでは、給与明細書を実行する任意の数の従業員を個別に選択できます。ただし、給与明細書ページで指定したカレンダー グループの従業員しか選択できません。</p> <p>受給者を選択して 給与明細書ページに戻ると、[受給者リスト] チェック ボックスが自動的にオンになります。</p> |
| <b>印刷オプション</b>               |   |
| <b>ビジネス ユニット、所在地、役職を出力する</b> | 給与明細書にビジネス ユニット、所在地、および役職を出力する場合は、[ビジネス ユニット、所在地、役職を出力する] チェック ボックスをオンにします。   |
| <b>ソート基準</b>                 | 出力する給与明細書のソート基準を指定します。オプションには、[ビジネス ユニット]、[所在地コード]、[部門]、および [役職 ID] があります。  |



## 第 19 章

# オフサイクル支給の管理

この章では、以下の項目についての概要を説明します。

- オフサイクル処理
- 手動支給
- 訂正
- 不定期支給
- 前払給与

---

**注意:** オフサイクルの設定および処理に関する情報については、『PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook』を参照してください。

---

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「オフサイクル処理の管理」

---

## オフサイクル処理について

このセクションでは、以下の事項について説明します。

- オフサイクル処理
- オフサイクル トランザクションのタイプ
- 配布エレメント

## オフサイクル処理

オフサイクル処理とは、通常の給与計算スケジュール以外の給与計算結果に対する支給処理および訂正処理を指します。オフサイクルのトランザクションは、過去の支給の訂正、手動支給の入力、または雇用終了に伴う支給など、スケジュールされた次の給与計算前に実行する必要のある支給の場合に使用されるのが一般的です。

## オフサイクル トランザクションのタイプ

オフサイクル トランザクションには、以下の 4 つのタイプがあります。

- 手動支給

手動支給では、給与計算システム外で計算および支給された支給を入力することができます。例としては、支給詳細の入力が通常の給与計算までに間に合わなかったために手書きの小切手によって支給された新規採用者の給与などがあります。

- 訂正

訂正では、最終決定された給与計算結果を訂正することができます。例としては、支給する必要のあった傷病欠勤中の給与の支給などがあります。

- 不定期支給

不定期支給では、通常の給与計算処理外の 1 回限りの支給を入力することができます。例としては、1 回限りの賞与や費用の払い戻しなどがあります。

- 前払給与

前払給与では、スケジュールされた通常の給与計算実行より前に受給者に対して支給を行うことができます。例としては、雇用終了に伴う給与の支給などがあります。

## 配布エレメント

PeopleSoft では、日本用に設計された全ての配布エレメントを参照するために実行するクエリーが提供されています。このクエリーの実行方法については、『PeopleSoft Enterprise グローバルペイロール 9.1 PeopleBook』で説明されています。

**関連項目:**

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「配布されたエレメントの表示」、配布されたエレメントの表示方法について

---

## 手動支給について

このセクションでは、手動支給についての概要を説明します。

### 手動支給

日本の受給者に対して手動支給を入力する場合、全ての計算をシステムの外で行ってから入力する必要があります。手動支給を入力する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 手動支給ページの [期間/カレンダー] タブにある [支給期間/カレンダー] フィールドおよび [支給日] フィールドの値を選択します。

支給期間および支給日の選択は、慎重に考慮して行う必要があります。支給期間を選択する場合は、直前に最終決定したカレンダーまたは現在オープンなカレンダーを選択する必要があります。支給日の選択は、エレメントの累計方法に直接影響します。たとえば、期間終了日に基づいて累計を行う累計の場合、支給日時点では累計残高が即座に更新されない場合があります。

- 手動支給ページでプロセス コントロールを指定します。

[期間開始日] と [期間終了日] は、[支給期間/カレンダー] を選択した後、デフォルトで設定されます。提供されている日本ルールは期間全体を使用して計算するように作られており、部分的な期間が入力された場合に自動的に分割されないことがありますので、これらの日付は変更しないでください。

実行タイプは、[支給期間/カレンダー] フィールドの値によって設定されます。このフィールドもデフォルト値を使用してください。受給者の手動支給を確実に処理するには、該当する実行タイプ定義の [重複可] チェック ボックスがオンになっている必要があります。このチェック ボックスがオフの場合、指定した期間に対するこの受給者の処理が既に行われていると判断された場合、この受給者に対する再処理が行われない可能性があります。

[通常の変換の停止] チェック ボックスをオンにすると、プロセス リスト上のエレメントのうち、手動支給に入力されたエレメント以外の全てのエレメントの変換が停止されます。通常の変換を行う場合は、分析を行ってサポート エレメントに与える影響を把握する必要があります。

限定エレメント セットはオフサイクル処理で変換されないため、限定エレメント セットを使用する場合は、全てのエレメントが前処理フォーミュラまたは後処理フォーミュラで個別に計算されることを確認した上で使用する必要があります。

---

**注意:** 手動支給は、金額値の保存にのみ使用します。この方法を使用しても、休暇欠勤累計は更新されません。

---

---

## 訂正

最終決定した計算結果をユーザー エラーなどによる理由で変更する必要がある場合は、オフサイクル リクエスト コンポーネント (GP\_OFFCYCLE\_SETUP) の訂正ページを使用します。このページでは、日本用に配布された法定ルールに組み込まれている期間ロジックが使用されます。

訂正を入力する場合は、全ての支給エレメントおよび控除エレメントに期間ロジックが適用されている必要があります。この方法は、支給額累計の訂正にのみ使用します。休暇欠勤累計は訂正されません。

---

## 不定期支給

通常の給与計算処理外の 1 回限りの支給を処理する場合は、オフサイクル リクエスト コンポーネント (GP\_OFFCYCLE\_SETUP) の不定期支給ページを使用します。例としては、賞与や費用の払い戻しなどがあります。このページでは、日本用に配布された法定ルールに組み込まれている期間ロジックが計算時に使用されます。

不定期支給を入力する場合は、以下のガイドラインに従います。

- 全ての支給エレメントおよび控除エレメントで期間ロジックが適用されている必要があります。
- 支給期間を選択する場合は、直前に最終決定したカレンダーまたは現在オープンなカレンダーを選択する必要があります。
- このページは、金額値の保存にのみ使用します。

休暇欠勤累計は更新されません。

---

## 前払給与

通常のオンサイクルの給与計算実行前に従業員に支給を行う場合は、オフサイクル リクエスト コンポーネント (GP\_OFFCYCLE\_SETUP) の前払給与ページを使用します。例としては、雇用終了する従業員に対し、次のオンサイクルの給与計算実行ではなく、即座に雇用終了に伴う支給を行わなければならない場合などがあります。前払給与を行うときは、次の点に注意します。

- 常に、次にオープンなカレンダーを選択します。カレンダーの順序を飛ばすと、累計の更新が正しく行われない場合があります。
- 選択したカレンダー グループに対する休暇欠勤累計は自動的に計算されます。





## 付録 A

# プログラムに対するエレメントのマッピング

この付録では、プログラム エレメントのマッピングの概要と、プログラム エレメントのマッピングの変更方法について説明します。

---

## プログラム エレメントのマッピングについて

プログラム エレメント マッピング コンポーネントを使用すると、アプリケーション エンジン プログラムのフィールドに対するエレメントの割り当てを追加、削除、または変更できます。たとえば、グローバル ペイロール (日本) プログラム GPJP\_YEA\_LOAD (ロード GPJP\_YEA\_TABLE) は、GPJP\_IT\_EARNS フィールドに割り当てられたフォーミュラ YE FM TAX PAY ALL で提供されます。異なるフォーミュラまたは他のエレメントを GPJP\_IT\_EARNS フィールドに割り当てたい場合は、プログラム エレメント マッピング コンポーネントを使用して行うことができます。プログラム自体を変更する必要はありません。

---

**注意:** プログラム エレメント マッピング コンポーネントは、グローバル ペイロール (日本) に固有のものではありません。どのグローバル ペイロール国別拡張機能でも、このコンポーネントを使用してプログラム エレメントをマッピングできます。

---

---

## プログラム エレメントのマッピングの変更

ここでは、アプリケーション エンジン プログラムのフィールドにエレメントを割り当てる方法を説明します。

## プログラム エレメントのマップングの変更使用するページ

| ページ名                 | 定義名            | ナビゲーション   | 用途  |
|----------------------|----------------|---|---|
| プログラム エレメント<br>マップング | GP_PRINT_PARAM | [HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[レポート]、<br>[プログラム エレメント<br>マップング] | アプリケーション エン<br>ジン プログラムのフィー<br>ルドに対するエレメント<br>の割り当てを追加、削<br>除、または変更します。 |

## アプリケーション エンジン プログラムのフィールドへのエレメントの割り当て

プログラム エレメント マッピング ページにアクセスします ([HRMS 基本設定]、[製品/業務別定義]、[グローバル ペイロール/休暇欠勤管理]、[レポート]、[プログラム エレメント マッピング]、[プログラム エレメント マッピング])。

**プログラム エレメント マッピング**

使用先: 特定

国: JPN 日本

プログラム名: GPJP\_RA\_WH

| プログラム フィールドにマップングするエレメント |                    |           |                   |          |     |
|--------------------------|--------------------|-----------|-------------------|----------|-----|
| 入力タイプ                    | エレメント名             | 名称        | フィールド名            | データ種別 CD |     |
| 控除                       | IH MUNIC RET       | 退職金市町村民税  | GPJP_IH_MUNIC     | あり       | + - |
| 控除                       | IH PREFT RET       | 退職金都道府県民税 | GPJP_IH_PREFT     | あり       | + - |
| 控除                       | IN TAX RET         | 退職金所得税    | GPJP_IT_RET       | あり       | + - |
| フォーミュラ                   | ER FM DED AMT RET  | 退職金控除額計算  | GPJP_RA_DEDUCTION | あり       | + - |
| フォーミュラ                   | ER FM TAX AMT RET  | 退職金課税対象額  | GPJP_RA_TAXABLE   | あり       | + - |
| 累計                       | ER AC RET ALW EARN | 退職金支給額累計  | GPJP_RET_ALW      | あり       | + - |

プログラム エレメント マッピング ページ

**入力タイプ** 割り当てるタイプ エレメントを選択します。

**エレメント名** 割り当てるエレメントの名前を入力します。

**フィールド名** エレメントを割り当てるフィールドの名前を入力します。

**データ種別 CD**

各行が表しているデータの種別を指定します。値は以下のとおりです。

あり: システム データを示します。

なし: ユーザー定義データを示します。

サンプル: サンプル データを示します。



## 付録 B

# グローバル ペイロール (日本) のレポート群

この付録には、以下の項目が記載されています。

- 全レポートの一覧および各レポートの説明
- 日本用の汎用レポート テンプレートの一覧

---

**注意:** レポート群のサンプルについては、CD-ROM に含まれる PDF ファイルをドキュメンテーションと併せてご確認ください。

---

### 関連項目:

PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「汎用レポートの設定と実行」

Enterprise PeopleTools PeopleBook: PeopleSoft Process Scheduler

---

## グローバル ペイロール (日本) のレポートについて

次の表では、グローバル ペイロール (日本) のレポートを、レポート ID での英数字順に示します。レポートの詳細については、この付録の最後にあるレポートの詳細を参照してください。

| レポートID/レポート名        | 説明   | ナビゲーション   | ラン・コントロール・ページ |
|---------------------|--|---|---------------|
| GPJPBA01<br>FB 銀行振込 | FB プロセスの一部として生成されます。FB プロセスにより銀行に送信される情報が出力されます。 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[支給処理]、[給与振込 FB 作成 JPN]、[給与振込 FB 作成 JPN] | GPJP_RC_BA01  |

| レポートID/レポート名                             | 説明  | ナビゲーション  | ラン・コントロール・ページ      |
|--|---|--|--------------------|
| GPJPIH01<br>住民税納付先取得エラー<br>レポート JPN レポート | 法的住所または自宅住所の郵便番号および自治体コードが無効な従業員に対するエラー メッセージの一覧が出力されます。                  | [グローバル ペイロール /休暇欠勤管理]、[税]、[住民税納付先取得エラー レポート JPN]、[住民税納付先取得エラー レポート JPN]  | GPJP_RC_IH_AUD     |
| GPJPIH02<br>住民税納付先別一覧表<br>JPN            | 各地方自治体に納付された住民税の件数とその総額が支給期間ごとに出力されます。                                    | [グローバル ペイロール /休暇欠勤管理]、[税]、[住民税納付先別一覧表 JPN]、[住民税納付先別一覧表 JPN]              | GPJP_RC_IH_MNTH    |
| GPJPIT01<br>所得税源泉徴収簿                     | 従業員 ID、給与データ、賞与データ、有給休暇データ、前職データ、総支給額データ、退職金データ、年末調整データなどの給与計算データが出力されます。 | [グローバル ペイロール /休暇欠勤管理]、[税]、[所得税源泉徴収簿 JPN]、[所得税源泉徴収簿 JPN]                  | GPJP_RC_IT_WHRG    |
| GPJPLA01<br>雇用保険免除者一覧表                   | 年齢のために労働保険料の支払いを免除される従業員の一覧が出力されます。                                       | [グローバル ペイロール /休暇欠勤管理]、[社会保険]、[雇用保険免除者一覧表 JPN]、[雇用保険免除者一覧表 JPN]           | GPJP_RC_LA01       |
| GPJPLA02<br>概算・確定保険料申告書<br>基礎資料          | 毎年 5 月に提出義務のある概算・増加概算・確定保険料申告書の作成に必要とされる労災保険および雇用保険の賃金情報が出力されます。          | [グローバル ペイロール /休暇欠勤管理]、[社会保険]、[概算・確定保険料申告書基礎資料]、[概算・確定保険料申告書基礎資料]         | GPJP_RC_LA01       |
| GPJPLA03<br>新規加入従業員ファイル                  | 新規従業員の一覧が作成されます。  | [グローバル ペイロール /休暇欠勤管理]、[社会保険]、[雇用保険資格取得届ファイル作成 JPN]、[雇用保険資格取得届ファイル作成 JPN] | GPJP_RC_LA_PYE_RPT |

| レポートID/レポート名               | 説明  | ナビゲーション   | ラン・コントロール・ページ  |
|----------------------------|---|---|----------------|
| GPJPPP01<br>給与明細書作成        | 通常の詳細書 (給与明細書)、賞与明細書、退職金明細書、または過不足税額レポート (年末調整明細書) が出力されます。 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[給与明細書の作成/印刷 JPN]、[給与明細書の作成/印刷 JPN]                  | GPJP_RC_PP01   |
| GPJPSC01<br>社会保険月額変更届      | 随時改定に該当する従業員の社会保険および報酬月額情報の一覧が出力されます。                       | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[月額変更届 JPN]、[月額変更届 JPN]                       | GPJP_RC_SC01   |
| GPJPSC02<br>社会保険月額算定基礎届    | 定時決定に該当する従業員の社会保険および報酬月額情報の一覧が出力されます。                       | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[算定基礎届 (年間) JPN]、[算定基礎届 (年間) JPN]             | GPJP_RC_SC03   |
| GPJPSC03<br>社会保険月額算定総括表    | 随時改定および定時決定に該当する従業員情報の総括表が出力されます。                           | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[算定基礎届総括表基礎資料 JPN]、[算定基礎届総括表基礎資料 JPN]         | GPJP_RC_SC03   |
| GPJPSC04<br>厚生年金保険資格喪失者一覧表 | 年齢が 70 歳になったために厚生年金の資格を失った従業員の一覧が出力されます。                    | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[厚生年金 70 歳到達者レポート JPN]、[厚生年金 70 歳到達者レポート JPN] | GPJP_RC_SC04   |
| GPJPSC06<br>賞与支払届          | 賞与支給の詳細が出力されます。   | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険賞与支払届 JPN]、[社会保険賞与支払届]                   | GPJP_RC_SC_BNS |

| レポートID/レポート名              | 説明   | ナビゲーション  | ラン・コントロール・ページ    |
|---------------------------|--|--|------------------|
| GPJPSC07<br>社会保険チェック レポート | 社会保険料照会レポートが作成されます。  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険料照会レポート JPN]、[社会保険料照会レポート JPN]  | GPJP_RC_SC_CHK   |
| GPJPSC08<br>SI サマリ レポート   | 従業員全ての社会保険料情報のサマリが出力されます。  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[社会保険料サマリレポート JPN]、[社会保険料サマリ レポート JPN]   | GPJP_RC_SC_GRD   |
| GPJPUC01<br>離職証明書         | 離職証明書が出力されます。  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[離職証明書 JPN]、[離職証明書 JPN]  | GPJP_RC_UC_RPT   |
| GPJPWC01<br>60 歳到達時等賃金証明書 | 60 歳到達時等賃金証明書が出力されます。  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[社会保険]、[60歳到達時等賃金証明書 JPN]   | GPJP_RC_UC_RPT   |
| GPJPYE01<br>源泉徴収票/給与支払報告書 | 所得、控除、保険料のレポートです。年末調整処理の完了後に、全ての従業員にこのレポートを配布します。年度途中に退職した従業員については、退職後に配布します。また、特定の条件に該当する従業員のレポートについては、税務署に対しても送付します。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[源泉徴収票 JPN]、[源泉徴収票 JPN]</li> <li>• [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[雇用終了処理]、[源泉徴収票 JPN]、[源泉徴収票 JPN]</li> </ul> | GPJP_RC_YEAWHRPT |
| GPJPYE01<br>源泉徴収票/給与支払報告書 | 源泉徴収票と同じ SQR プロセスですが、データの選択、ソート、レポートに異なるパラメータが使用されます。  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[給与支払報告書 JPN]、[給与支払報告書 JPN]  | GPJP_RC_YEAWGRPT |



| レポートID/レポート名                            | 説明   | ナビゲーション   | ラン・コントロール・ページ |
|---|--|---|---------------|
| GPJPYE02<br>法定調書合計表基礎資料                 | 税務署に提出する法定調書合計表に必要な情報が出力されます。  | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[法定調書合計表基礎資料 JPN]、[法定調書合計表基礎資料 JPN]     | GPJP_RC_YEA   |
| GPJPYE03<br>給与支給報告書 (総括表)<br>記入のための基礎資料 | 自治体に提出する給与支払報告書 (総括表) に必要な情報が出力されます。   | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[給与支払報告書 (総括表) JPN]、[給与支払報告書 (総括表) JPN] | GPJP_RC_YEA   |
| GPJPYE04<br>扶養控除等申告書                    | 手動でデータを収集する場合は、レポートを印刷して従業員に配布し、確認と更新を行います。セルフサービスによるデータ収集の場合は、従業員が PeopleSoft Enterprise ePay-給与でデータを更新してから、記録保持のためにレポートを印刷します。 | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[扶養控除等申告書 JPN]、[扶養控除等申告書 JPN]           | GPJP_RC_YEA04 |
| GPJPYE05<br>年末調整 - 保険/配偶者               | 手動でデータを収集する場合は、レポートを印刷して従業員に配布し、確認と更新を行います。セルフサービスによるデータ収集の場合は、従業員が ePay-給与でデータを更新してから、記録保持のためにレポートを印刷します。                       | [グローバル ペイロール / 休暇欠勤管理]、[年末調整]、[保険料・配特控除申告書 JPN]、[保険料・配特控除申告書 JPN]     | GPJP_RC_YEA05 |

---

## グローバル ペイロール (日本) の汎用レポートの実行

グローバル ペイロールでは、基本的な給与計算結果の汎用レポートを定義するためのフレームワークが用意されています。

### 日本用の汎用レポート テンプレート

PeopleSoft には、日本の給与計算レポート用に特化された、以下のテンプレートが用意されています。

- JGR01 - 支給/控除リスト (給与)
- JGR02 - 累計リスト (給与)
- JGR03 - 支給/控除リスト (賞与)
- JGR04 - 累計リスト (賞与)
- JGR05 - 賃金元帳
- JGR06 - 休暇欠勤/超過勤務リスト
- JGR07 - 源泉徴収税額 (退職者)
- JGR08 - 退職金

参照: PeopleSoft Enterprise グローバル ペイロール 9.1 PeopleBook、「汎用レポートの設定と実行。」

# 索引

## 記号

"氏名変更/資格喪失レポート" ページ 153  
"転勤、区分変更レポート" ページ 154  
60 歳時賃金証明書の更新 JPN ページ 87  
60 歳時賃金証明書のロード JPN ページ 87  
60 歳到達時等賃金証明書 JPN ページ  
87、89

## P

PeopleSoft グローバル ペイロール (日本)  
概要 1  
統合 2  
導入 3  
はじめに 1  
ビジネス プロセス 1  
PeopleSoft セットアップ マネージャ 3  
PIN\_TYPE (エレメント タイプ コード) 14

## う

受取人 ID コード  
社会保険賞与支払届ファイル作成 143  
社会保険月変・算定届ファイル 142  
社会保険 134  
その他社会保険届ファイル作成 145

## え

エレメント詳細ページ (財形貯蓄控除) 202  
エレメント タイプ コード (PIN\_TYPE) 14  
エレメントの機能分野コード 13  
エレメント分割 26

## お

オフサイクル 243  
手動支給 245  
タイプ 244

訂正 246  
不定期支給 247  
前払給与 247

## か

概算・確定保険料申告書基礎資料ページ 159  
書き込み可能アレイ 26  
カテゴリ別設定ページ (共通設定) 196  
カテゴリ ページ 195  
カテゴリ ページ (財形貯蓄控除) 194  
過不足税額繰越 JPN ページ 222  
カレンダー グループ ID 23

## き

基本給  
給与レート コードのマッピング 22  
設定 54  
休暇欠勤減額 55  
休暇欠勤時間変数 61  
給与および賞与のルール 53  
給与支払者整理番号 (定義) 33  
給与支払者 (定義) 33  
給与支払報告書 JPN ページ 222、223  
給与支払報告書 (総括表) JPN ページ 222  
給与処理に関する設定 56  
給与振込 FB 作成 JPN ページ 233、235  
給与明細書の作成/印刷 JPN ページ 239  
給与明細書  
実行 238  
設定 46、237  
テンプレートの定義 50  
配置の定義 48  
銀行振込  
概要 225  
設定の詳細 226  
設定 226

## く

クエリー マネージャ ページ 167、168

# け

計算ページ 198  
 月額変更届 JPN ページ 137  
 源泉徴収票 JPN ページ 68、70、222  
 源泉徴収票 220

# こ

控除名ページ 195、197  
 厚生年金 70 歳到達者レポート JPN ページ 138  
 厚生年金保険資格喪失者一覧表 137  
 雇用終了  
   給与計算の処理 67  
   源泉徴収票 67、70  
   雇用終了の職務レコードの挿入 66  
   処理の概要 65  
   年末調整データの管理 67  
   年末調整レポート データのロード 68  
 雇用保険資格取得届ファイル作成 JPN ページ 159  
 雇用保険免除者一覧表 JPN ページ 159

# さ

財形貯蓄口座 (制限) 191  
 財形貯蓄控除  
   受給者上書きレベル 192  
   受給者エレメント割当 200  
 財形貯蓄プラン (概要) 191  
 財形貯蓄プラン (サンプル データ) 194  
 算定基礎届総括表基礎資料 JPN ページ 137  
 算定基礎届 (年間) JPN ページ 137

# し

資格取得レポート ページ 153  
 時間データ  
   入力の準備 63  
   入力 63  
   変数 28  
   ルールの概要 61  
   レポート 64  
 支給エレメント、属性 27  
 支給および控除のレポート 58

支給キー 26  
 支給グループ別明細書割当 JPN ページ 48、51  
 支給準備プロセス ページ 233  
 支給タイプの設定 23  
 支給の累計 55  
 支給元 (定義) 22  
 自治体コード  
   給与支払者への関連付け 44、45  
   郵便番号エラーの訂正 168  
   郵便番号への関連付け 44、46  
 自治体テーブル JPN ページ 44、45  
 社会保険事業所 JPN ページ 35、37  
 社会保険賞与支払届 JPN ページ 138  
 社会保険賞与支払届ファイル作成 JPN ページ 141、143  
 社会保険月変算定届ファイル作成 JPN ページ 140、141  
 社会保険データ管理 JPN ページ 118  
 社会保険データ  
   更新 130  
   設定 115  
 社会保険扶養者情報 JPN ページ 118、125  
 社会保険報酬月額更新 JPN ページ 127、130  
 社会保険報酬月額ロード JPN ページ 126、127  
 社会保険料サマリ レポート JPN ページ 132  
 社会保険料照会レポート JPN 133  
 社会保険料率 JPN ページ 41、42  
 社会保険料率 42  
 社会保険  
   給与に対する保険料計算 111  
   事業主負担分の保険料 112  
   従業員データ 118  
   賞与に対する保険料計算 112  
   設定 40  
   配布された支給および控除 113  
   被保険者資格の取得者および喪失者に対する保険料控除 112  
   標準報酬の計算 109  
   保険料の支払い 145  
   有効日 116  
   ルールの概要 109  
   レポート データ ファイル 138  
   レポートの実行 135  
   レポートの準備 125  
 住民税額レコード初期作成 JPN ページ 168、218  
 住民税額レコード初期作成 JPN 218

住民税額ロード JPN ページ 170、 174  
 住民税テーブル (設定) 165  
 住民税データ管理 JPN ページ  
   170、 171、 218  
 住民税納付先取得エラー レポート JPN ページ 167  
 住民税納付先別一覧表 JPN ページ 175  
 住民税納付データ ロード JPN ページ 177  
 住民税納付ファイル (作成) 175  
 住民税  
   概要 161  
   住民税額レコード初期作成プロセスの概要 165  
   データの設定 44  
   郵便番号のオーディットおよび訂正 166  
   レポート 175  
 受給者別エリメント割当 (財形貯蓄控除)  
   201  
 受給者リスト ページ 76、 209、 213  
 賞与  
   概要 55  
   社会保険料の計算 112  
 省略形 (エリメント名) 16  
 所得税源泉徴収簿 JPN ページ 189  
 所得税データ管理 JPN ページ  
   184、 185、 214、 216  
 所得税の源泉徴収  
   概要 181  
   設定 183  
   扶養控除 183  
   レポート 188  
 所得税扶養家族データ管理 JPN ページ  
   184、 186、 214、 216  
 所得税  
   給与からの所得税 (概要) 181  
   賞与 (概要) 182

## す

随時改定の資格 110

## せ

設定  
   一般 21  
   カレンダー グループ ID 23  
   基本給 54  
   給与処理 56

給与明細書 46  
 銀行振込 226  
 財形貯蓄控除 194  
 時間管理用変数 28  
 支給タイプ 23  
 社会保険処理 40  
 従業員の社会保険データ 115  
 住民税 44  
 所得税の源泉徴収 183  
 通勤手当データ 102  
 ファイル ハンドル 30  
 労働保険データ 149  
 セットアップ マネージャ 3

## そ

遡及支払い計算 24  
 その他社会保険届ファイル作成 JPN ページ  
   141、 144  
 その他の累計ページ 199

## た

対象年度  
   住民税のための定義 162  
   定義 33  
 退職金 (概要) 91  
 退職金源泉徴収票 JPN ページ 98  
 退職金源泉徴収票ページ 98  
 退職金データ管理 JPN ページ 94

## ち

超過勤務時間変数 61  
 超過勤務手当 54

## つ

通勤手当 JPN ページ 103  
 通勤手当ページ 103、 105  
 通勤手当  
   概要 99  
   課税および非課税 101  
   現金および現物 100  
   支給期間中の変更に対する調整 106

支給の周期 99  
 総額の入力 103  
 通勤区間の入力 105  
 データの設定 102  
 入力方法 100  
 配布された支給 102

## て

定時決定の資格 110  
 テンプレート JPN ページ 47、 50  
 テンプレート配置 JPN ページ 47、 48

## と

統合 2、 8  
 導入 3  
 特別徴収義務者指定番号 (定義) 33  
 年調セルフサービス データ ロード JPN ページ 213  
 年調データ ロード ページ 219

## に

日本での銀行振込 (FB ファイルの作成) 229

## ね

年末調整データ確認/更新 JPN ページ 68、 69、 218、 220  
 年末調整データ ページ 213、 214  
 年末調整レポート データ ロード JPN ページ 68、 218、 219  
 年末調整  
   概要 203  
   データ収集 (印刷されたレポート) 206  
   データ収集 (セルフサービス) 205  
   データの入力 210  
   レポート (準備) 217  
   レポート 203、 207

## の

納付元事業所テーブル JPN ページ 35

納付元事業所  
   設定 34、 35  
   定義 33

## は

配布エレメント  
   エレメント タイプ コード (PIN\_TYPE) 14  
   概要 8  
   管理 10  
   機能分野コード 13  
   給与および賞与の支給 58  
   給与および賞与のプロセス リスト 58  
   作成 9  
   社会保険料控除 113  
   所得税控除 189  
   所有者 10  
   退職金 91  
   通勤手当支給 102  
   表示 20  
   名称指定規則 11

## ひ

ビジネス プロセス (説明) 5  
 ビジネス プロセス 1  
 標準報酬月額保険料額表 JPN ページ 41  
 標準報酬月額  
   月額変更届 135  
   算定基礎届総括表 136  
   算定基礎届 136  
   等級 110  
 標準報酬等級の表示 41

## ふ

ファイル ハンドル JPN ページ 30、 45、 232  
 ファイル ハンドルの設定 30  
 複数雇用レコードに対する標準報酬月額および保険料の計算 116  
 複数雇用レコード 212  
 複数の職務、標準報酬月額および保険料の計算 116  
 扶養控除等申告書 JPN ページ 208

プログラム エlement マッピング ページ  
250  
分割 26

## へ

### 変数

休暇欠勤 61  
超過勤務 61

## ほ

報酬月額関連レポート 125  
報酬月額計算結果の確認 JPN ページ  
127、128  
報酬月額  
計算結果 128  
計算 110  
ロード結果プロセス 127  
法定調書合計表基礎資料 JPN ページ  
222、224  
保険事業所  
社会保険の設定 37  
設定 34  
定義 33  
労働保険の設定 39  
保険料・配特控除申告書 JPN ページ 209

## ま

前職データ ページ 213

## ゆ

有給休暇 (PTO)  
概要 62  
繰り越し 62  
取得 63  
郵便番号 JPN ページ 45、46  
郵便番号エラー 166

## り

離職証明書 JPN ページ 84、85

離職証明書ロード JPN ページ 75、76

## れ

レポート (一覧と詳細) 253

## ろ

労働保険事業所 JPN ページ 35、39  
労働保険データ管理 JPN ページ 150  
労働保険データの設定 149  
労働保険ルール  
64 歳での免除 148  
概要 147  
短時間労働被保険者 148  
労働保険レポート データ管理 JPN ページ  
153、154  
労働保険レポート 157

